

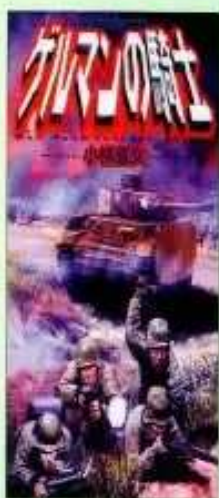
小林源文の単行本



新装版  
[タイムトルーパー]

《全1巻》

◆定価680円(税込)



[ゲルマンの騎士]

《全1巻》

◆定価840円(税込)



[SAMURAI SOLDIER]  
サムライソルジャー

《全1巻》

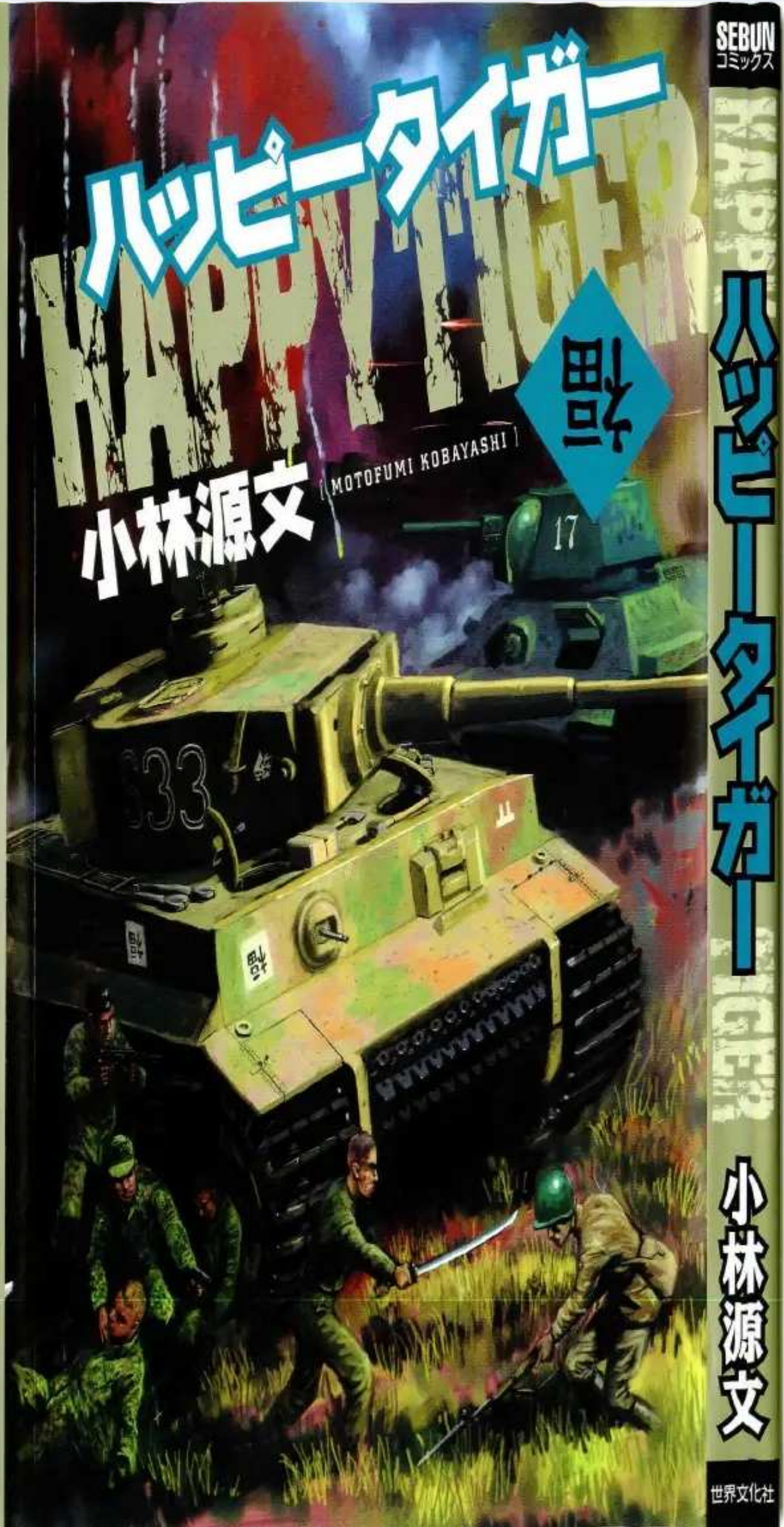
◆定価780円(税込)



[TOKYO WARS]  
トーキョー・ウォーズ

《全1巻》

◆定価840円(税込)



ハッピータイガー

小林源文

世界文化社



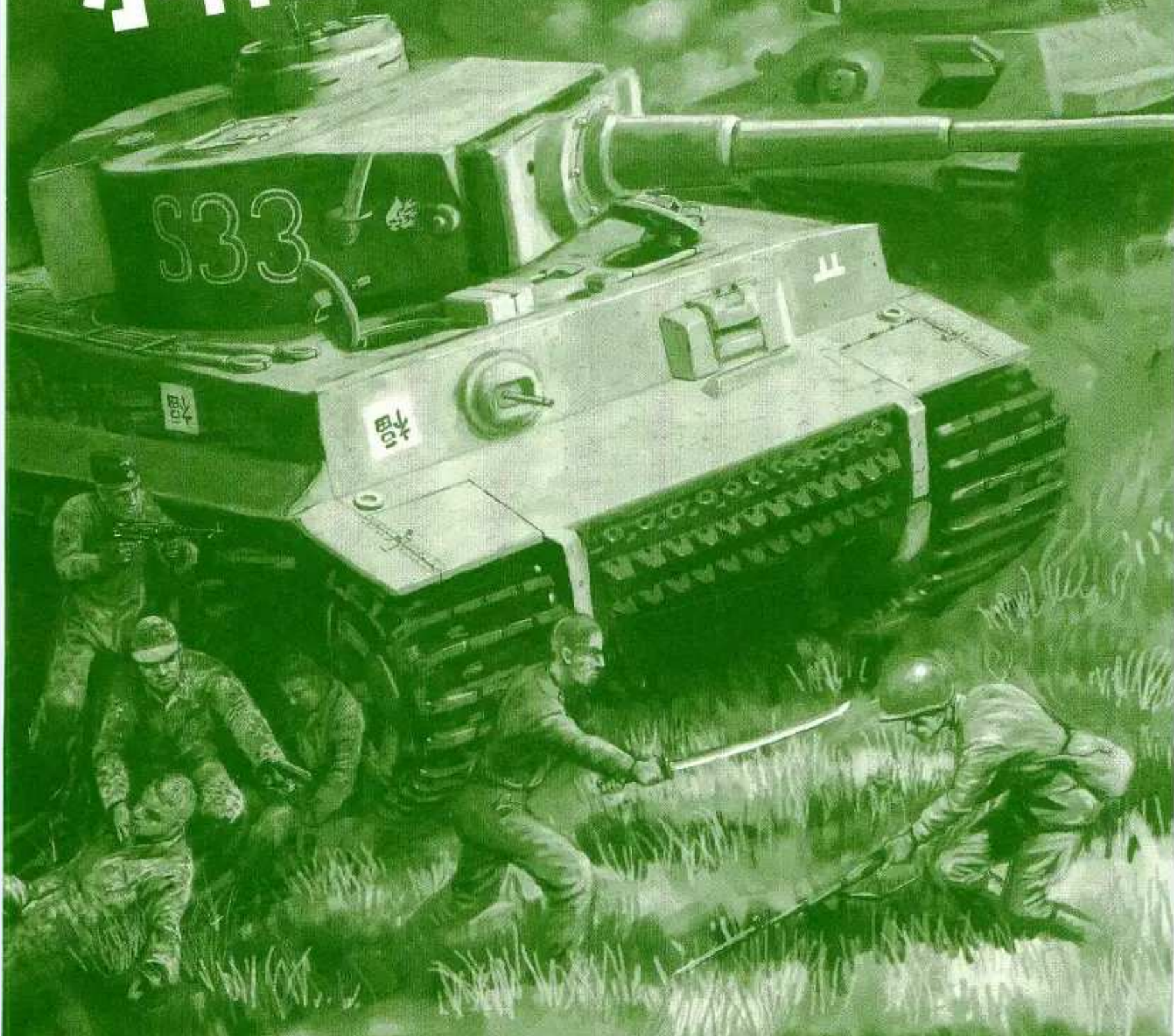
# ハッピータイガー

小林源文

[MOTOFUMI KOBAYASHI]

豊

17





# ハッピータイガー

小林源文

[ MOTOFUMI KOBAYASHI ]

豊





# まえがき

このストーリーのアイデアは、二十年以上前に渋谷のミリタリーショップの店員から聞いた話です。六十代の老人の方がドイツ軍の軍服を懐かしそうに見ていて、「わしは昔コレ着ていたんだ」という話で、満州の関東軍の地図測量班にいて国境を越えて深入りし、戻れなくなり西へ西へと歩いて（まるで孫悟空やね）ドイツ東部軍に入ったという内容だった。最初聞いたとき「まさか！」って思いましたが、この話はこれだけでなく、満州での似たようなエピソードを他所でもいくつか聞いたのです。国境つたてで当時は壁とか明瞭な目印はなく、ついつい越えてしまえば戻れなくなつた話はいくつもあります。ここまでの話が本作『ハッピータイガー』の元になつた話で、当時MGの編集長をしていた市川氏と電話で打ち合わせして出来上がったストーリーなのです。

小説版ハッピータイガーこと『ビルマの虎』（カドカワノベルズ）著作者・梅本弘（これ市川氏のこと）よりは劇画のほうが出版が先で、こちらが原作と言えます。

また当時の日本はドイツと軍事同盟関係にあり、多数の日本人（留学生や商社マン）がドイツに滞在していました。有名な日系部隊の兵士でイタリー戦線で捕虜になり、ドイツ軍の前線本部で捕虜尋問を受けているとき、本部のドイツ軍の伍長が兵長の階級章をつけた日本人とその捕虜の日系兵士が会話をしたという記録もあります。また45年のベルリン攻防戦では国会議事堂の中で、ハラキリで自害したアジア人の武装SSの二団があつたとソ連軍の戦闘記録にあるようです。同じ頃投降したドイツ兵捕虜の選別中に、ロシア人志願兵のアジア系の二団がいて、自分たちは日本人だと言つていたのですが（日本語が話せない）、ただ一人だけ日本人としか思えない人物がいたと記録されています。池袋サムズミリタリアのオサム氏の調べです。

これらの事実関係を考えますと戦時中は百名前後の日本人がドイツ滞在中に徴兵され、武装SSや国防軍の兵士として参加していたようです。当時の記録は外務省を経て日本赤十字のほうにあるようですが、もう歴史の影に埋もれて発掘は不可能かな？

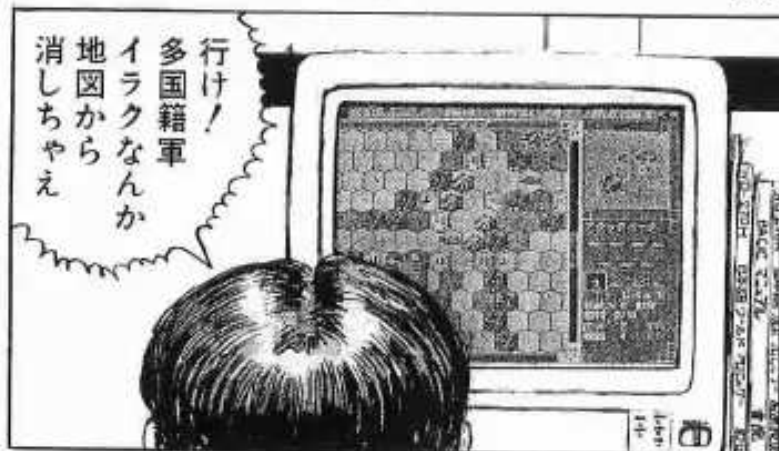
市川氏とは電話で、終戦間際のドイツでOSS主導により捕虜収容所で集めた武装SSや日本人やロシア人の志願兵で組織したカンパグループで、Vロケット開発技術者の奪回作戦を描こうと企画なんかしております。空回りかな……。

2002年4月20日 小林源文



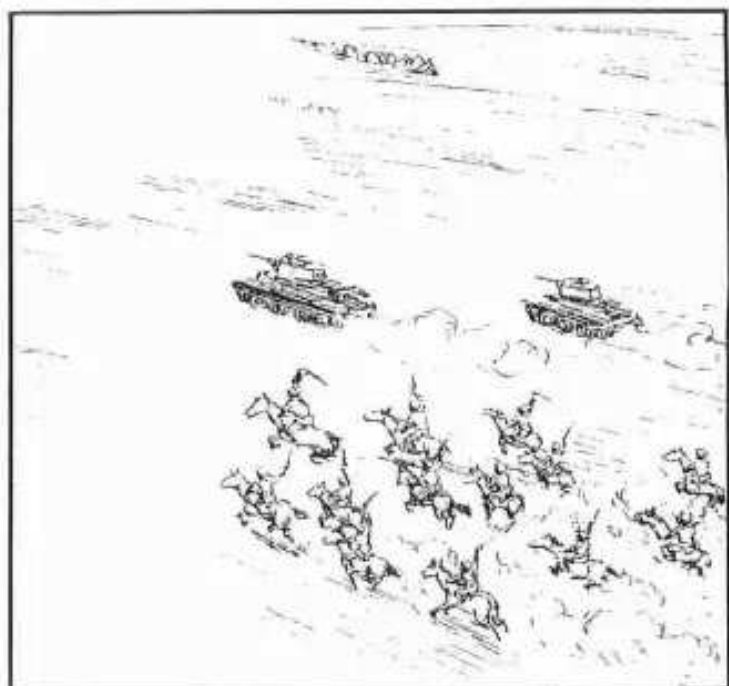
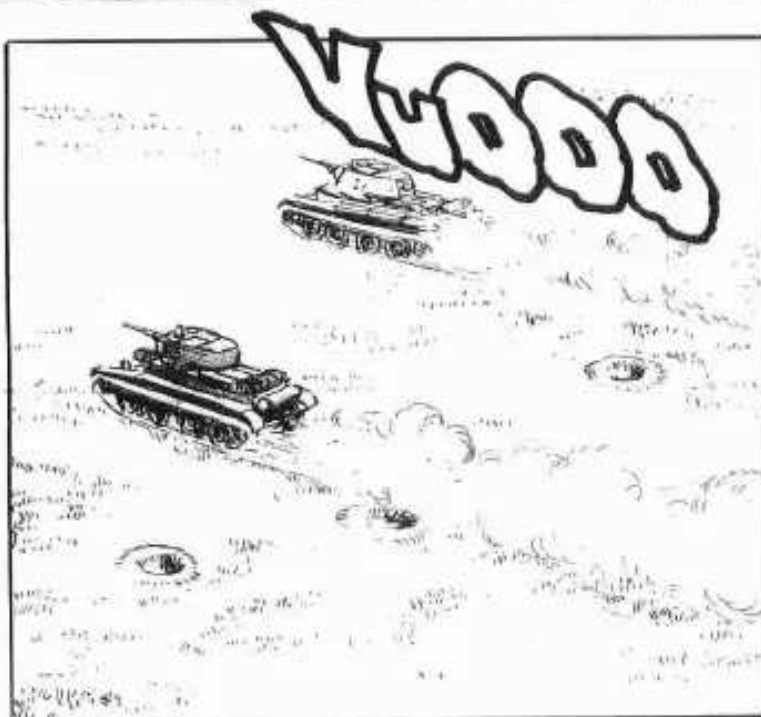
# ハッピータイガー

1991年2月19日神奈川県横浜市スタジオゲルベ

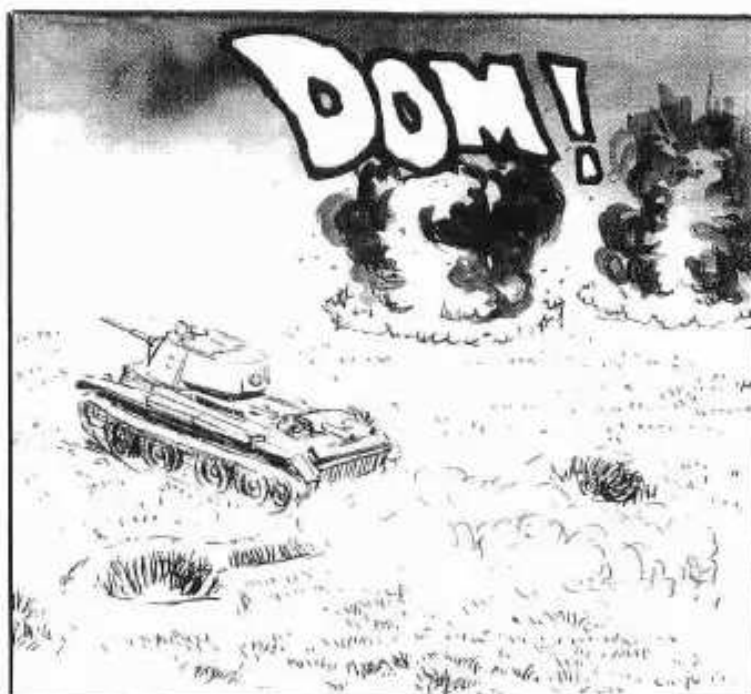
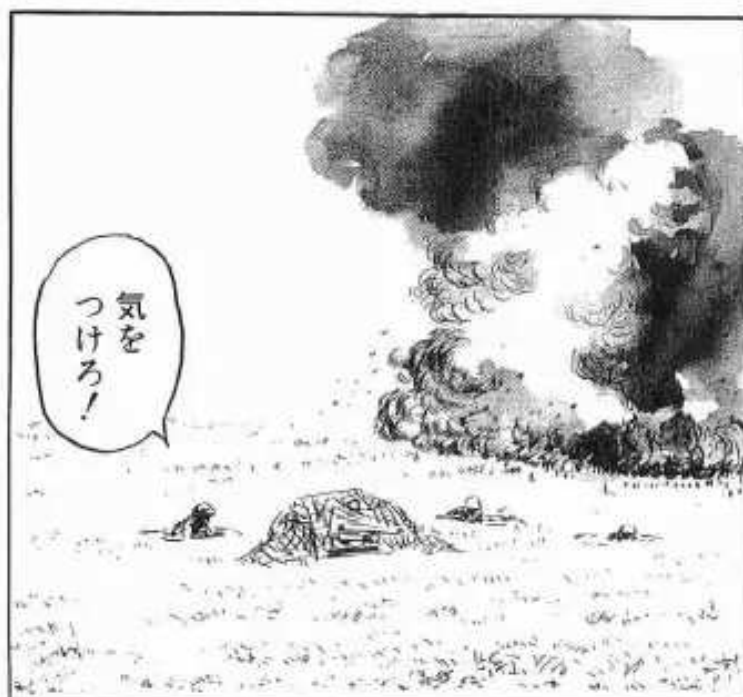




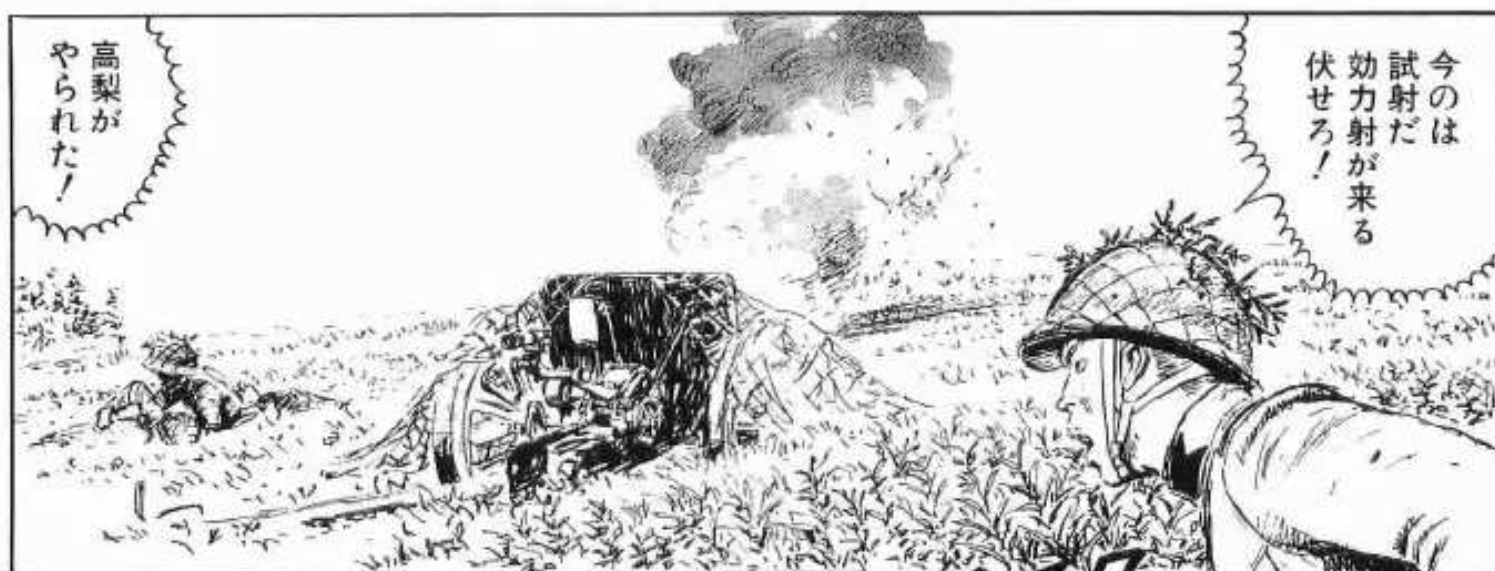
昭和14年 8月28日ノモンハン





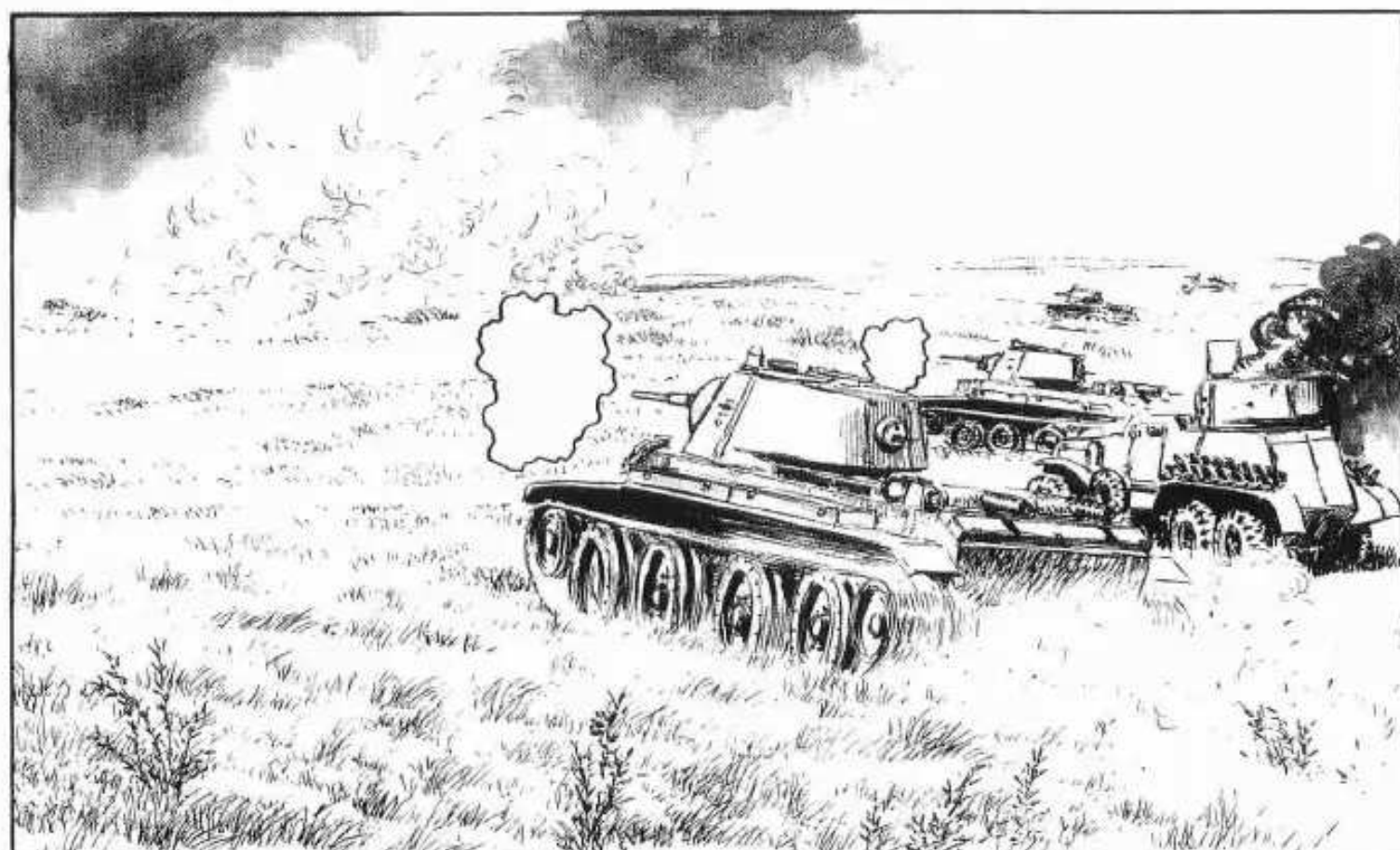
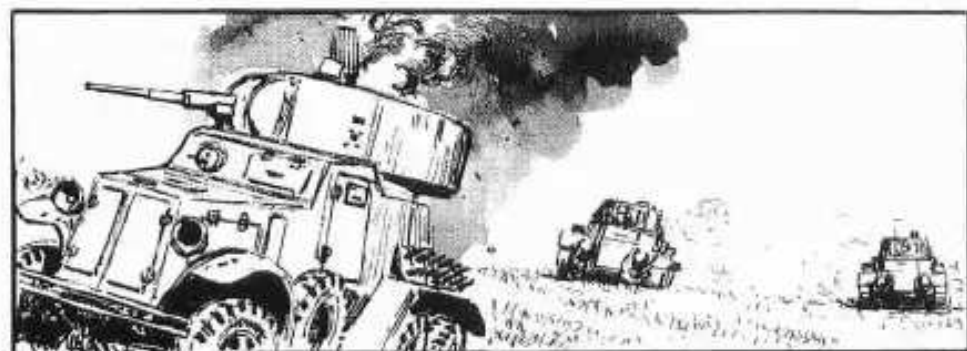




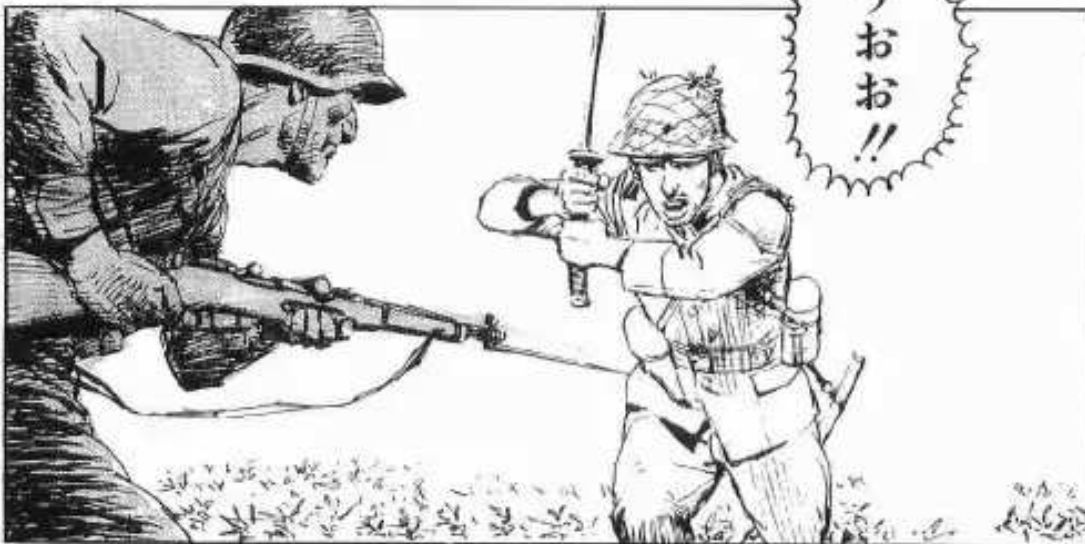




# ハッピータイガー





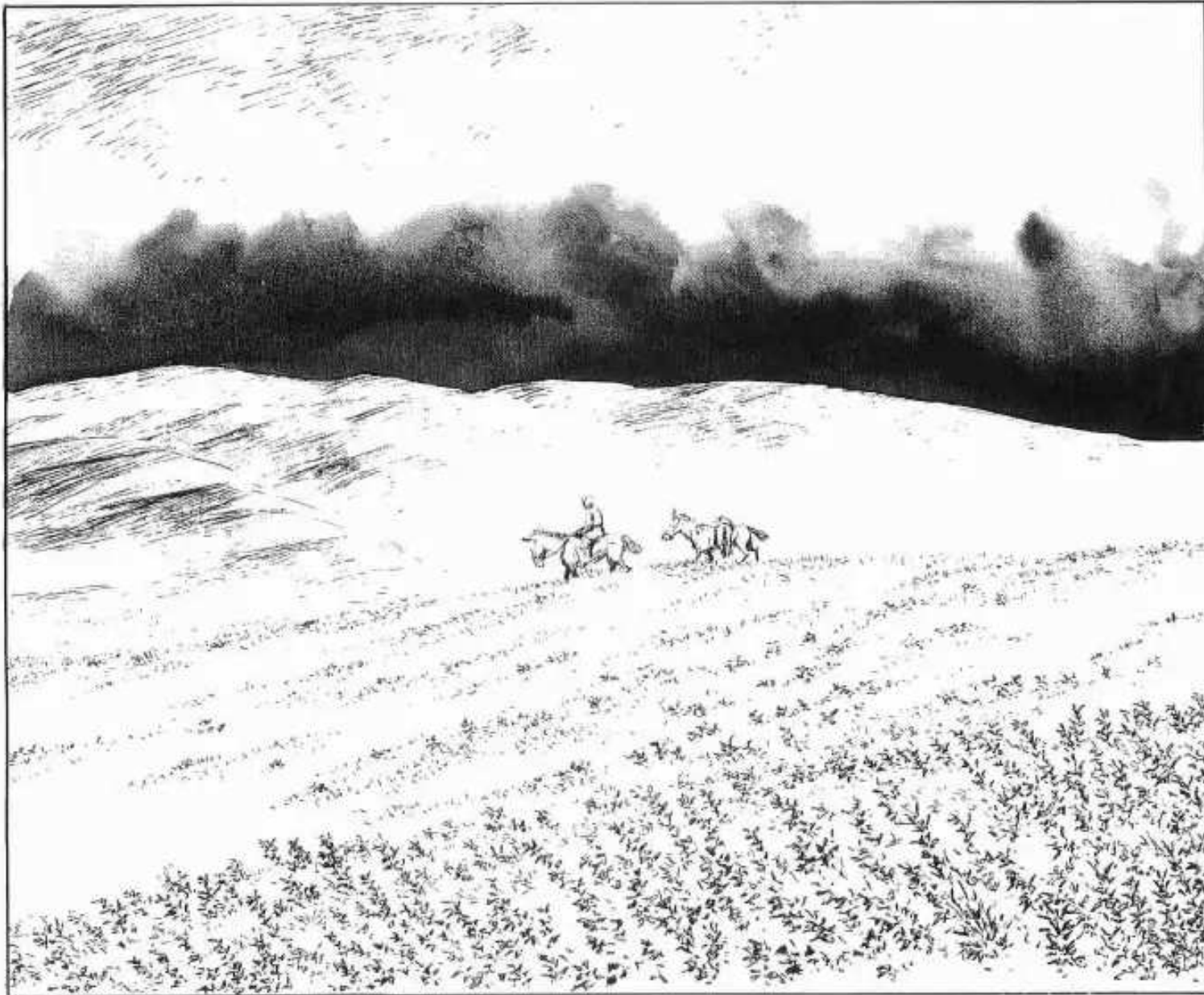




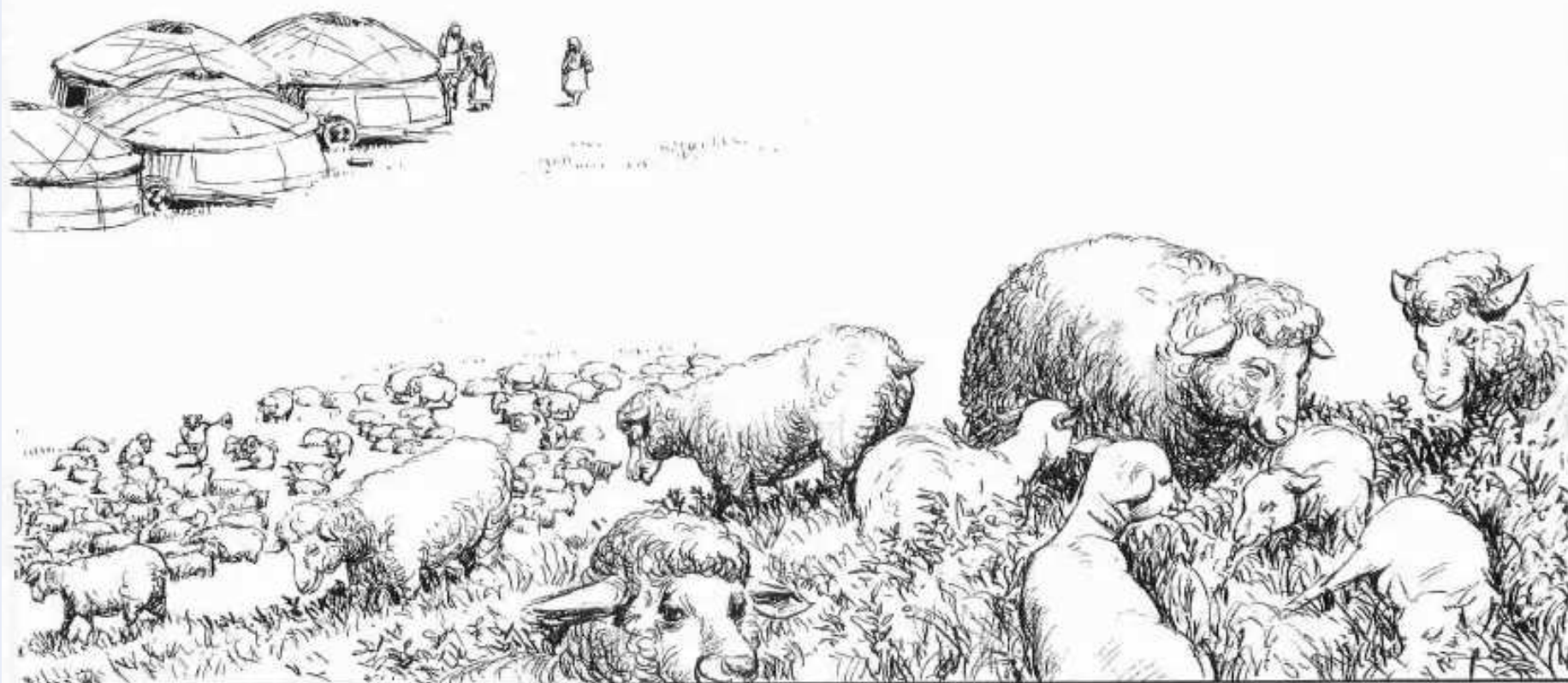
# ハッピータイガー



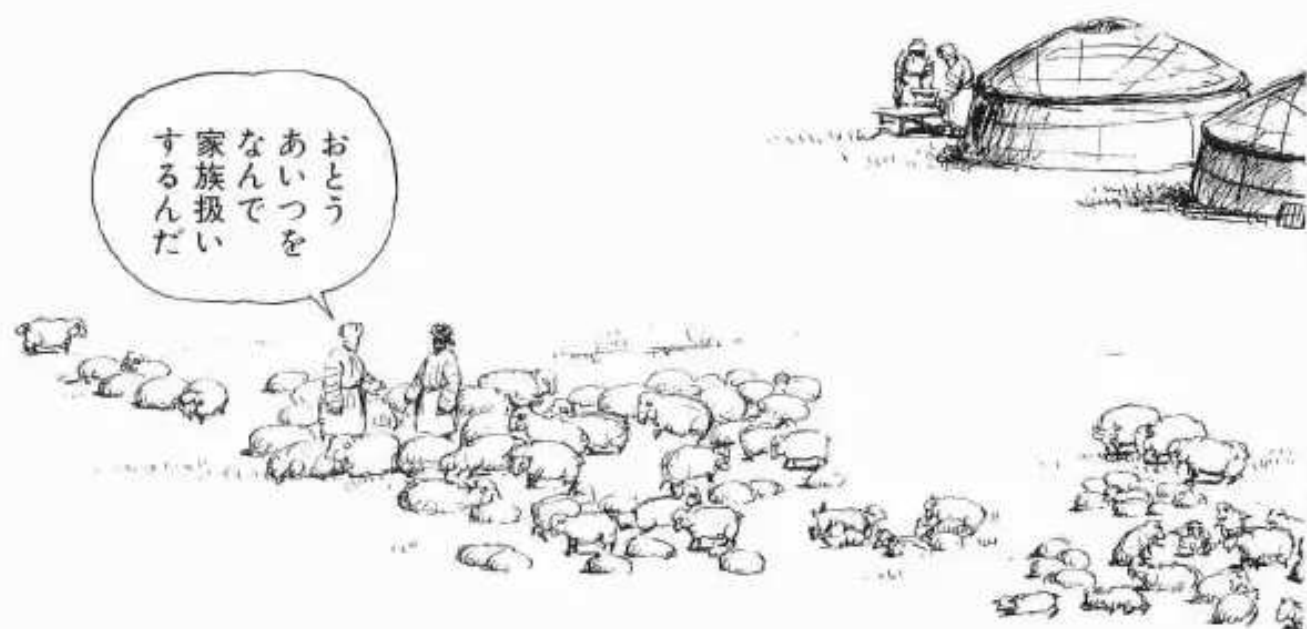




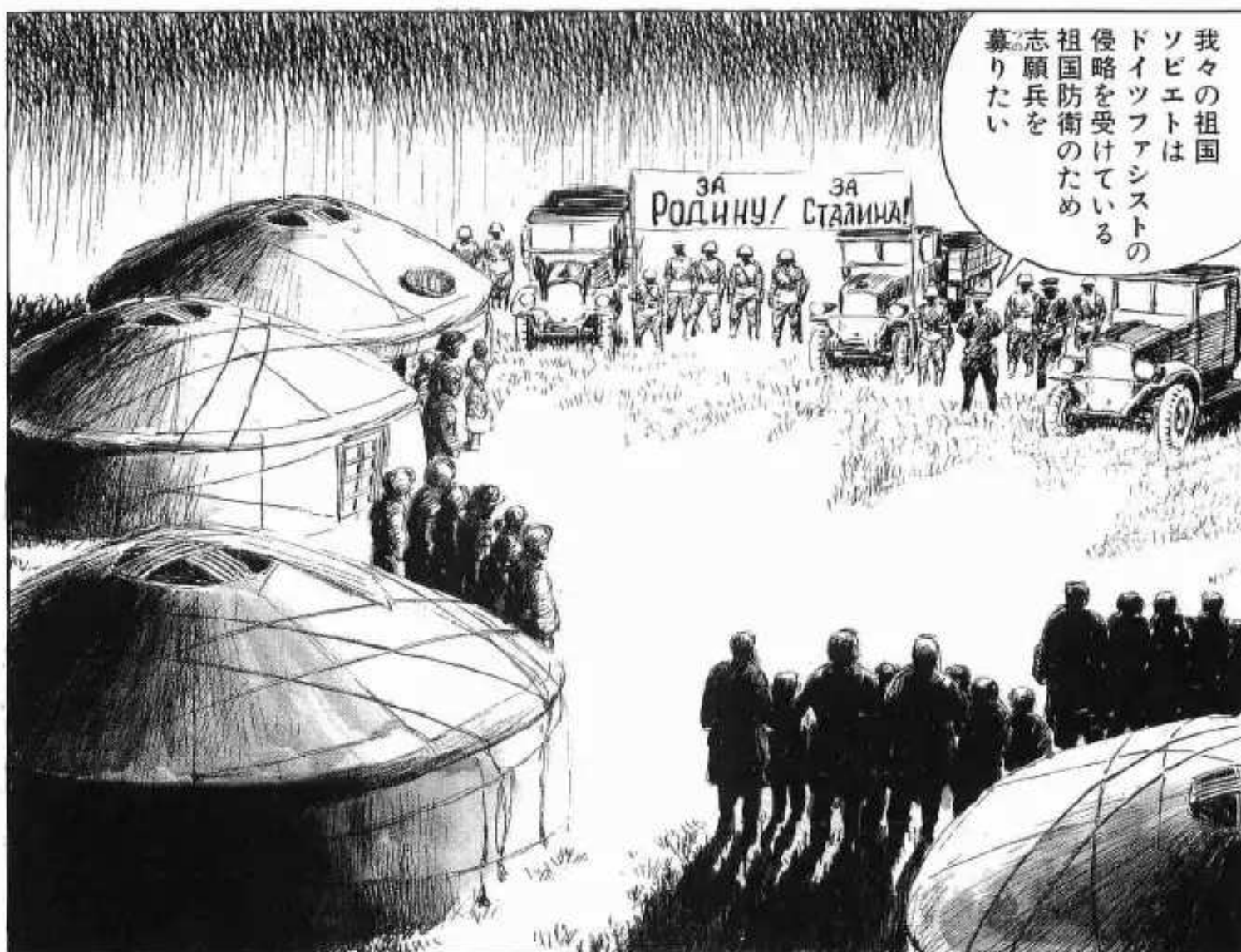






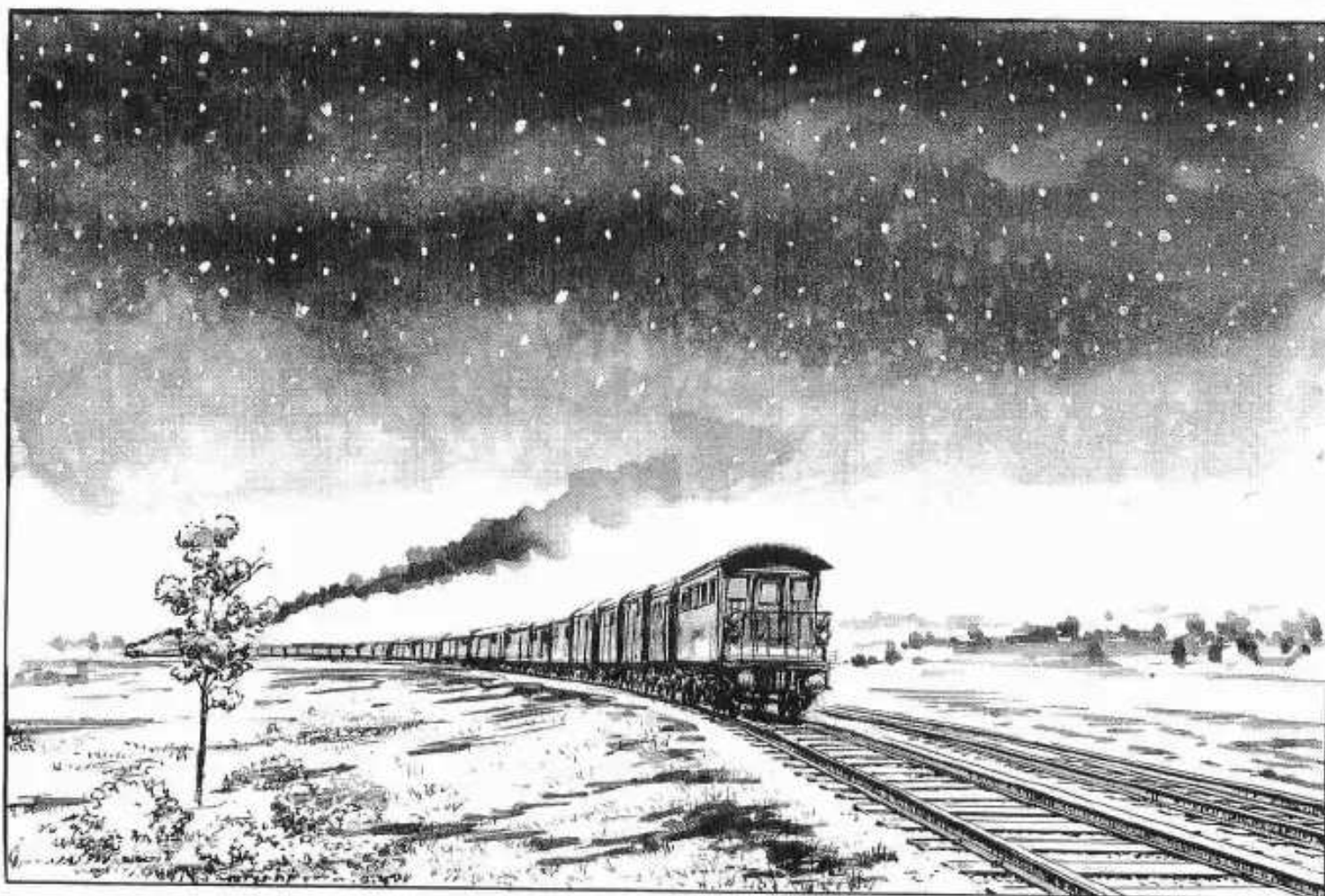








# ハッピータイガー

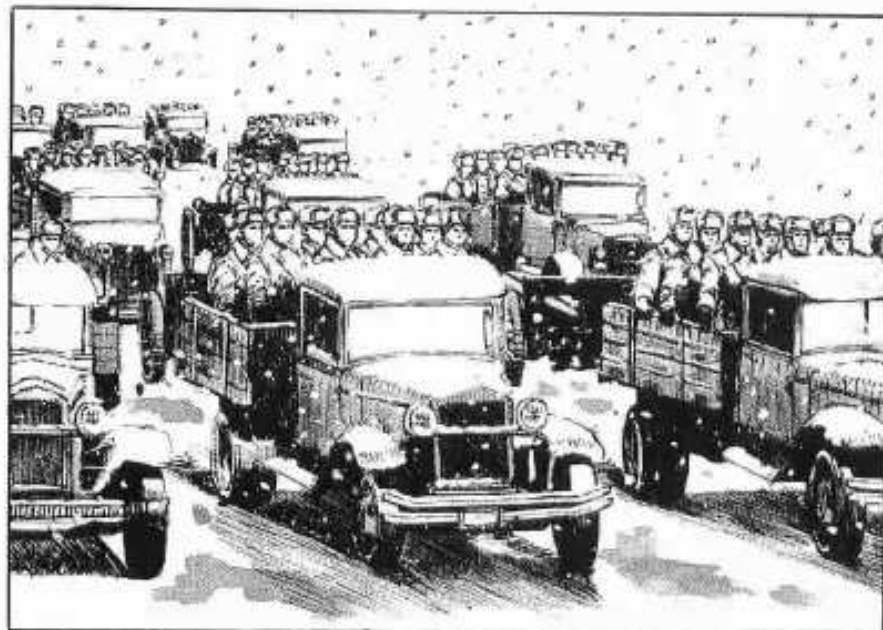




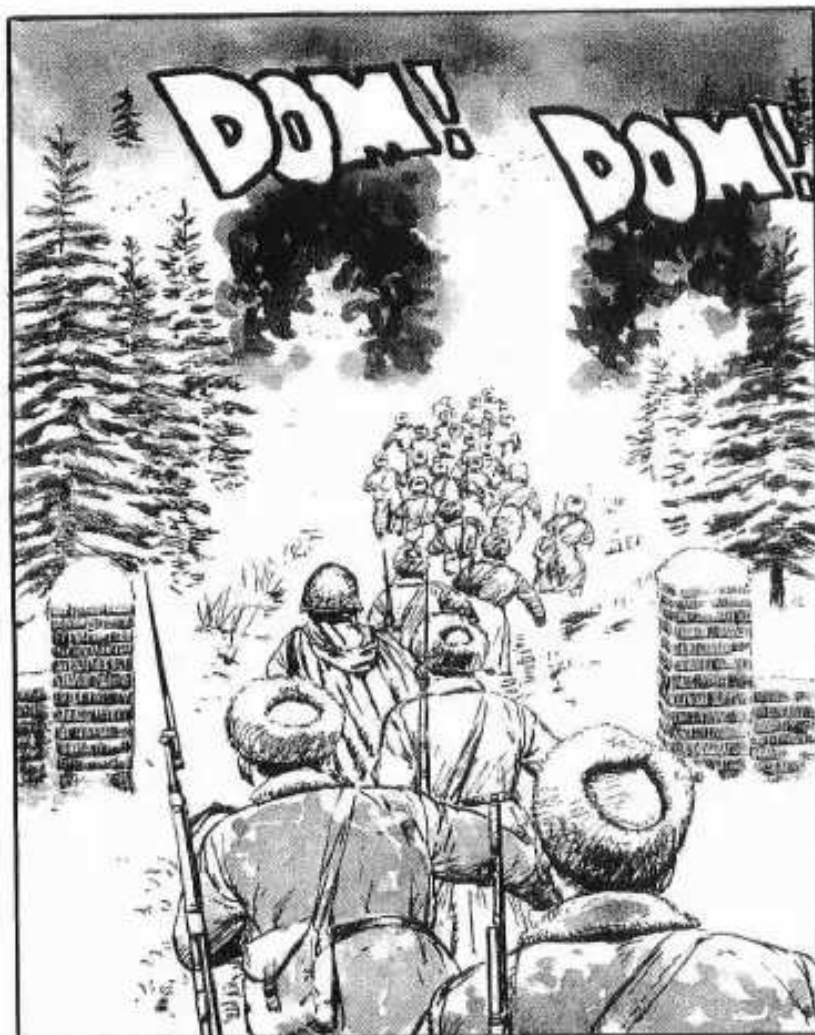




# ハッピータイガー









**BAM!**

1941年  
モスクワ前面



**SYA!**

**SYA!**

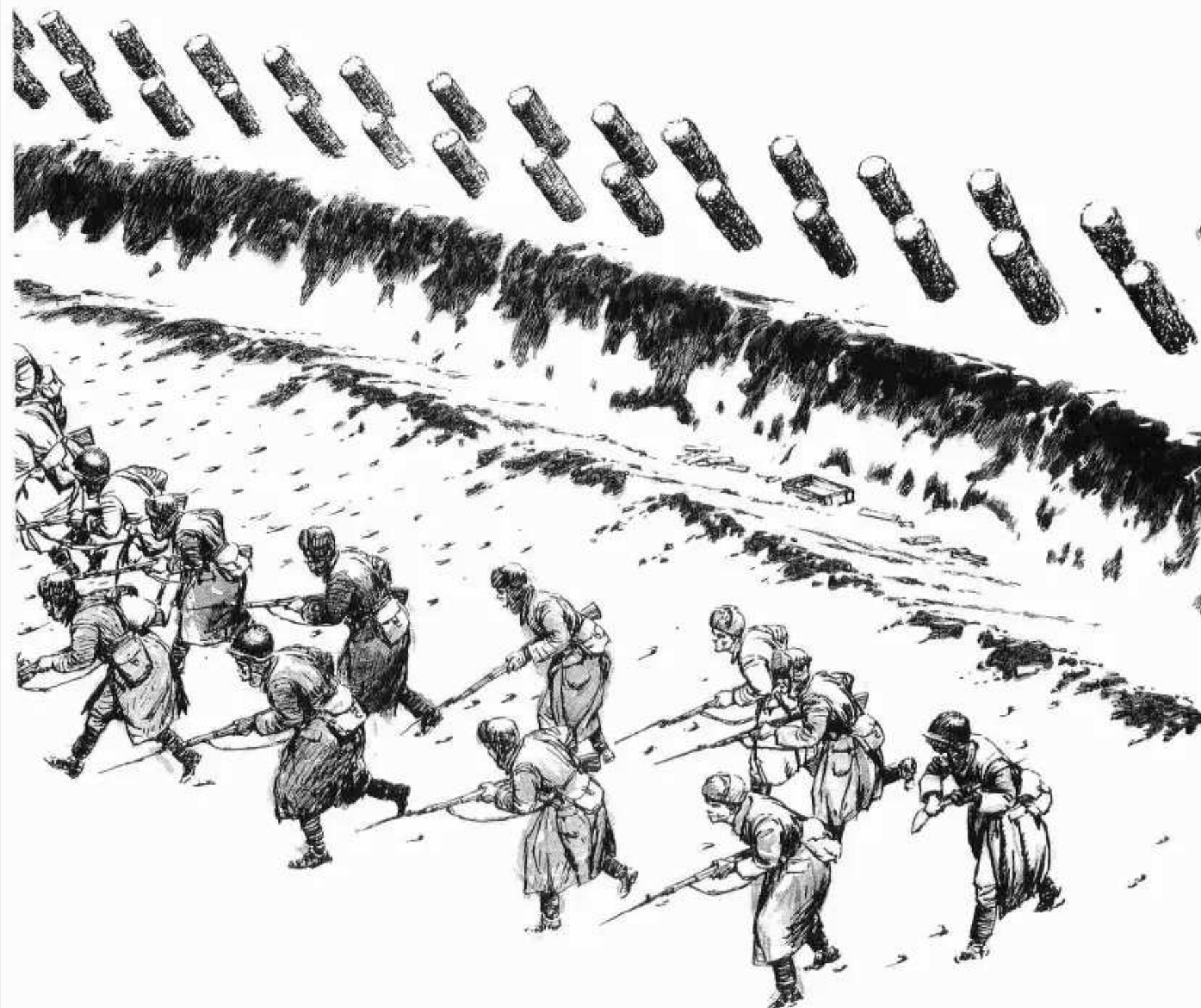
**SYA!**



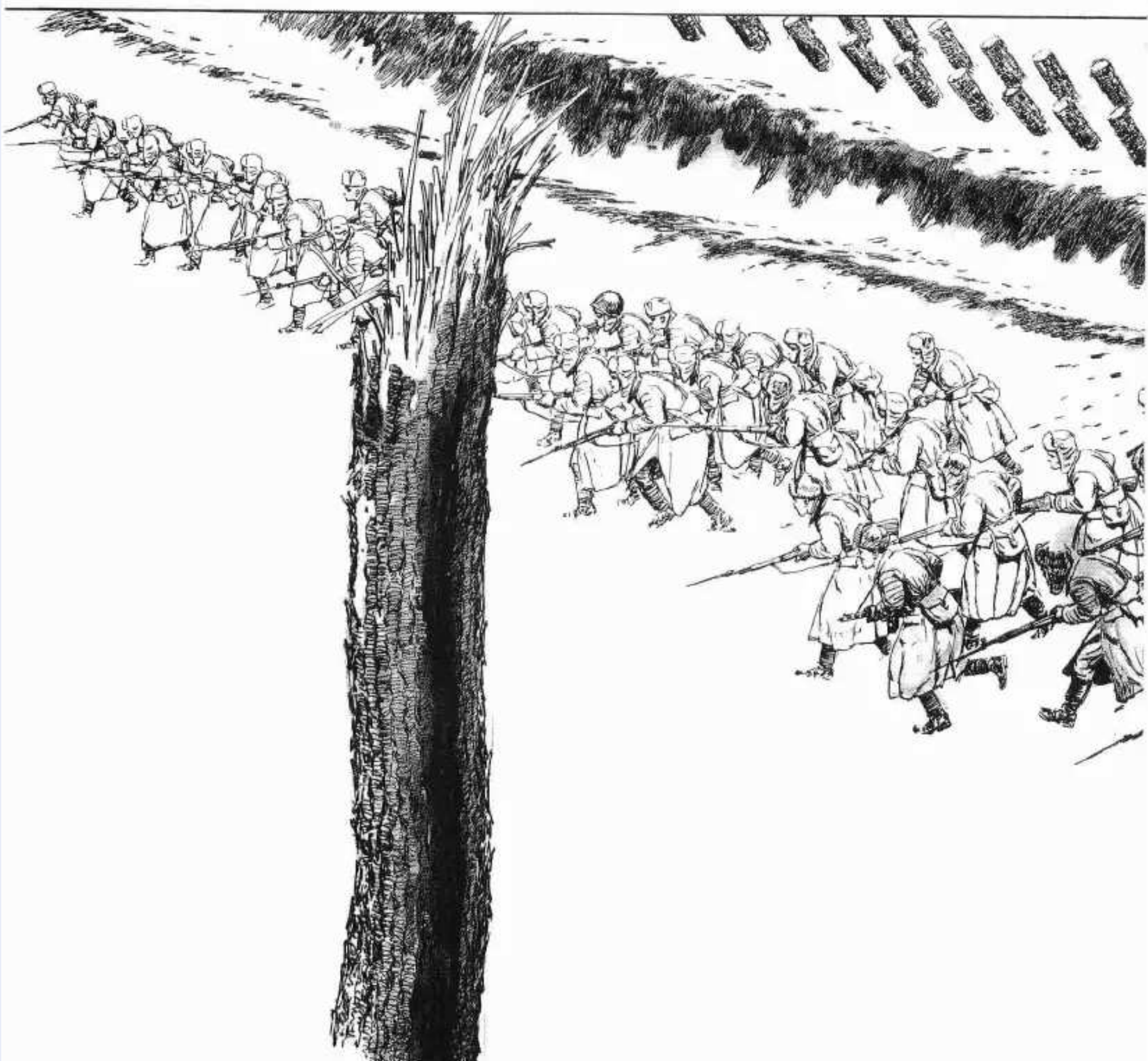
**DOM! DOM!**







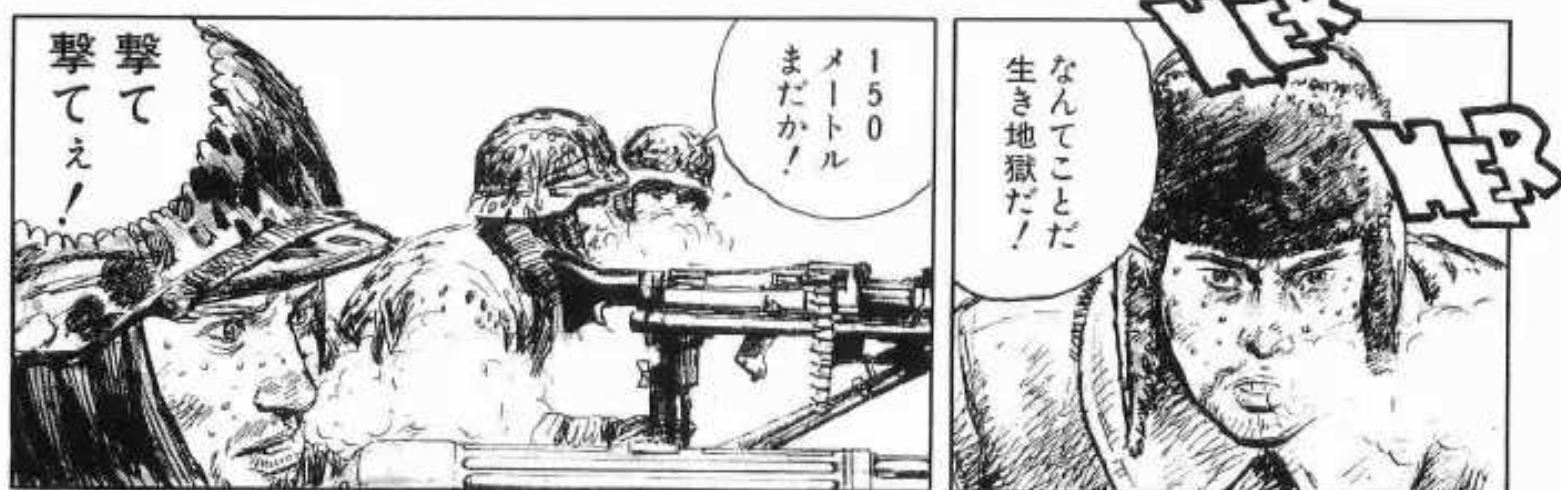
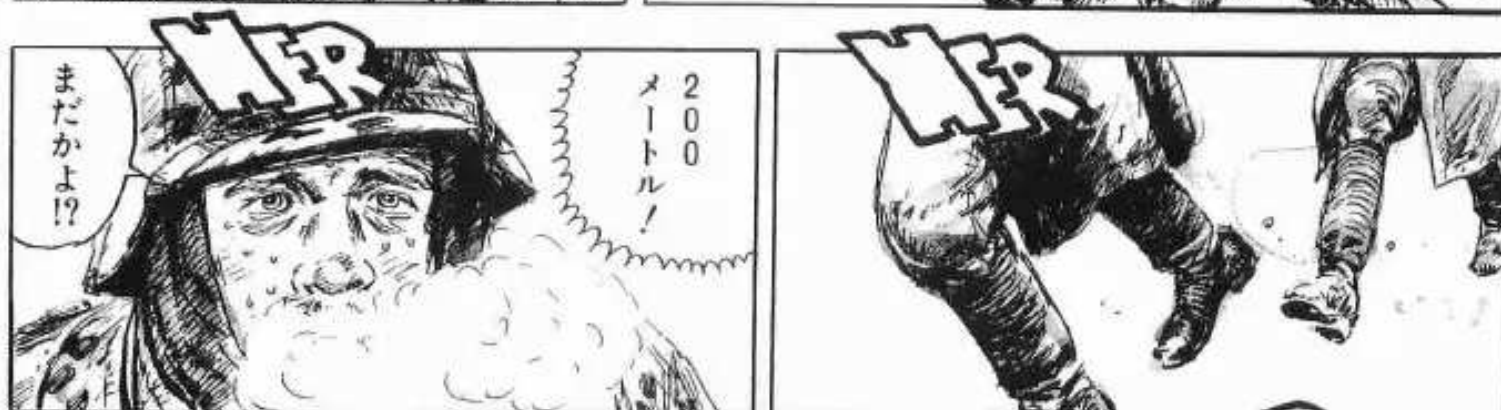


























# ハッピータイガー









# ハッピータイガー



懲罰大隊で  
潔白を  
証明しろ！



内務人民委員の  
豚野郎！



同志諸君！  
君らの任務は  
簡単明瞭だ  
ファシストの陣地  
まで地雷原を  
突破すればいい



畜生ども！

豚どもめ！



この機関銃は  
貴様らを  
支援するためじゃない  
立ち止まったり逃げる  
奴の背中が標的だ  
前進しろ！



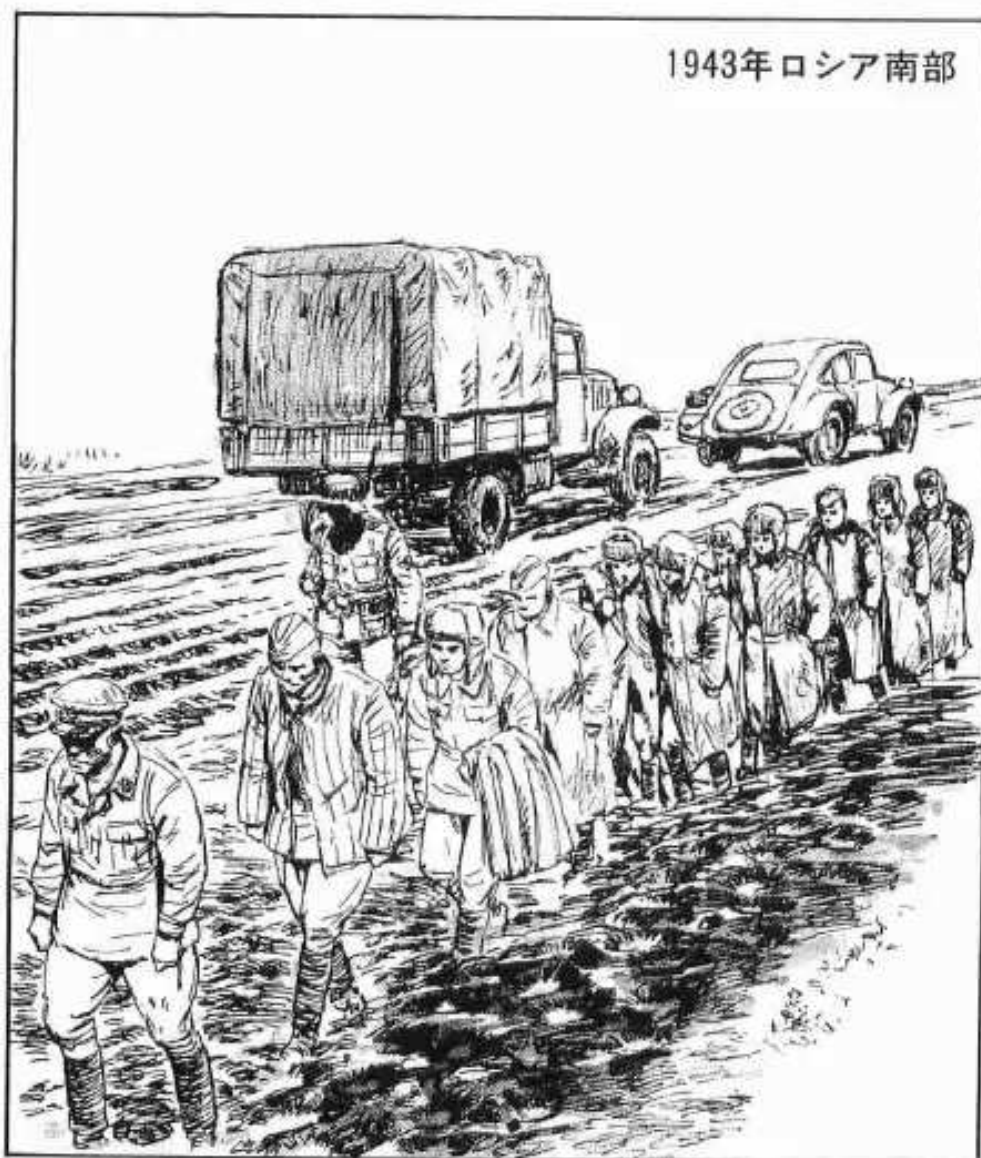


振り返るな  
バートル  
撃たれるぞ



DOKOKOKO!











# ハッピータイガー









# ハッピータイガー



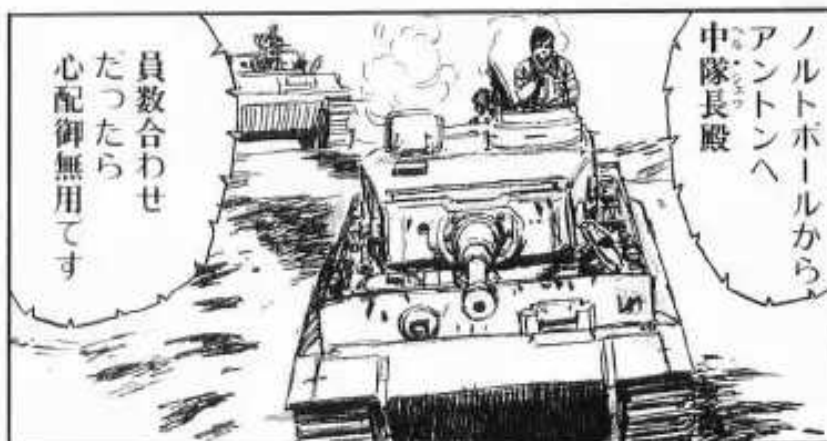




アントンから  
ノルトボールへ  
ハンスッ!  
そんな奴拾って  
どうするつもりだ



だてに長年  
軍隊の飯を  
食ってるわけじや  
ないであります



ノルトボールから  
アントンへ  
中隊長殿

員数合わせ  
たつたら  
心配御無用です



道が凍ってる  
滑るぞ!  
気をつけろ

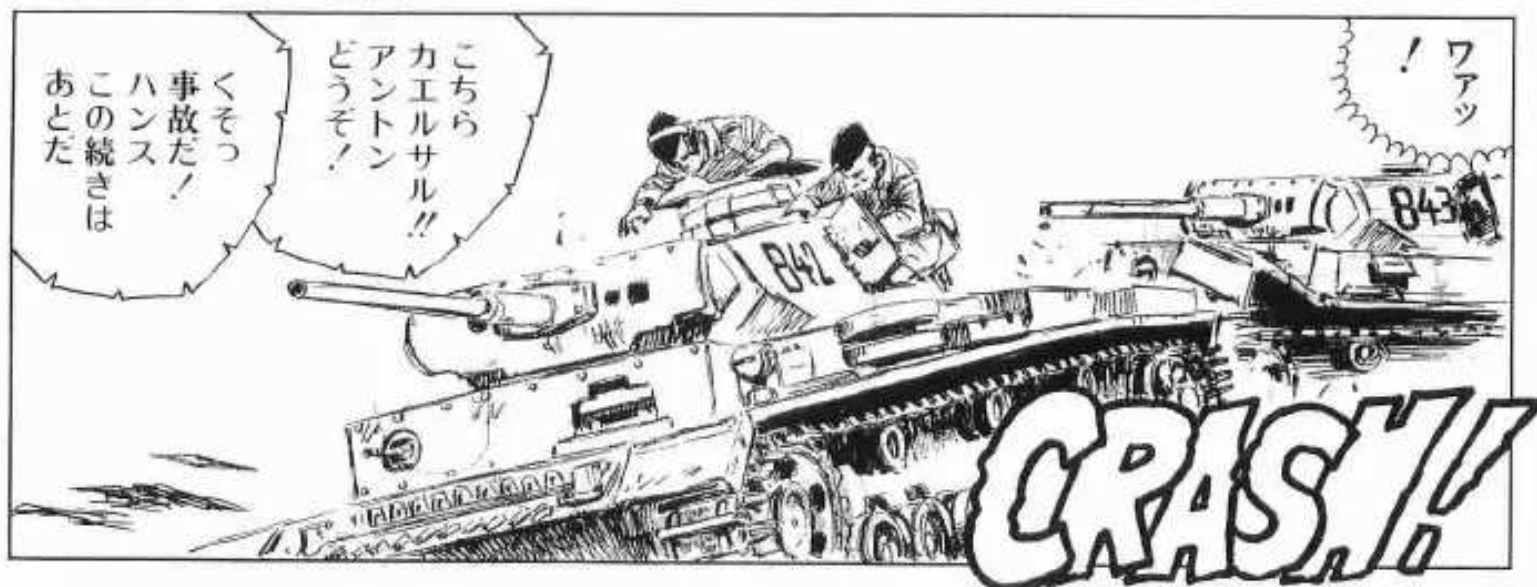
こちら  
ノルトボール  
自分の命の恩人です  
弾薬班か整備班に……



おいっ!  
ノルトボール  
中隊においとく  
つもりか?



# ハッピータイガー

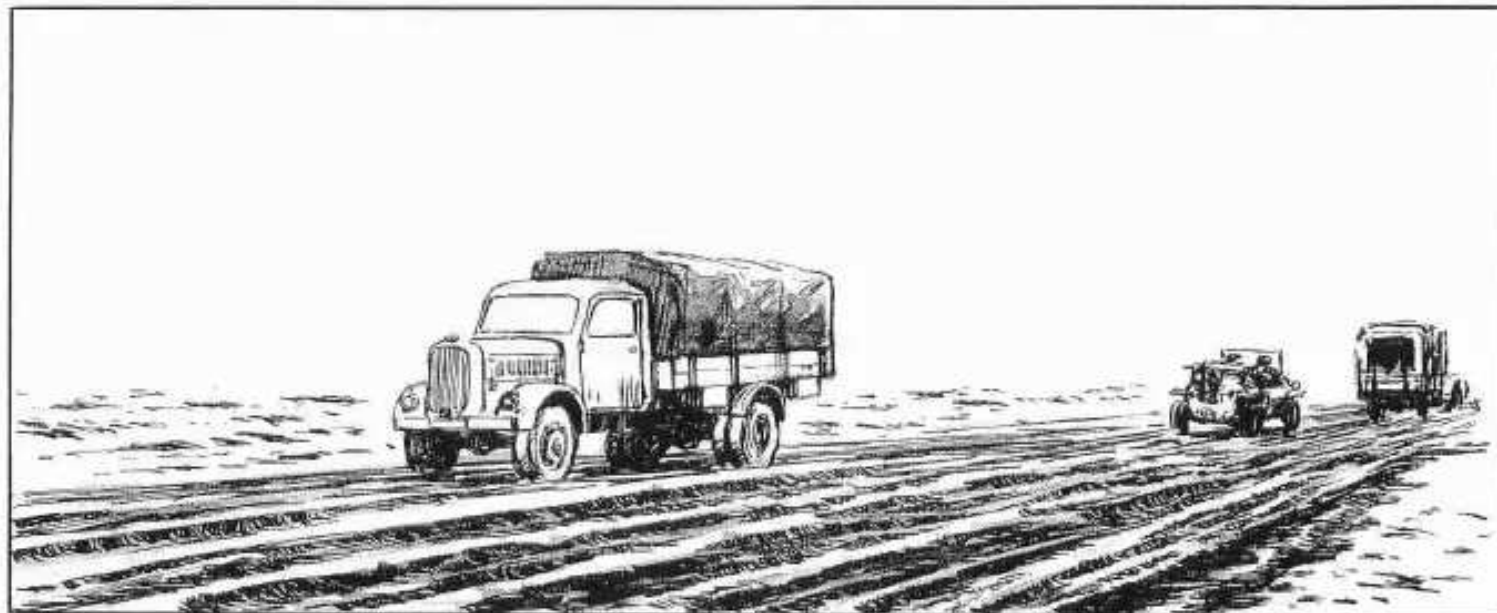




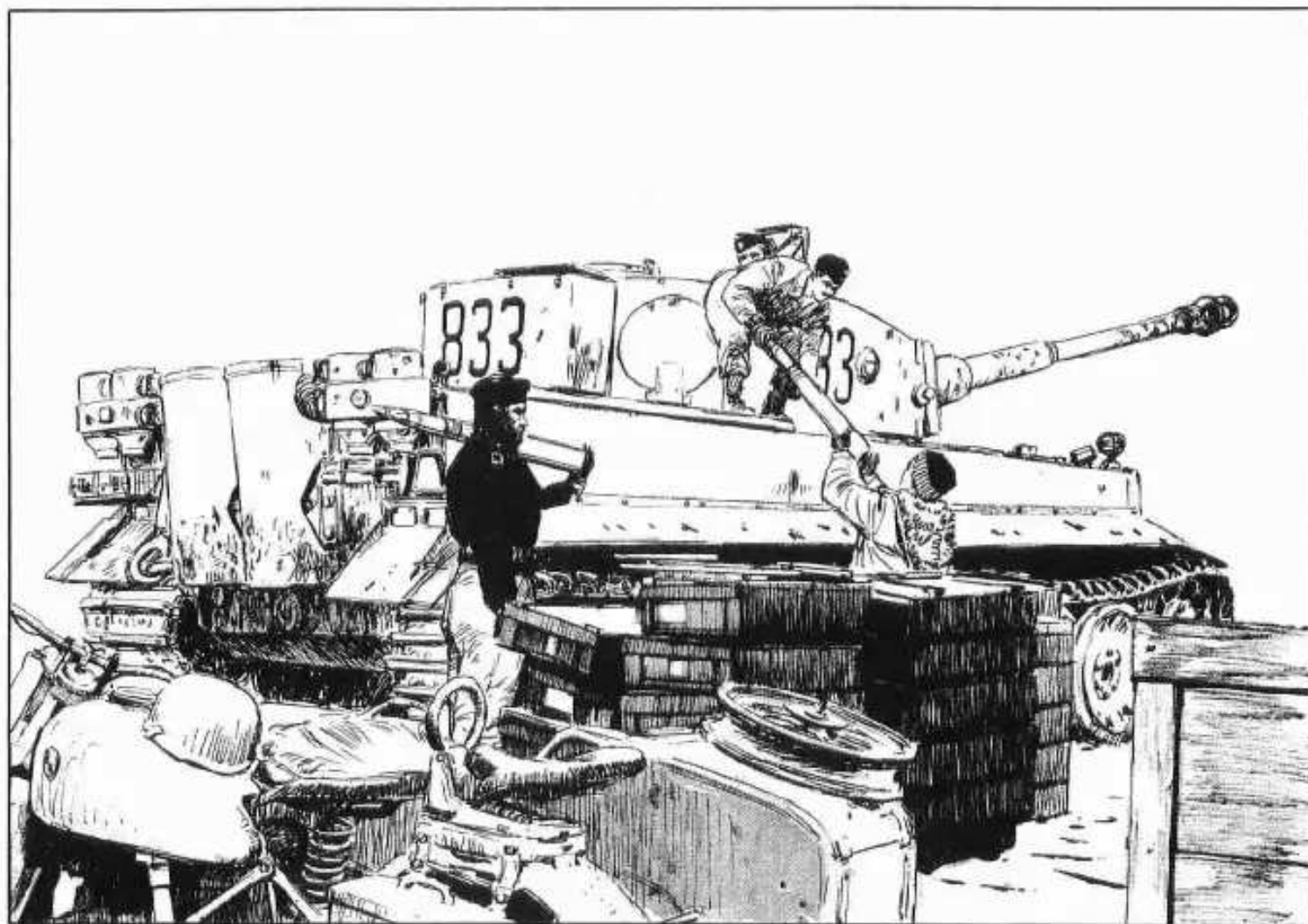




# ハッピータイガー







こう貼れば日本式  
逆さにすれば  
中国式です



厄払いです  
幸運を呼ぶ印です



なんだ  
そりや？  
バートル

曹長殿  
約束の  
おまじないです

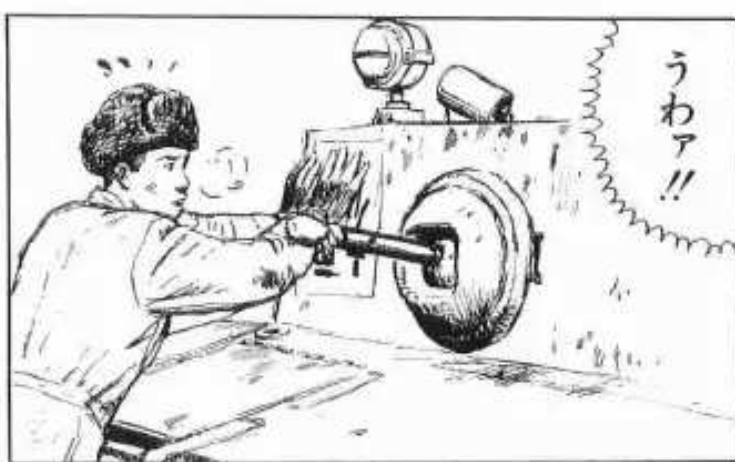


好きなどこに  
貼っとけよ  
忙しいんだ



痛えよ  
折れち  
まった

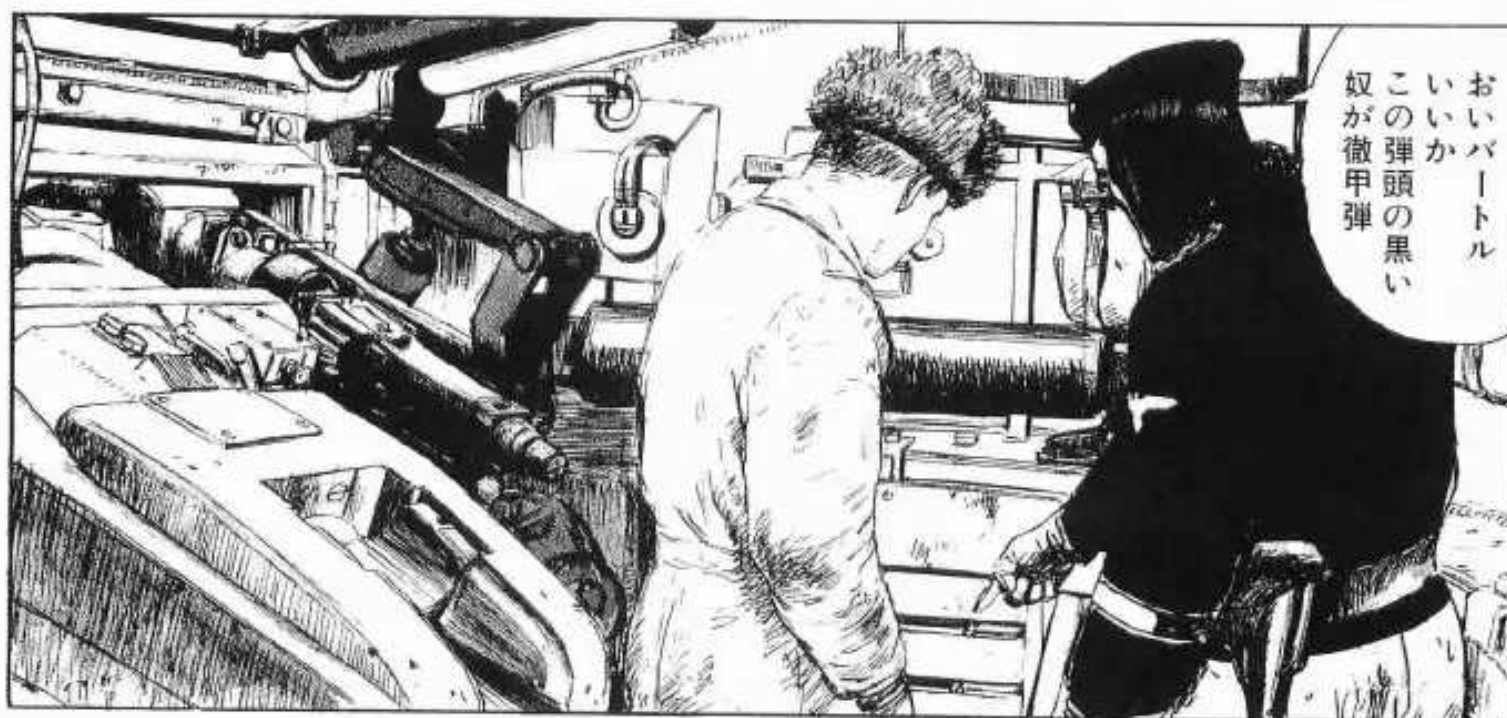
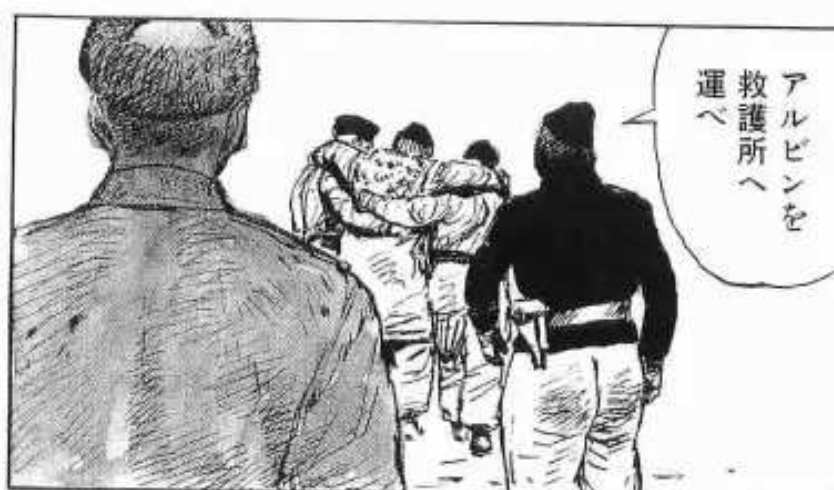
馬鹿野郎  
気を抜く  
からだ



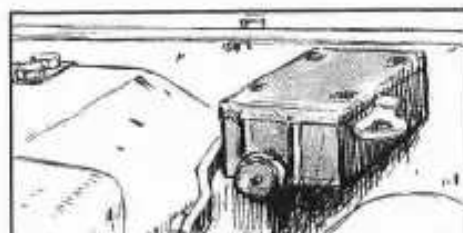
うわア!!



# ハッピータイガー

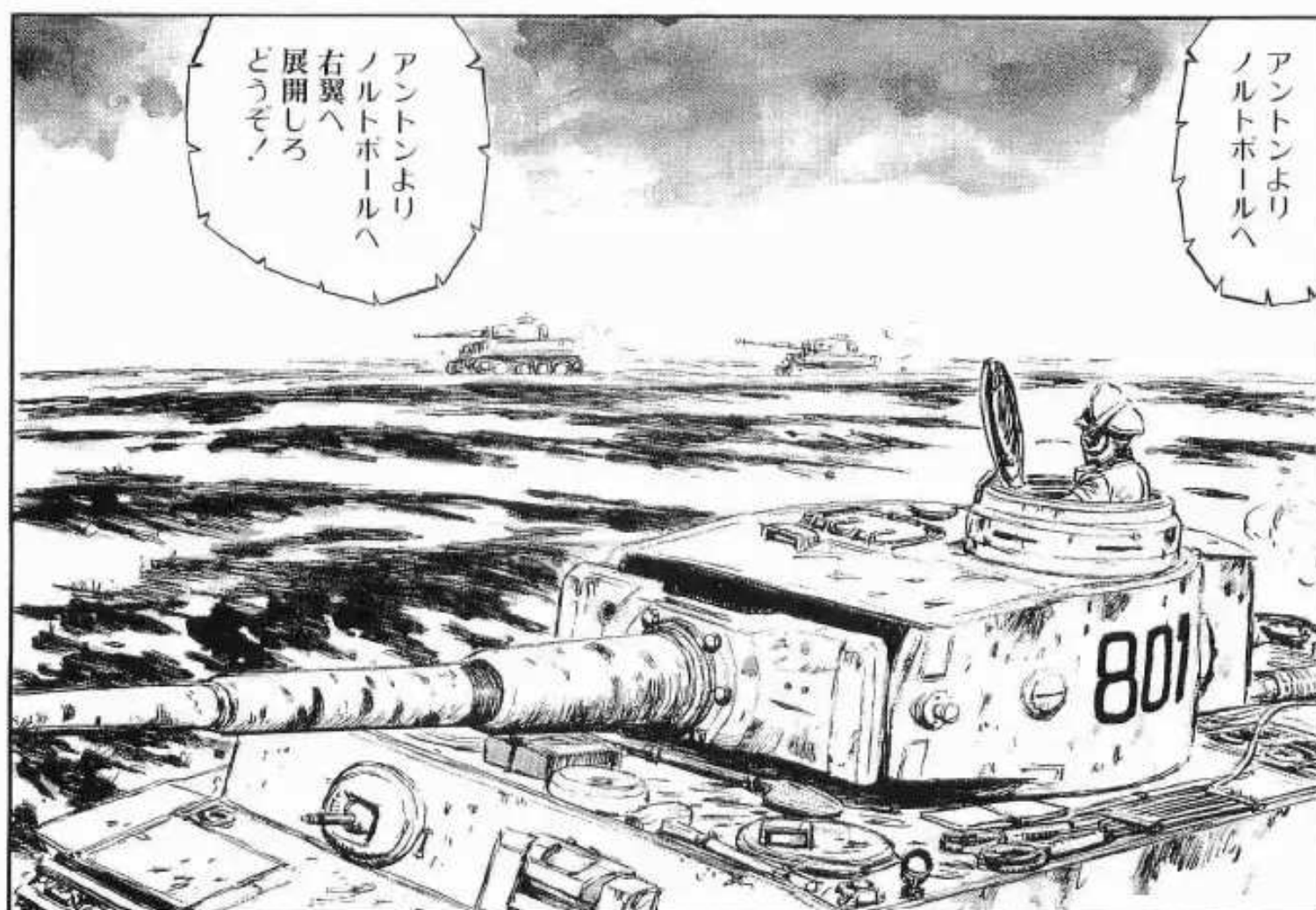
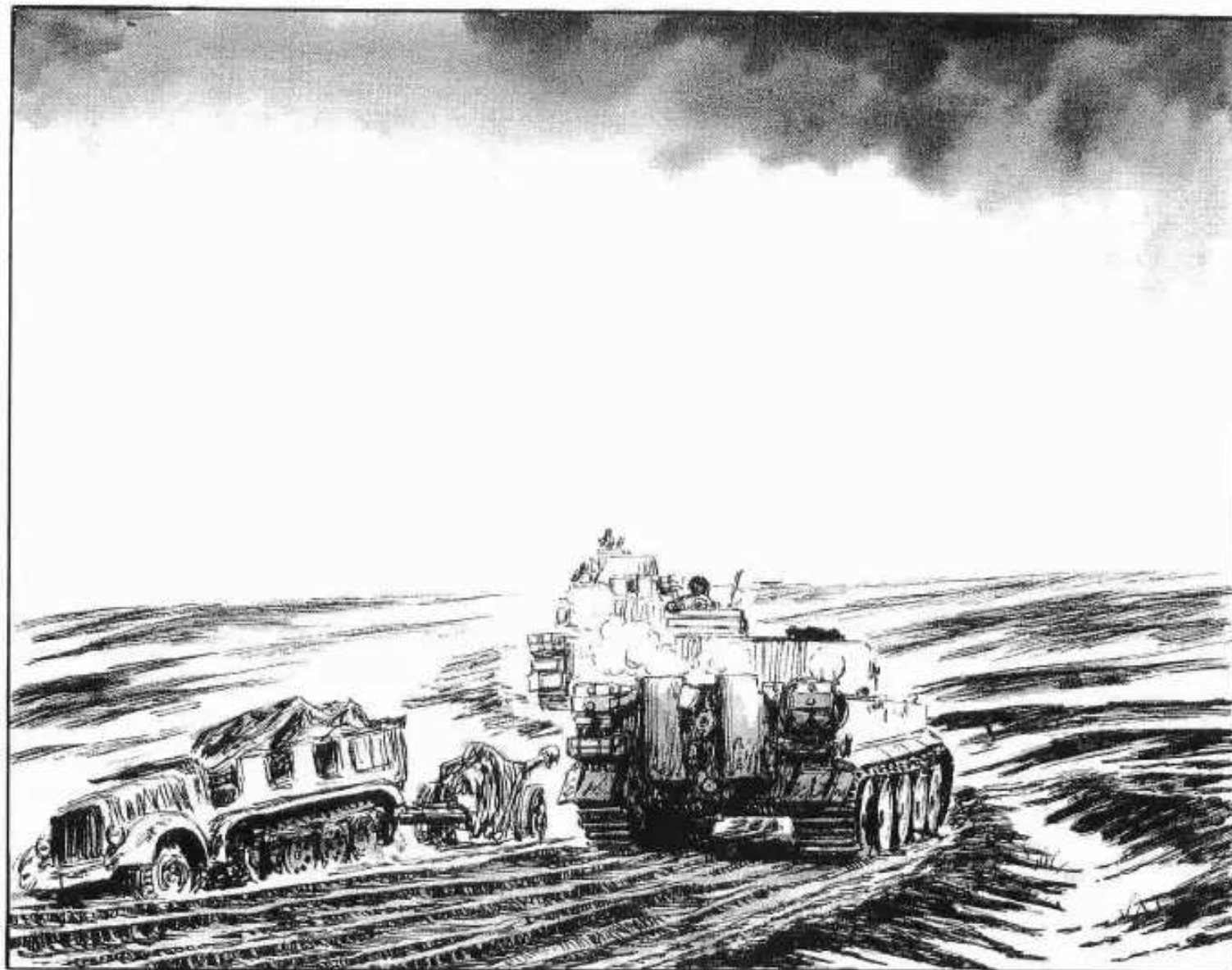








# ハッピータイガー



アントンより  
ノルトポールへ  
右翼へ  
展開しろ  
どうぞ！

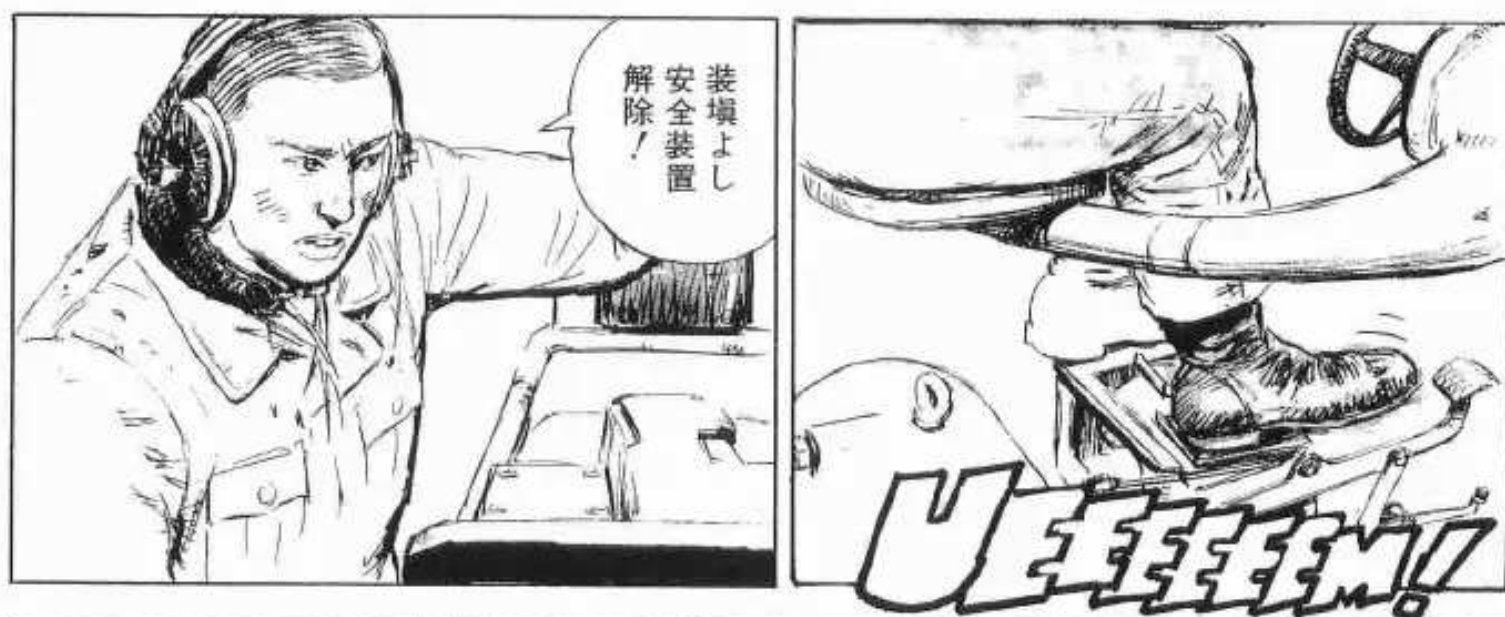
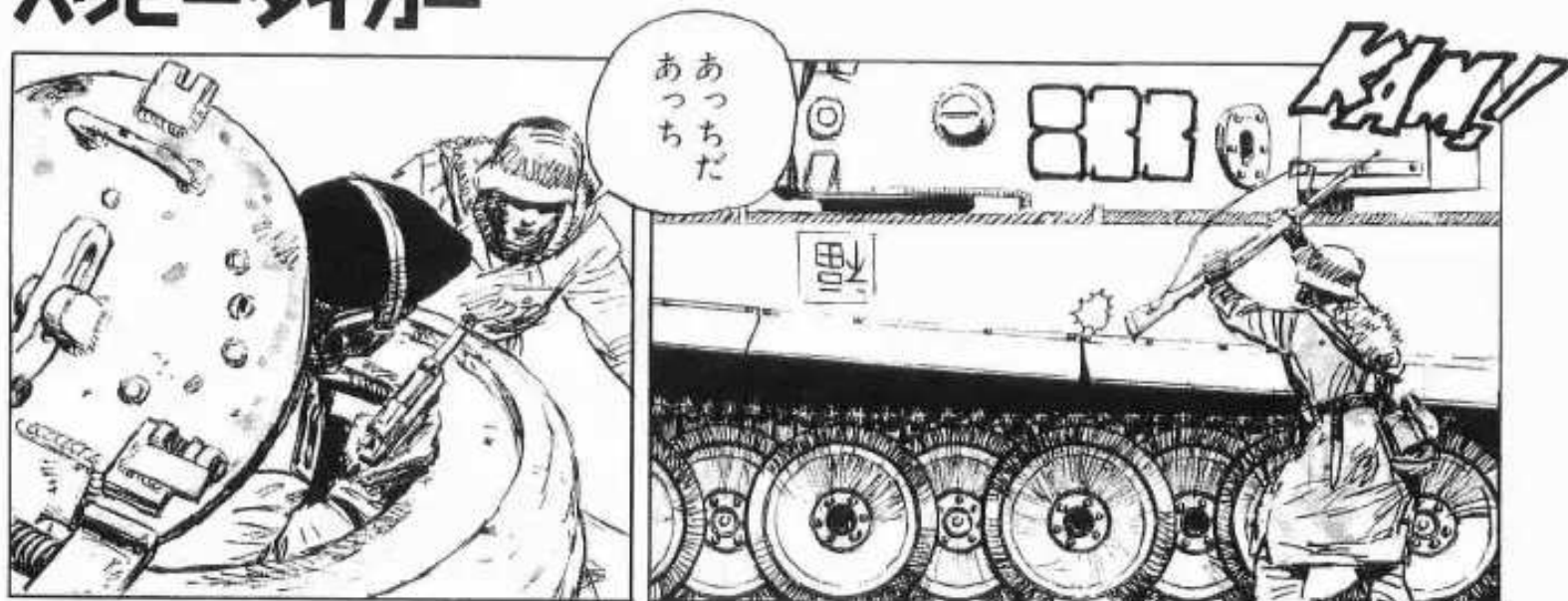
アントンより  
ノルトポールへ



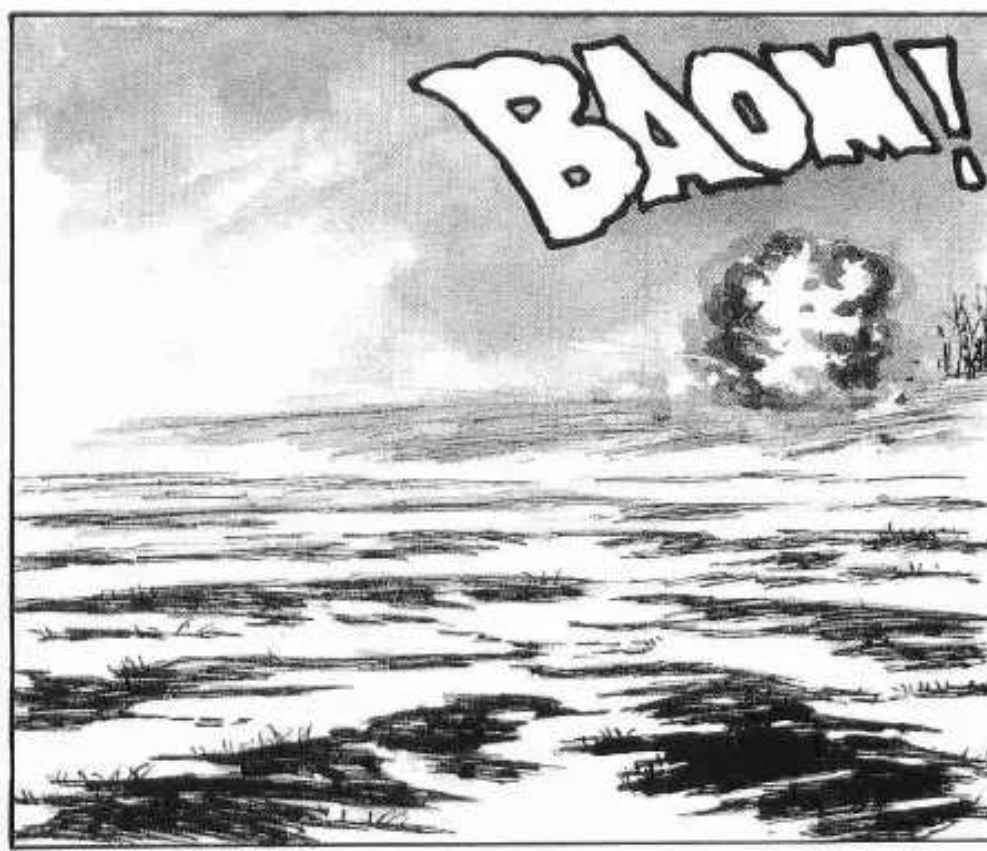
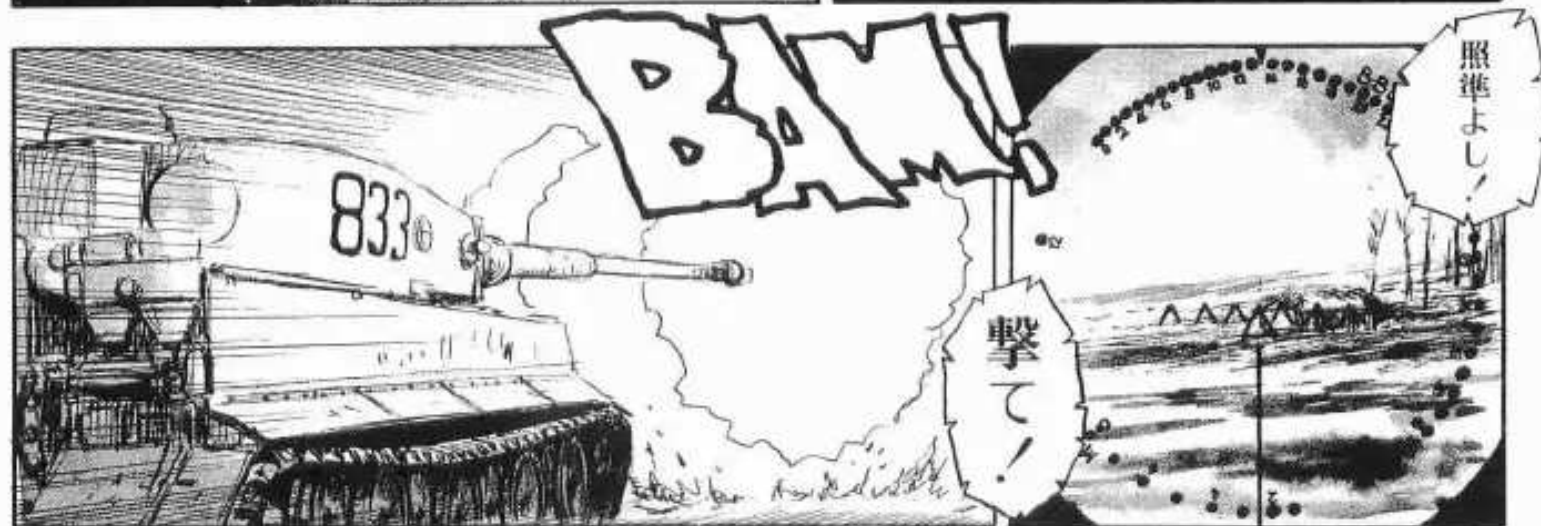




# ハッピータイガー

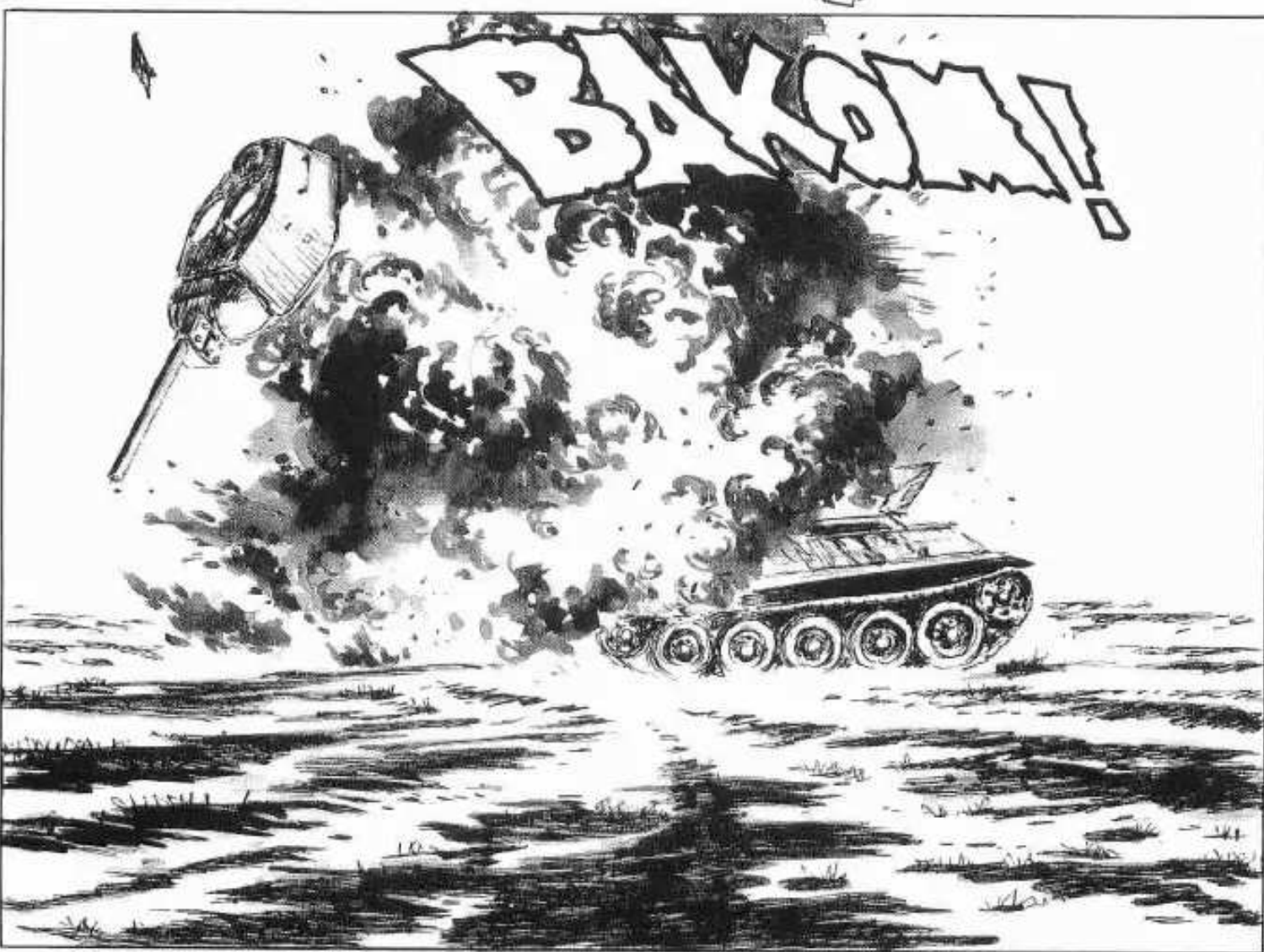




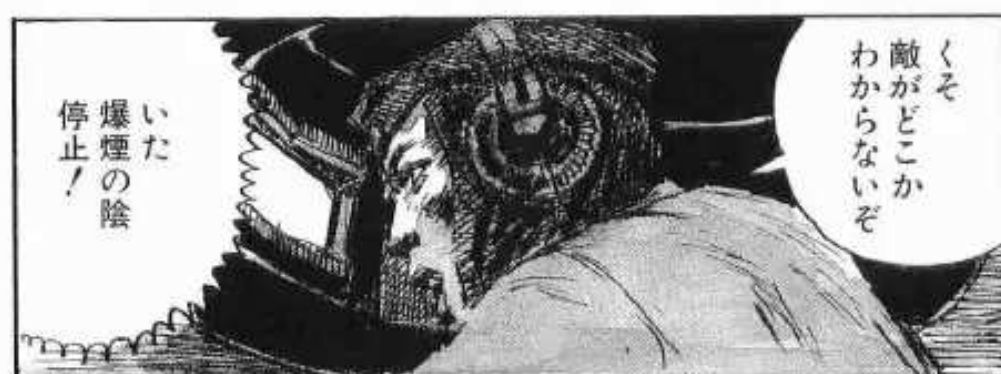




# ハッピータイガー



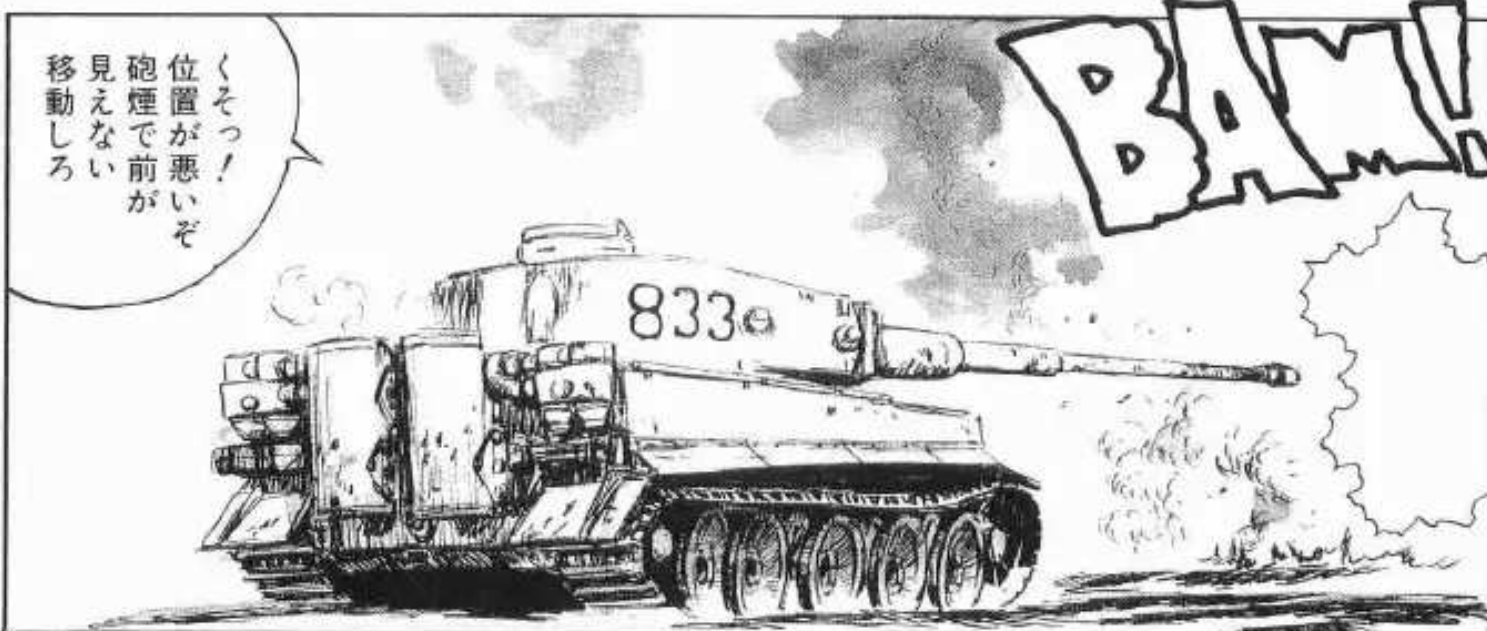
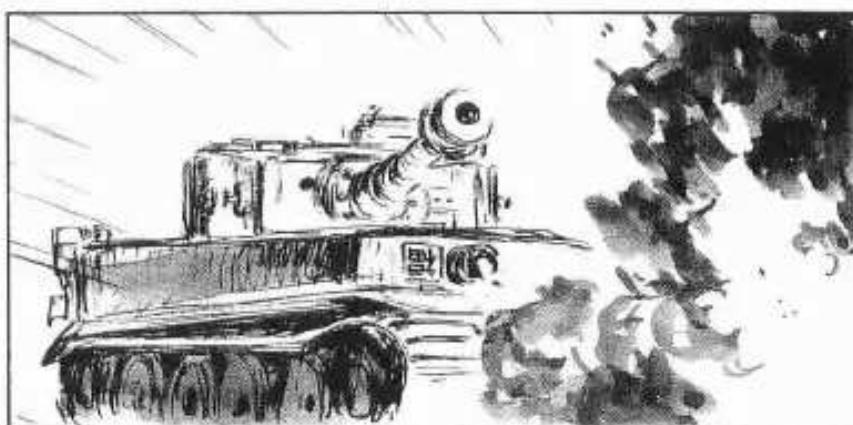




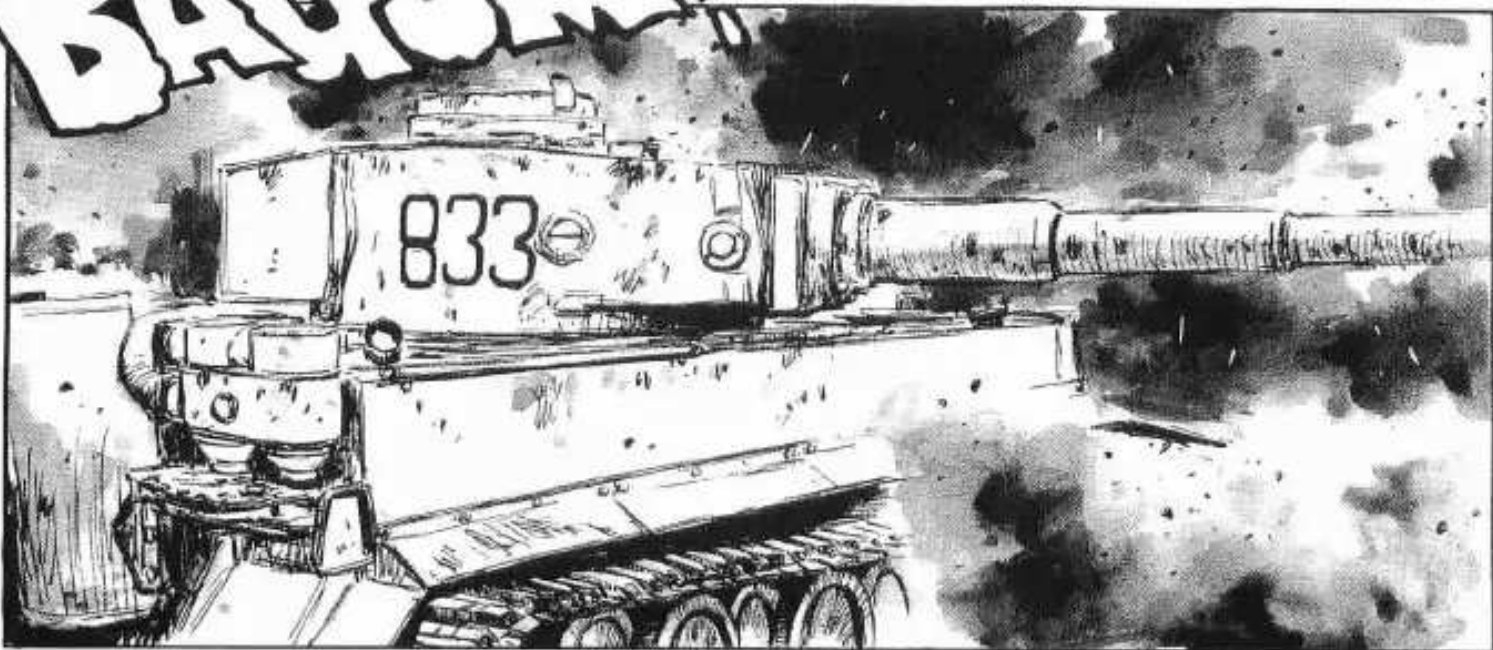


# ハッピータイガー

※1 前面装甲を敵に対して45度の角度に向け、敵弾の命中角を浅くして装甲の耐弾効果を増すこと  
 ※2 移動目標に対する方向修整値。シュトリとは密位(みりい)円周の6400分の1の弧に対する中心角のこと



BAGGON!







跳弾で  
ハッチを  
飛ばされた



おい  
大丈夫か!?

足もやられた  
グスタフは?



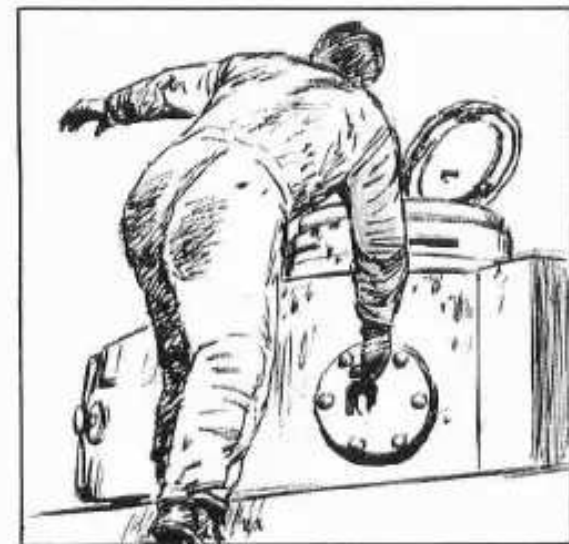
バトル  
手を貸せ



ノルトポール被弾!  
ノルトポール被弾!  
全員脱出する  
救援求む!



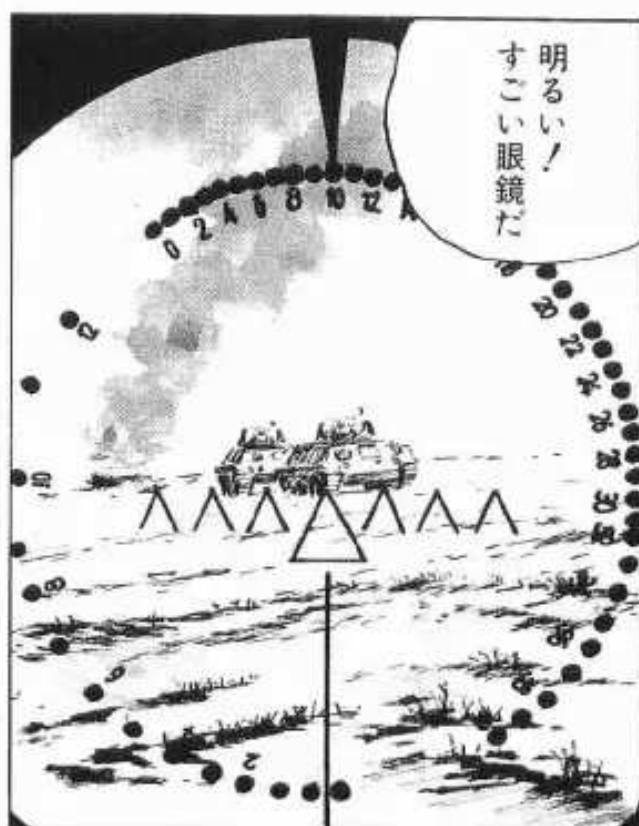
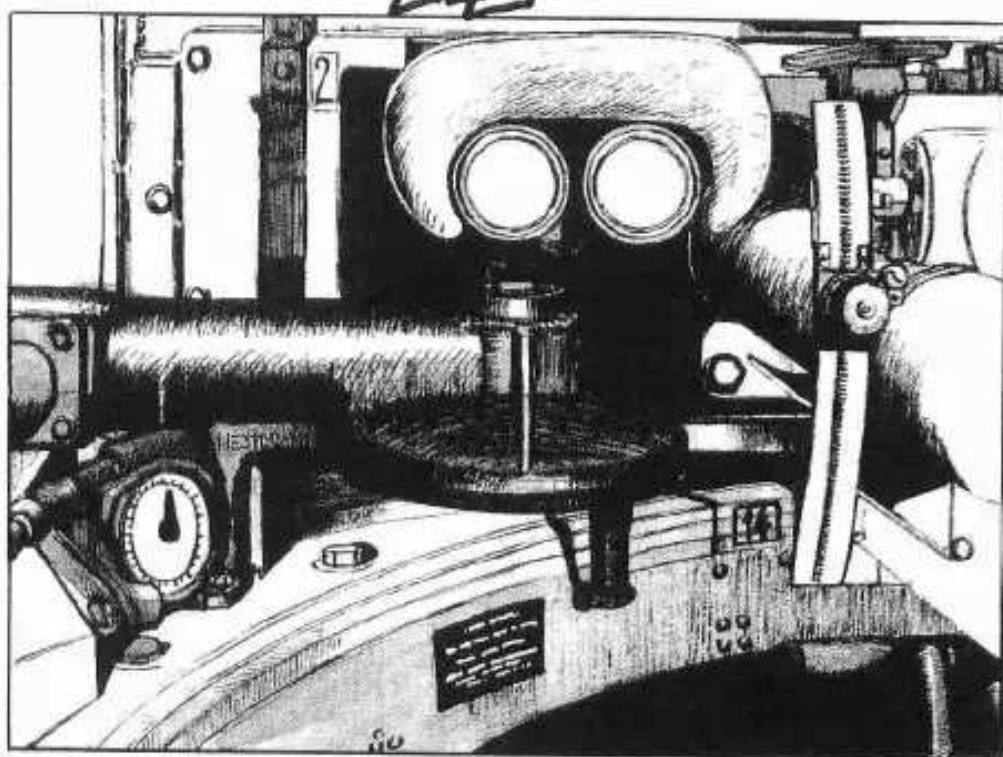
イワンめ  
こっちへ  
来るぞ



おい  
バトル  
どこへ行く  
戻れ!



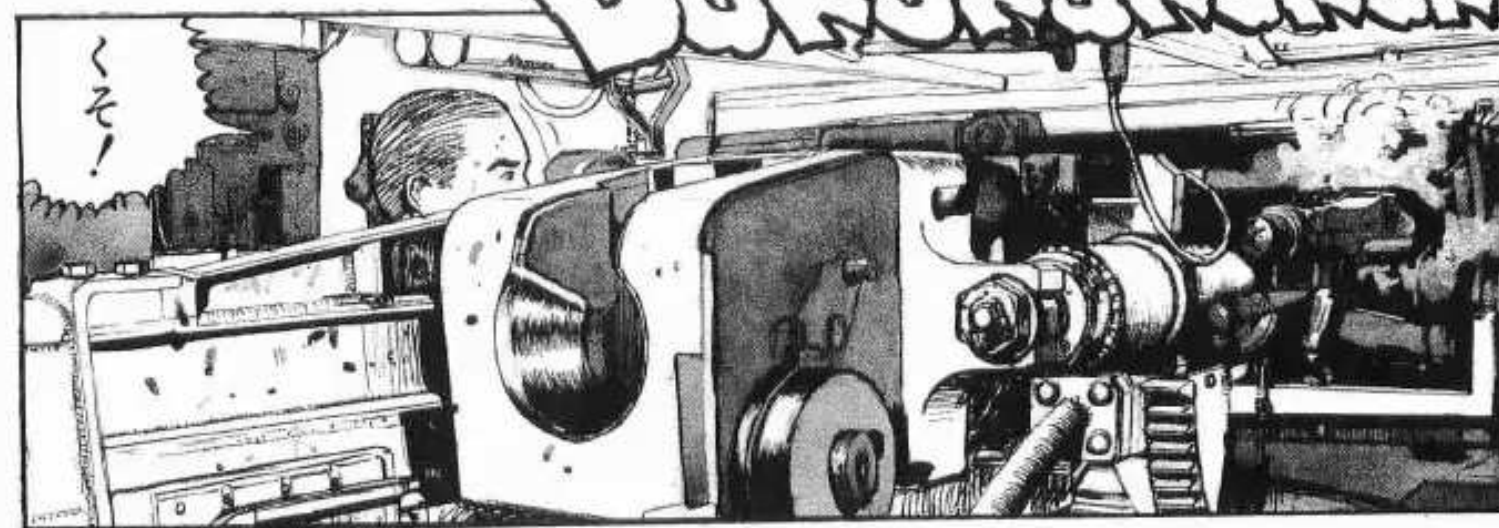
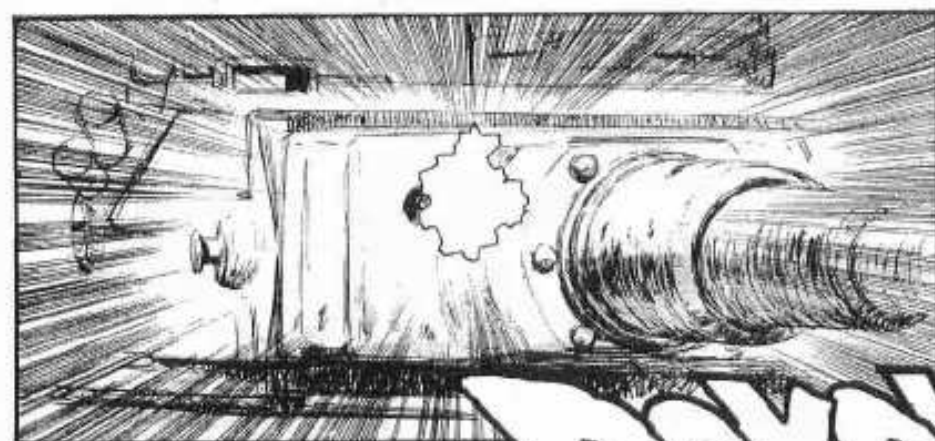
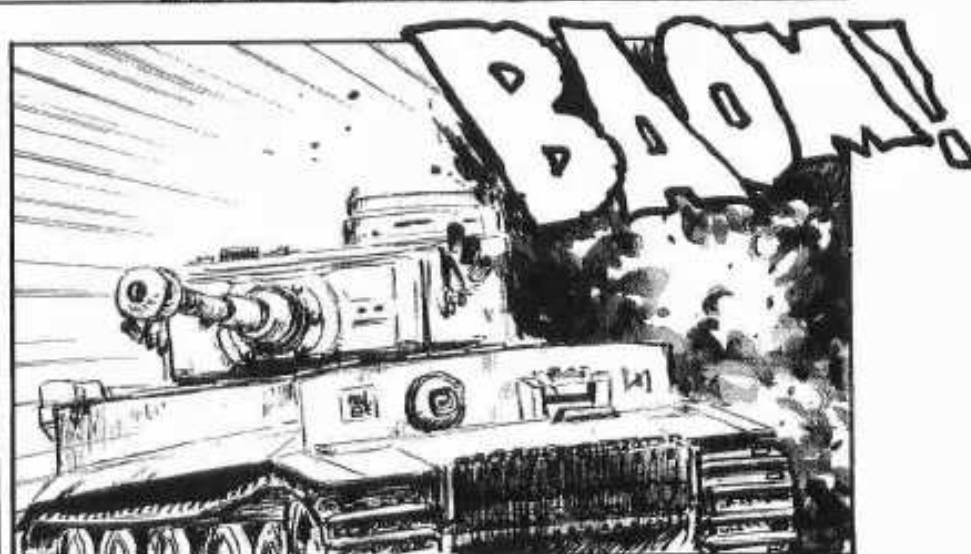
# ハッピータイガー



※1 旋回ハンドルのこと（旧日本軍の呼称）

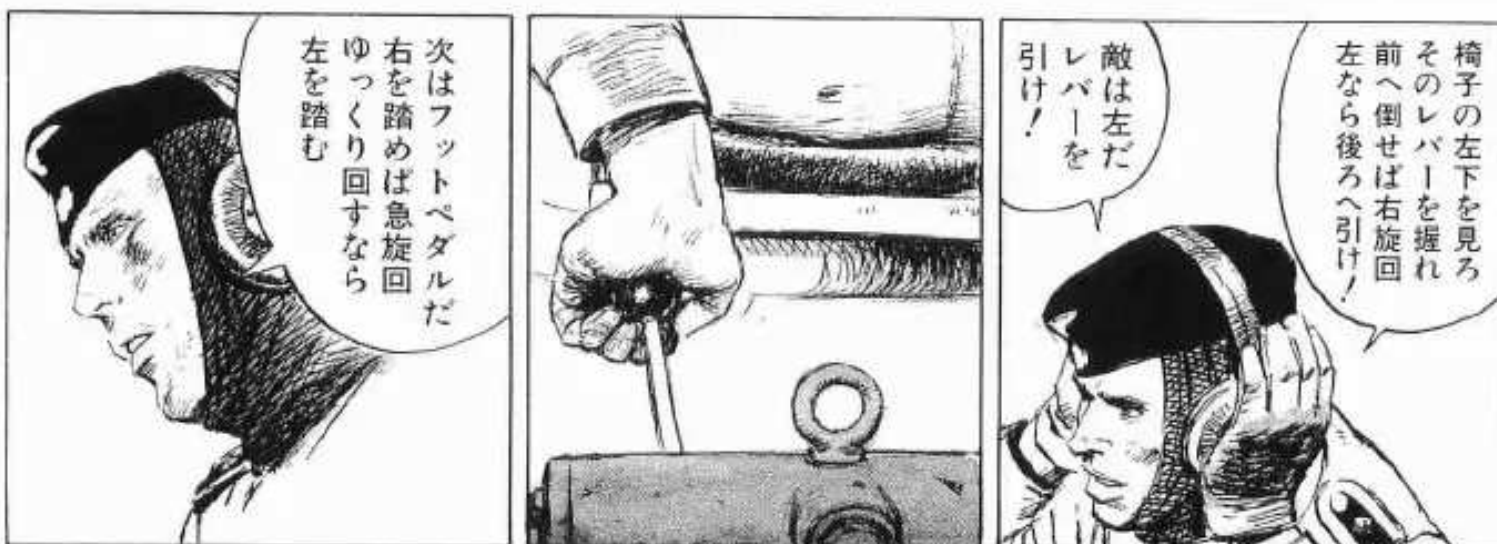
※2 上下ハンドルのこと（同上）



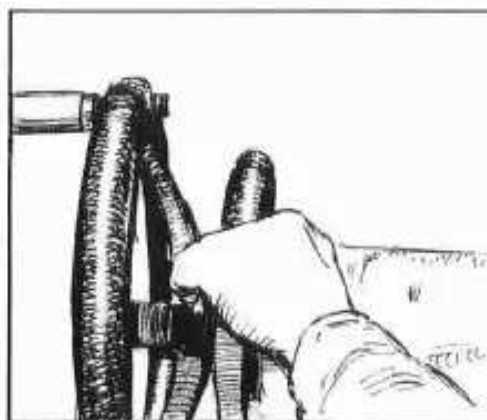
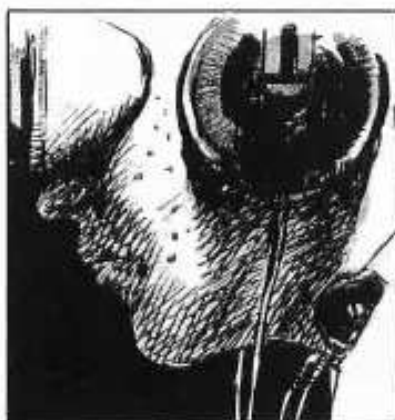
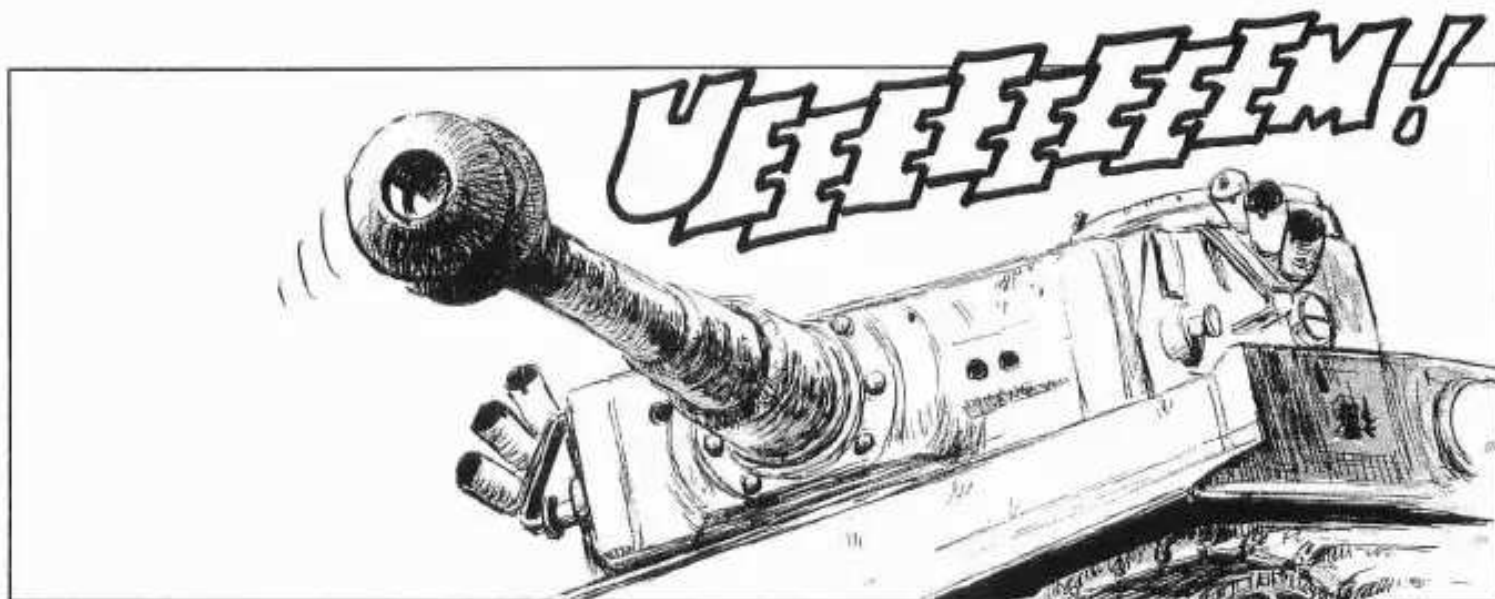




# ハッピータイガー

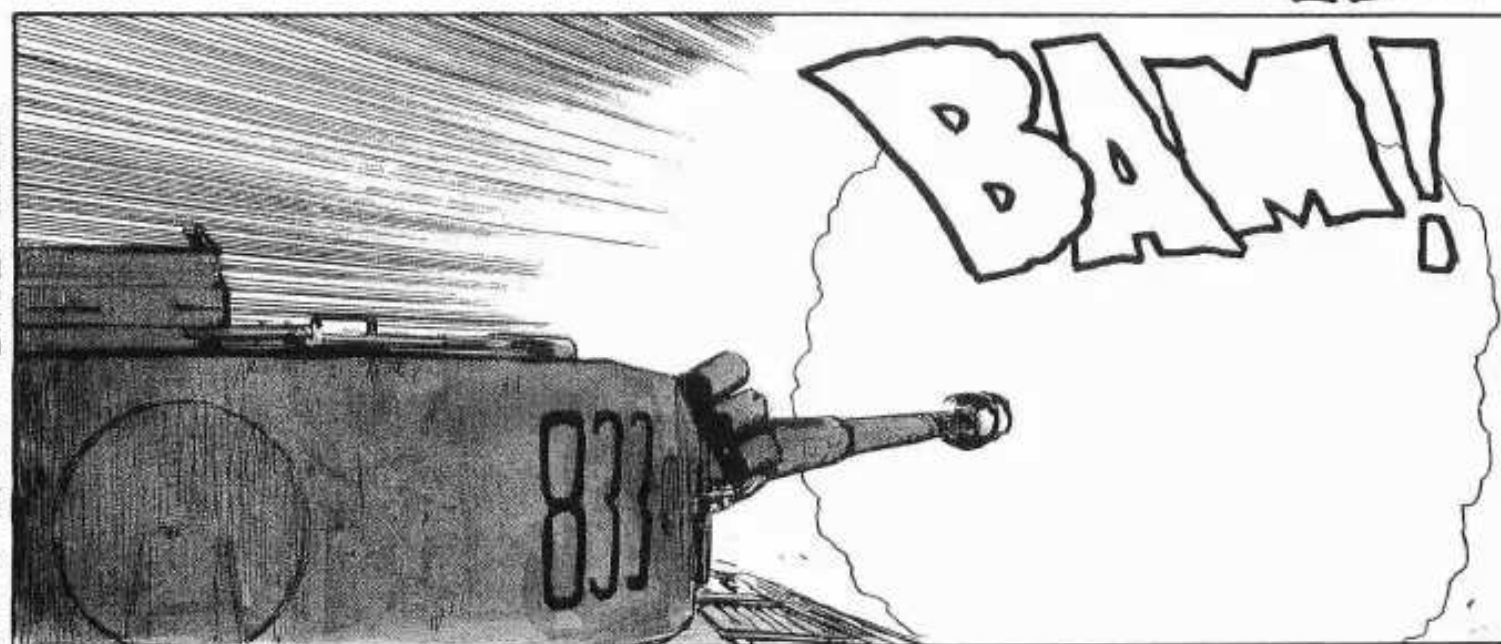
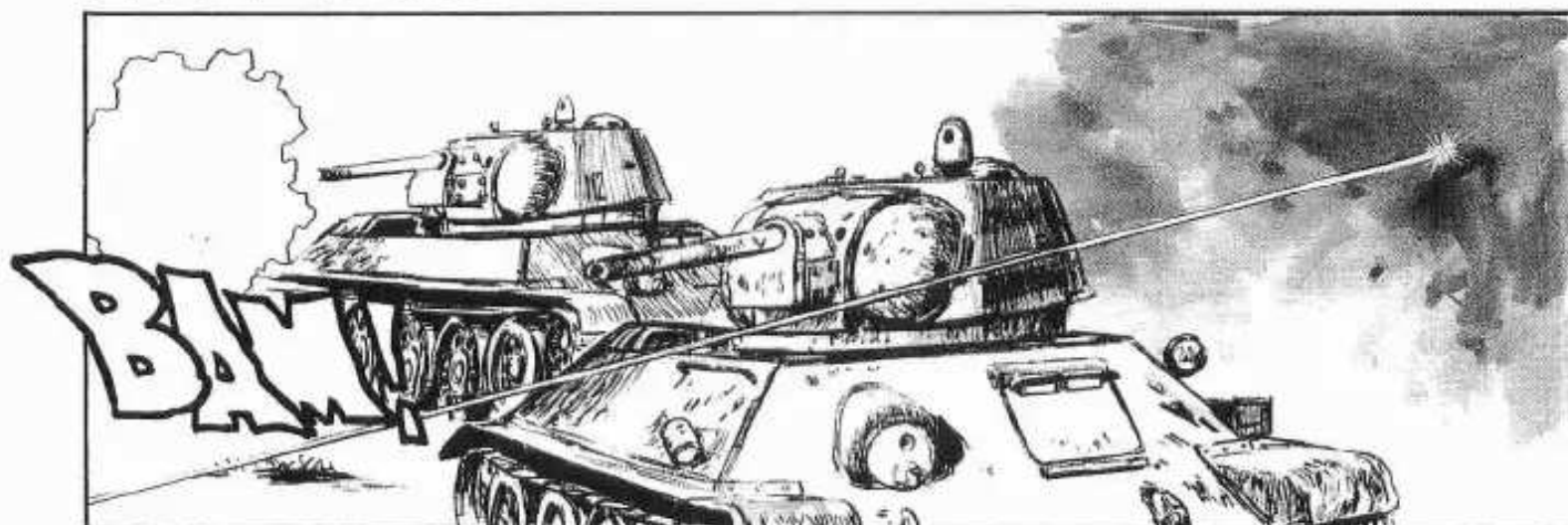






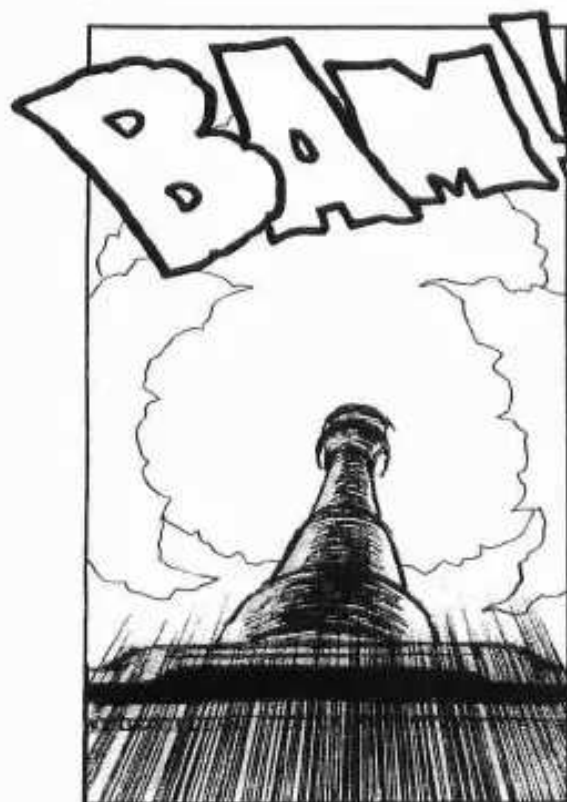
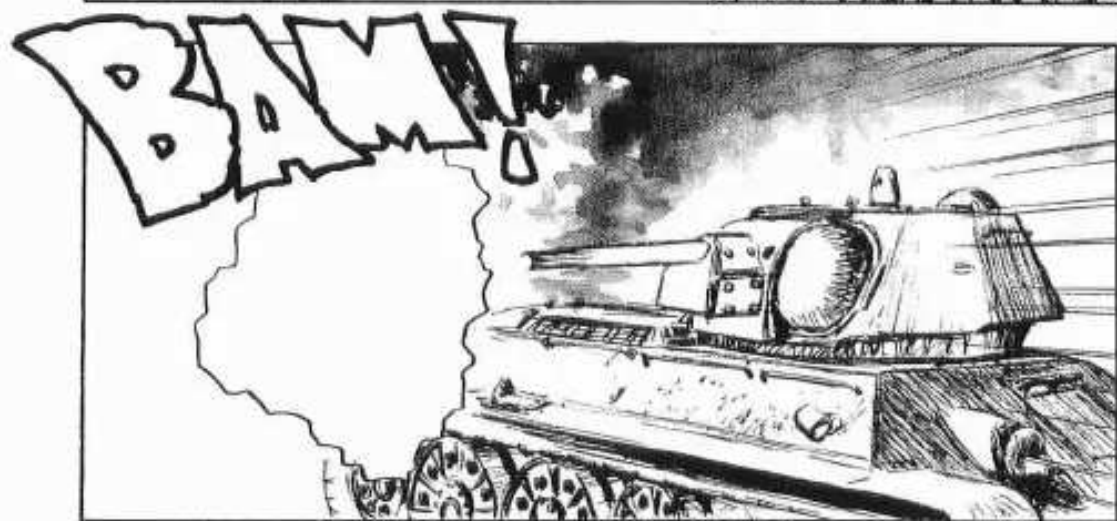


# ハッピータイガー



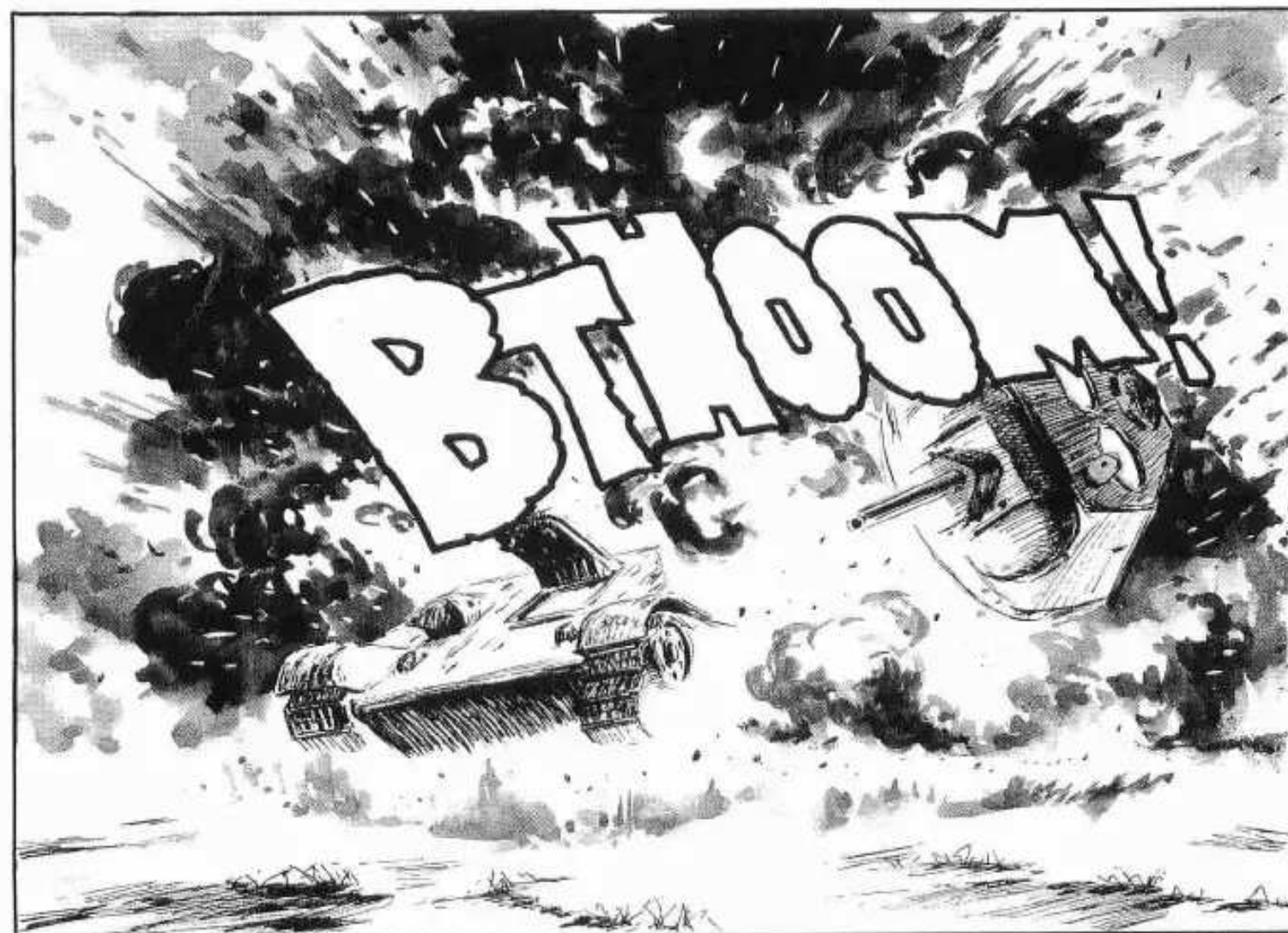
※照準器が主砲の左50センチの位置にあるため



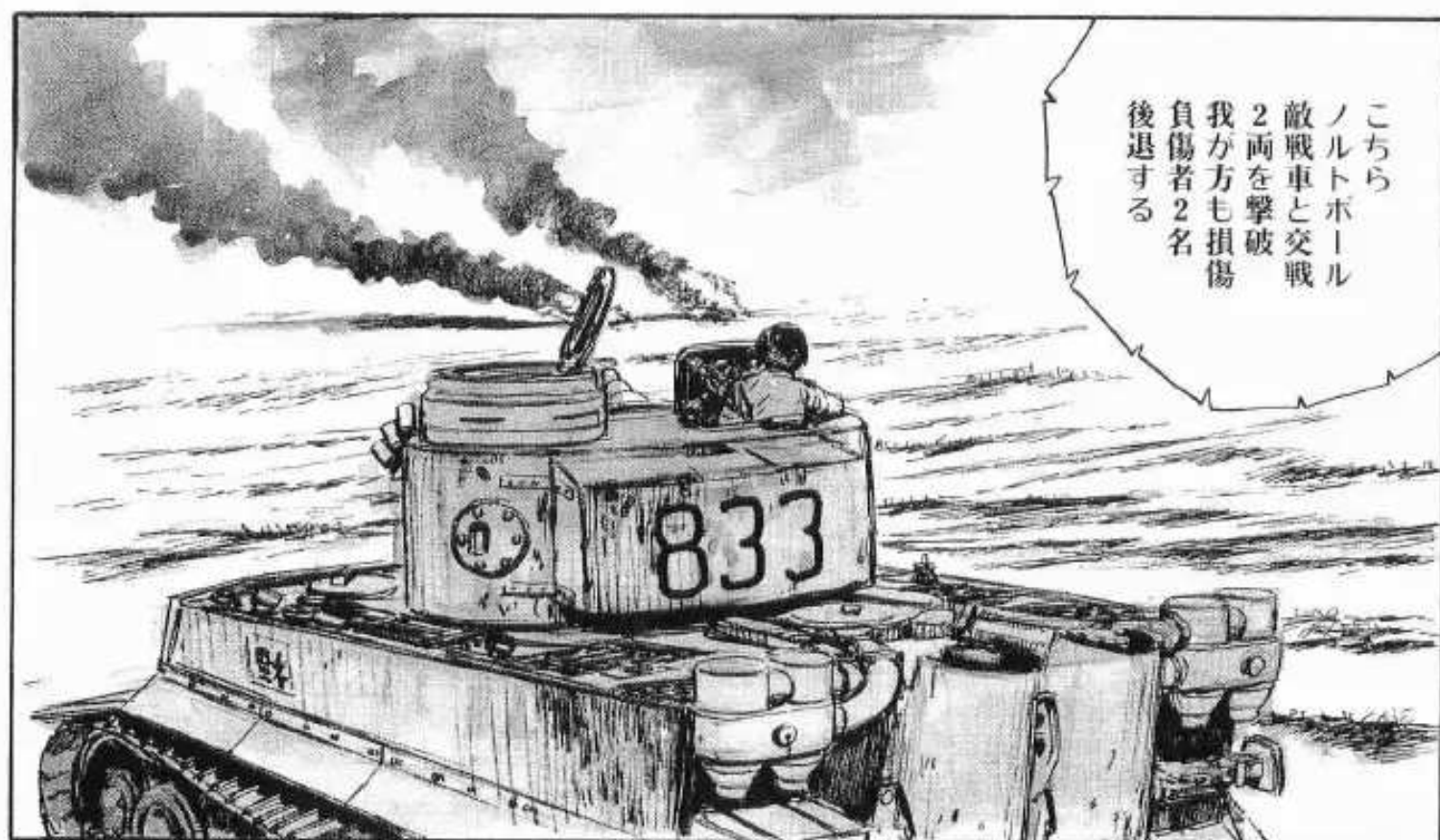


※主砲の右上にある装填手用安全装置のこと









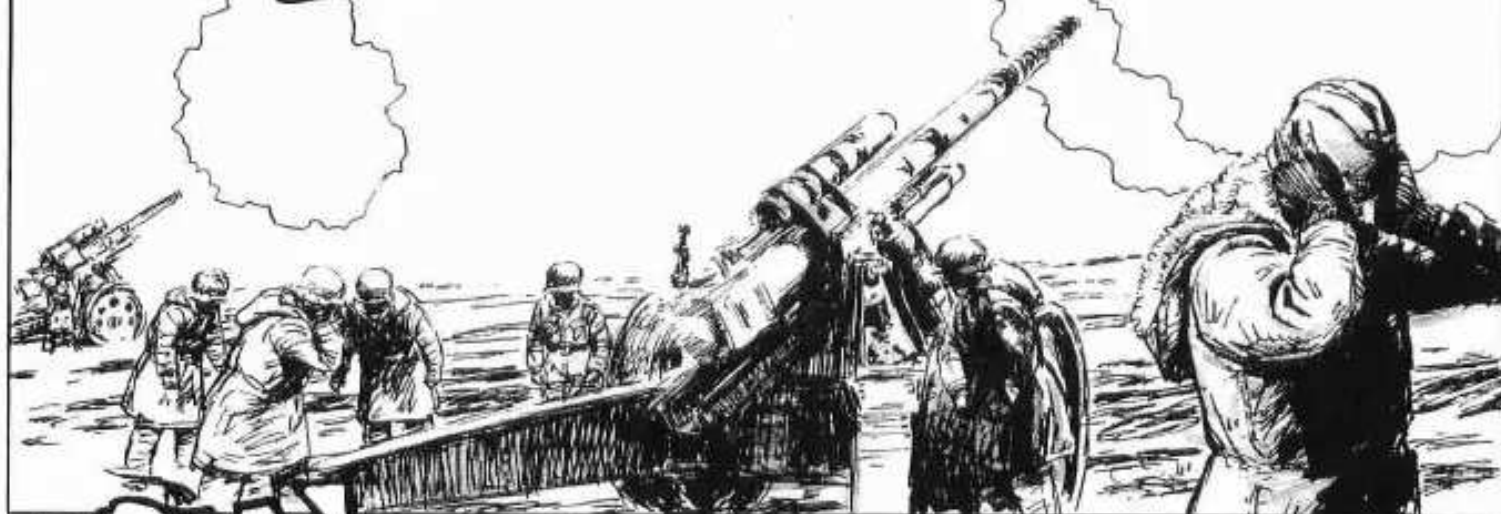


# ハッピータイガー





**BAM! BAM!**



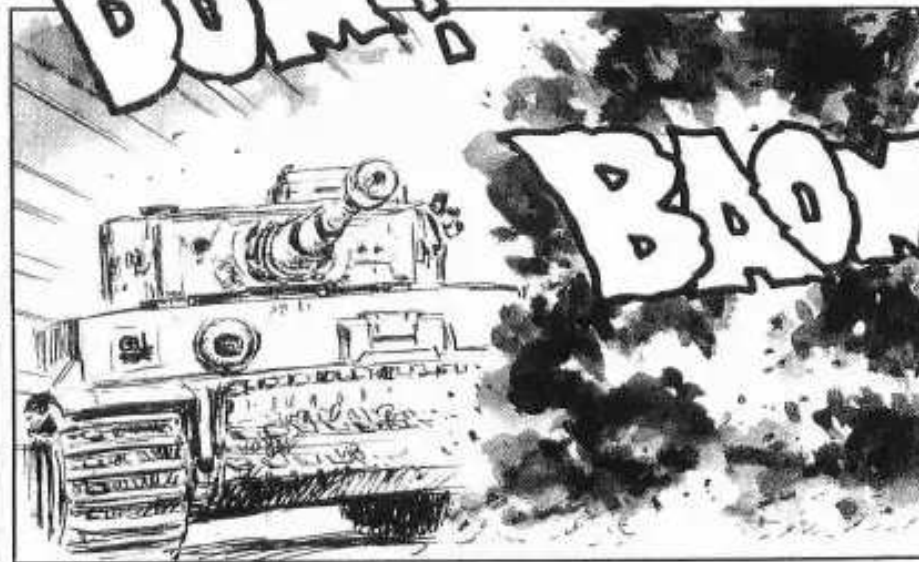
**DOM! TATATATAMI! DOKAKAKAMI!**



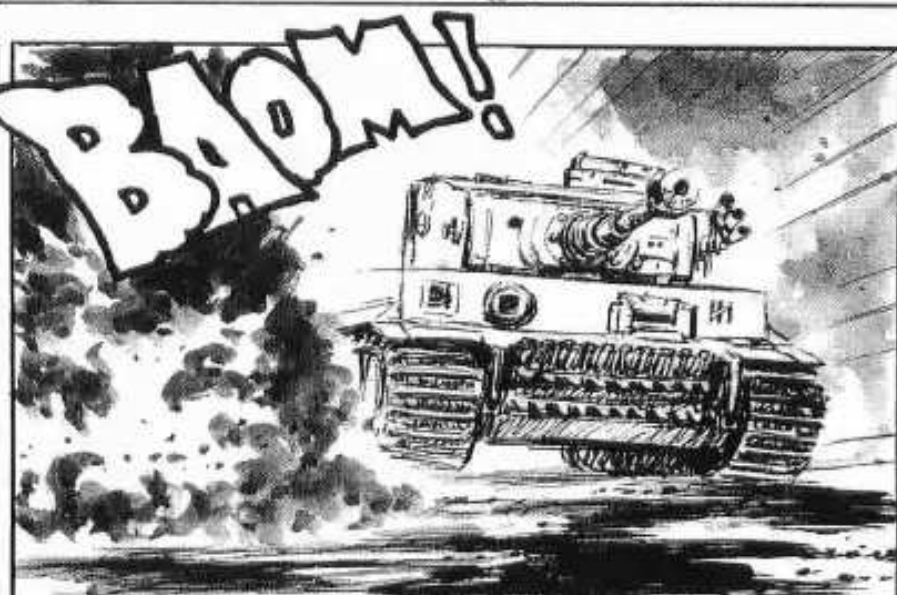
**DOM! YUOOOOOOM**





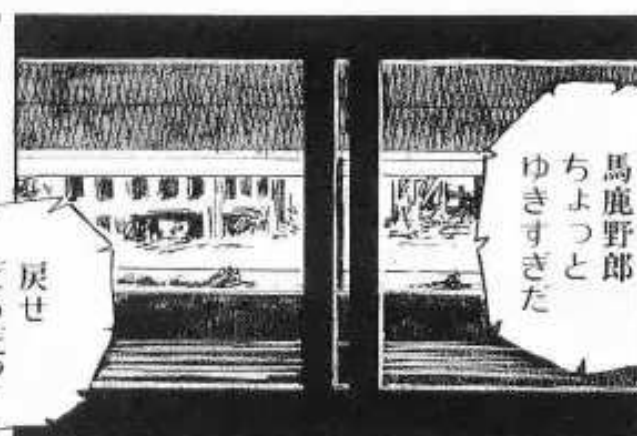
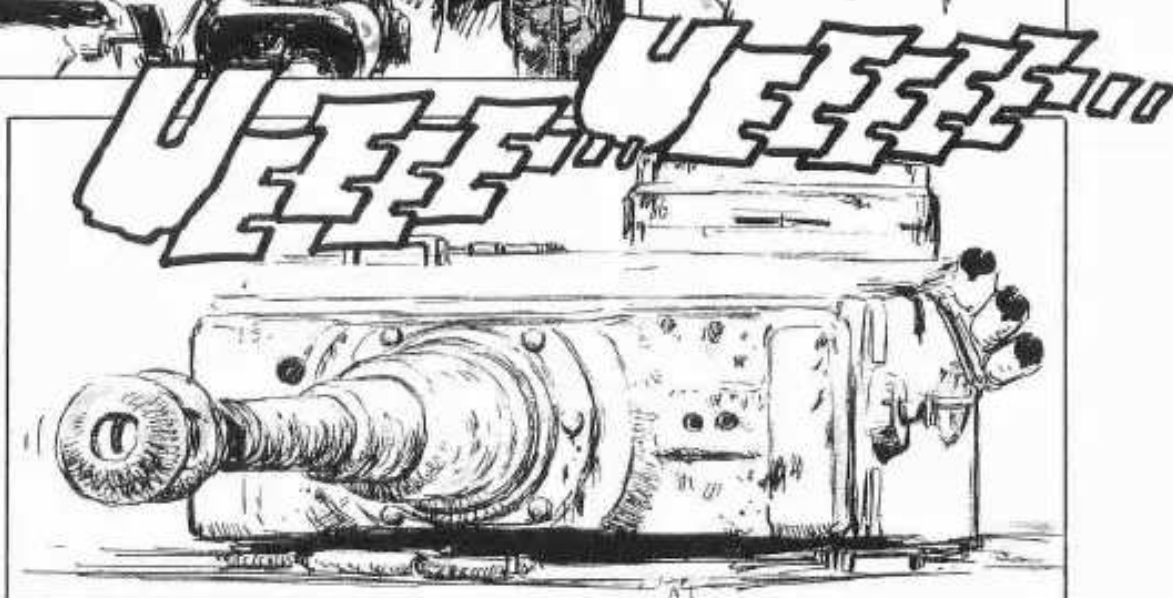




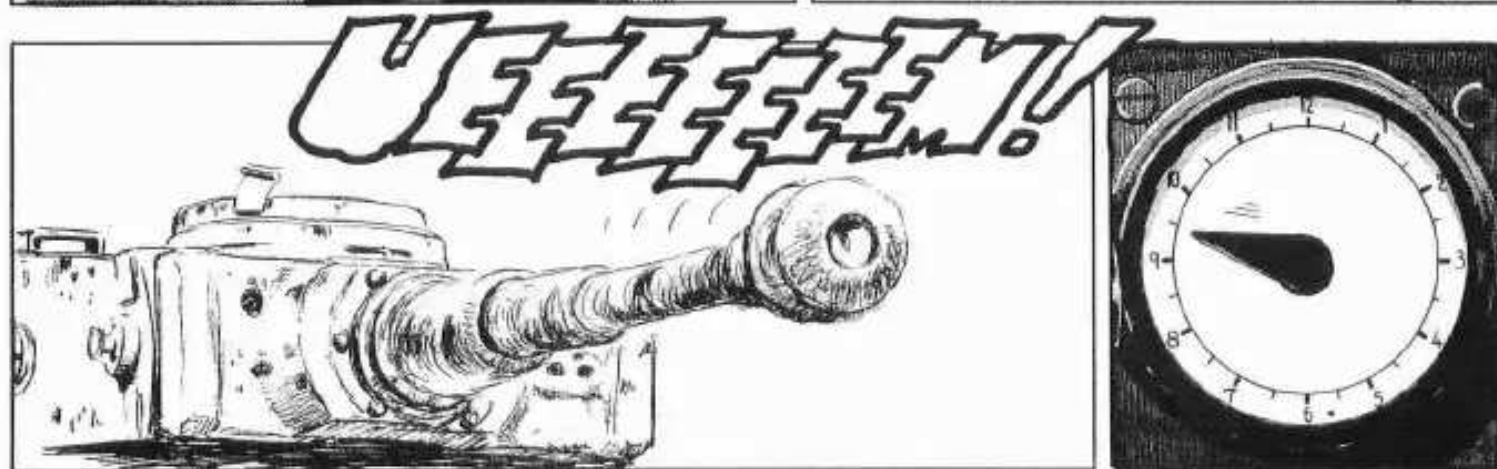
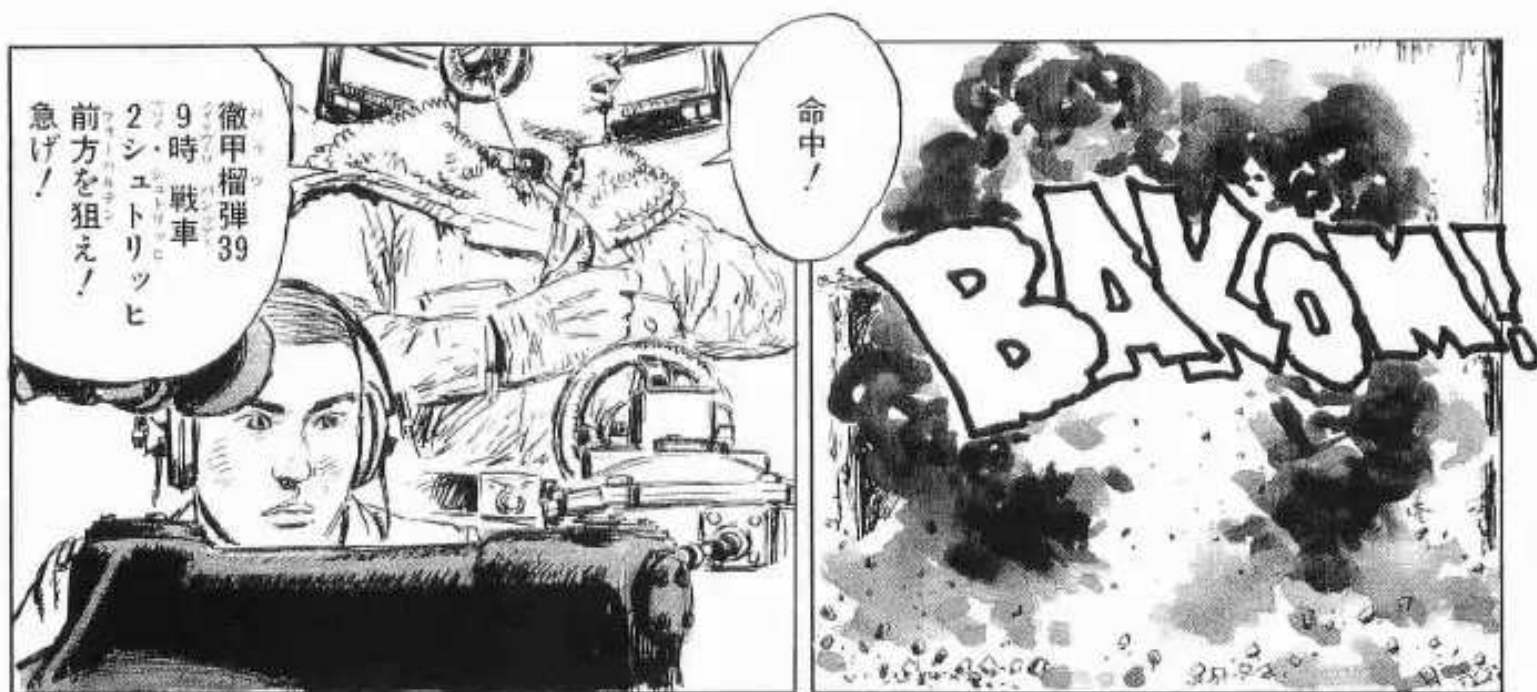




# ハッピータイガー

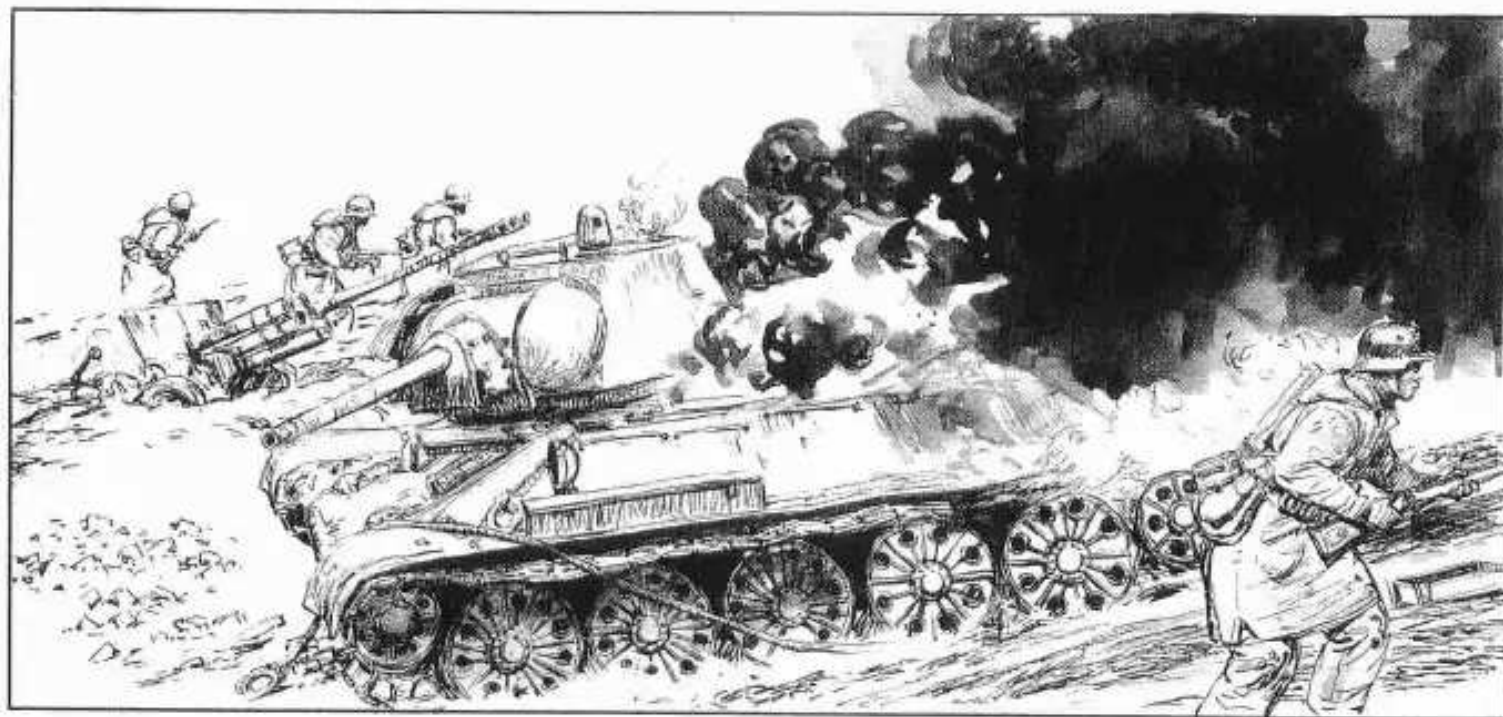






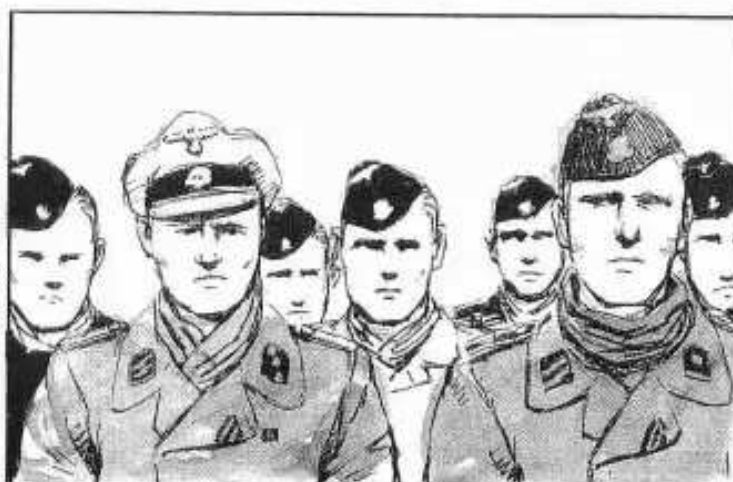


# ハッピータイガー



1943年 3 月

ハリコフ北方ベルゴロトの戦闘で  
ハリコフ戦も一段落した

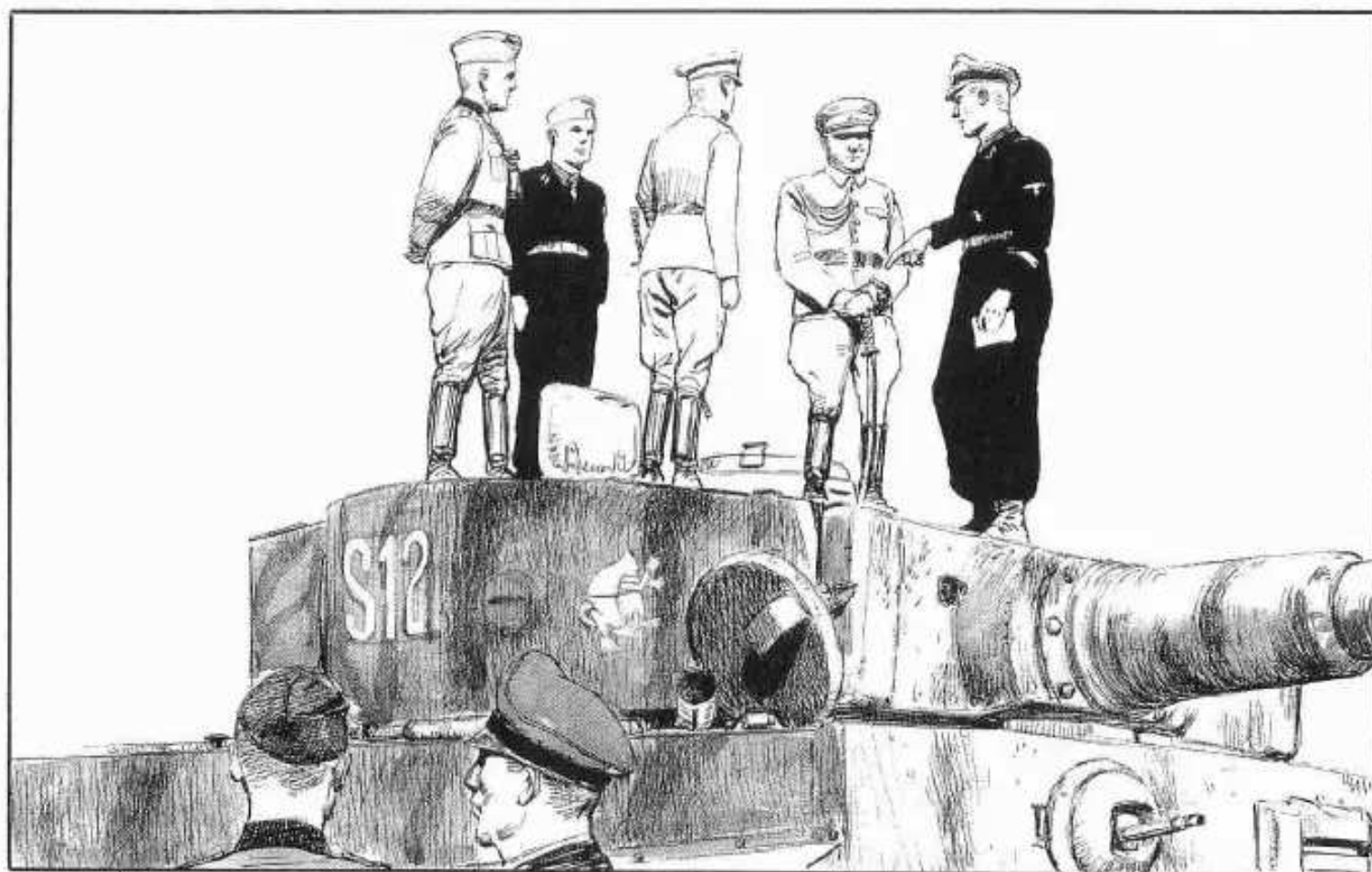




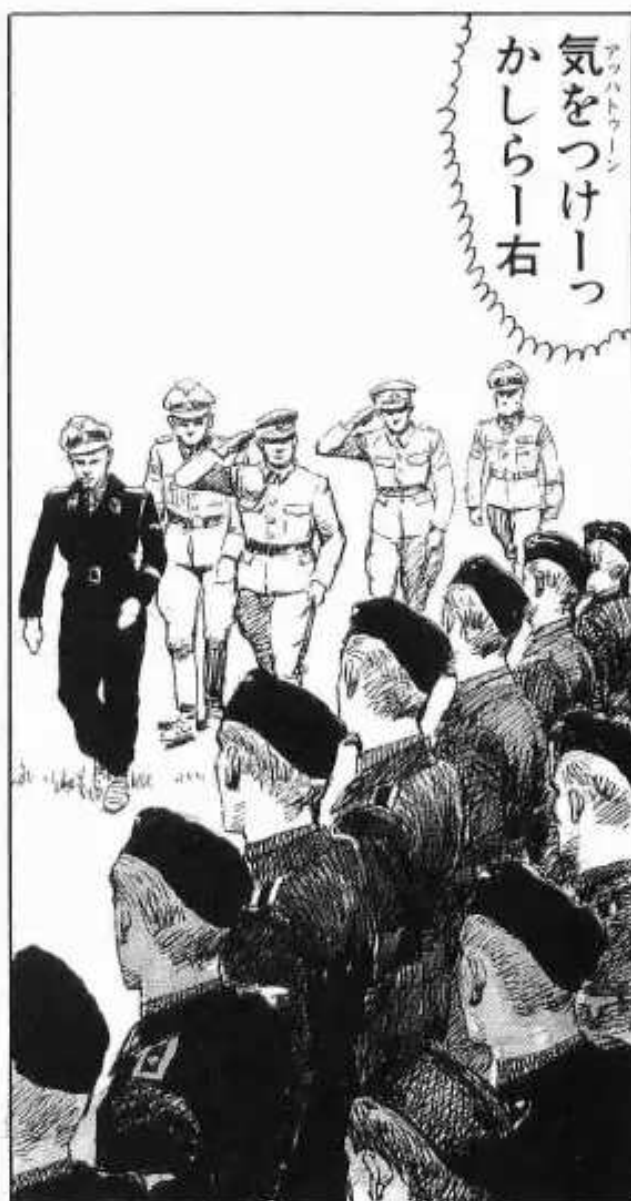




# ハッピータイガー

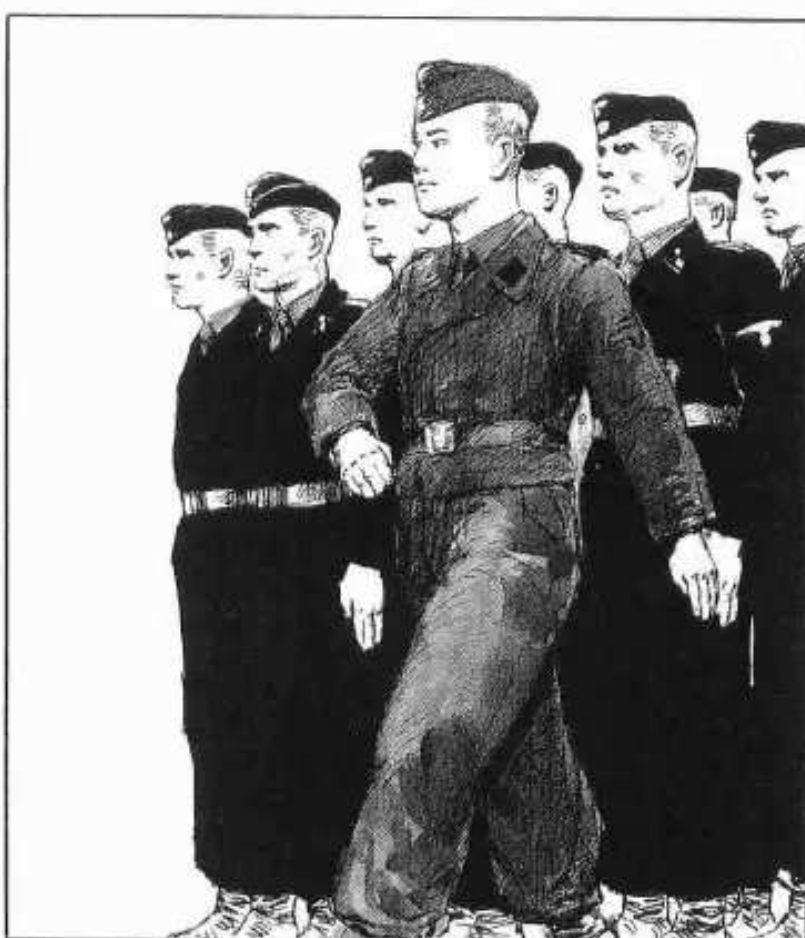
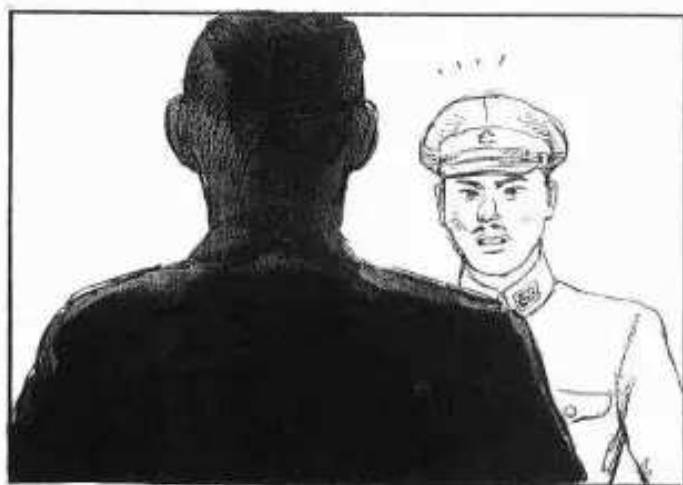








# ハッピータイガー



閣下！申告します  
彼は村からイワンに  
強制徴募されて  
前線での  
弾よけに使われていました  
共産主義者ではありません  
そして今は我々にとって  
かけがえのない照準手です



たしか…  
生まれはモンゴルで  
あります  
ほう  
そりや珍しい

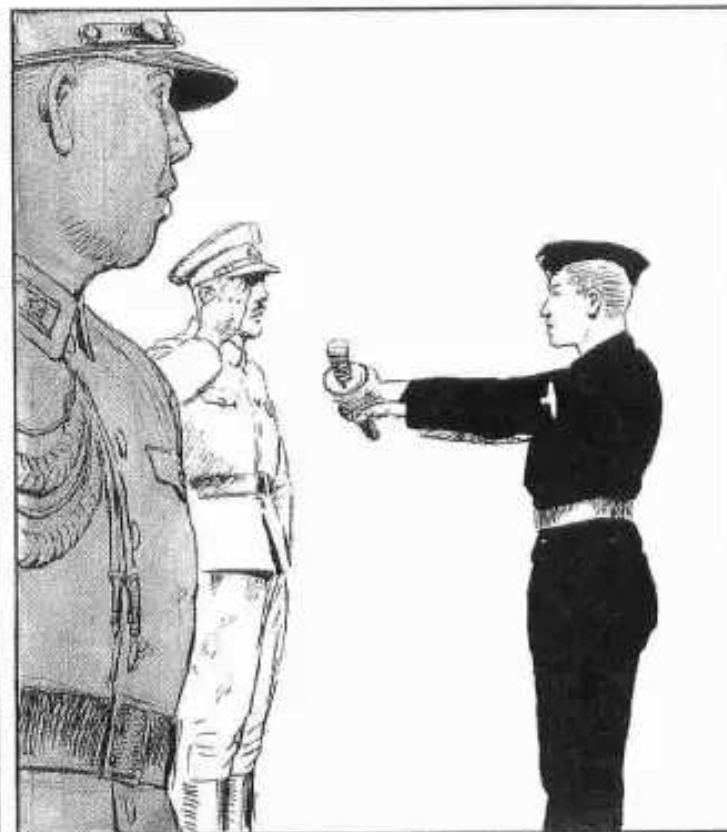
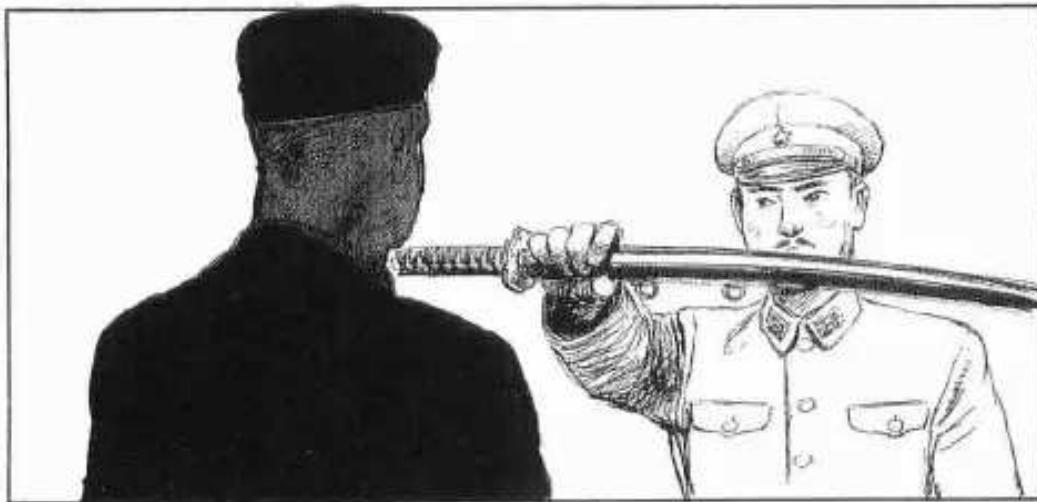
彼は  
第3小隊の  
3号車指揮官で  
我が中隊のベテラン  
ゾーレツツSS曹長です



なるほど  
しかし  
捕虜から  
敵軍に志願とは  
帝国陸軍では  
考えられんな

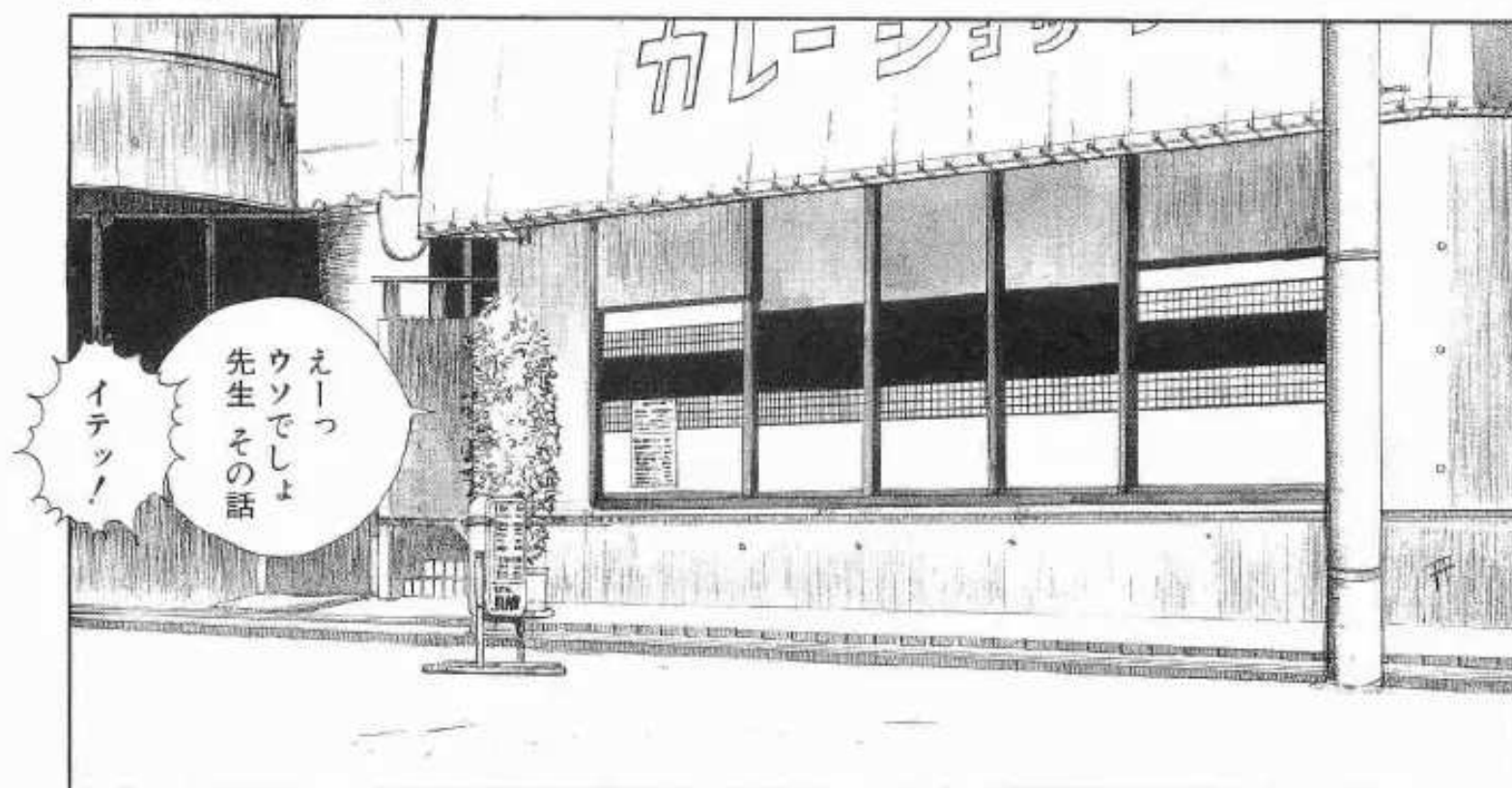




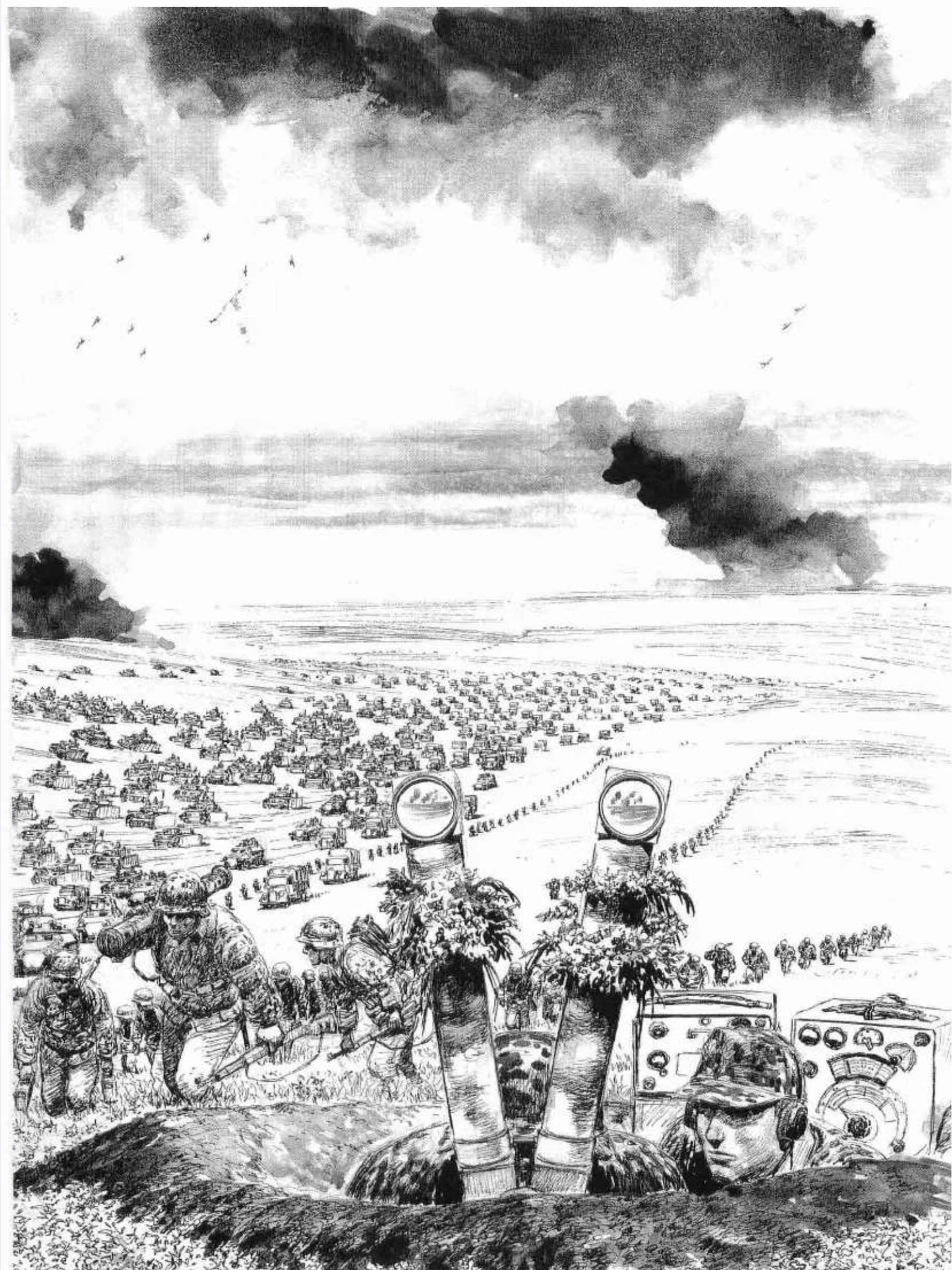




# ハッピータイガー



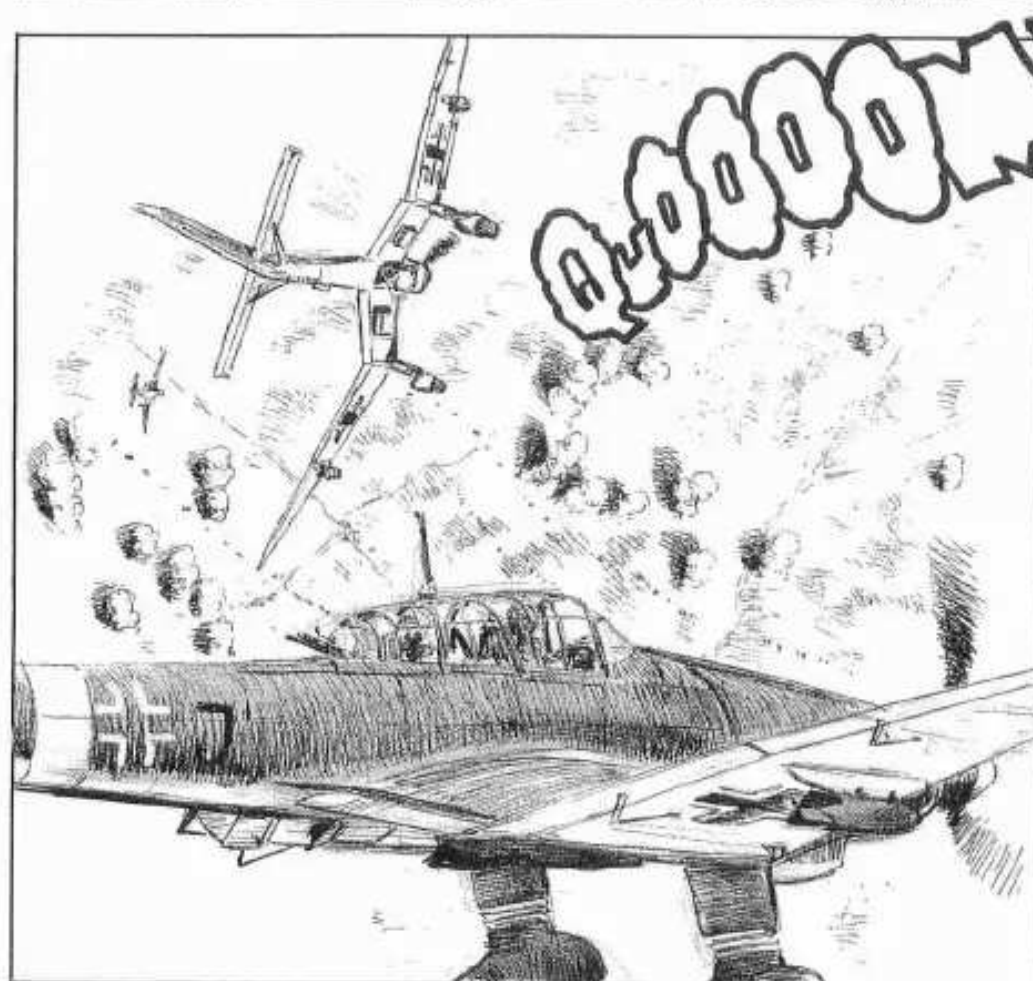
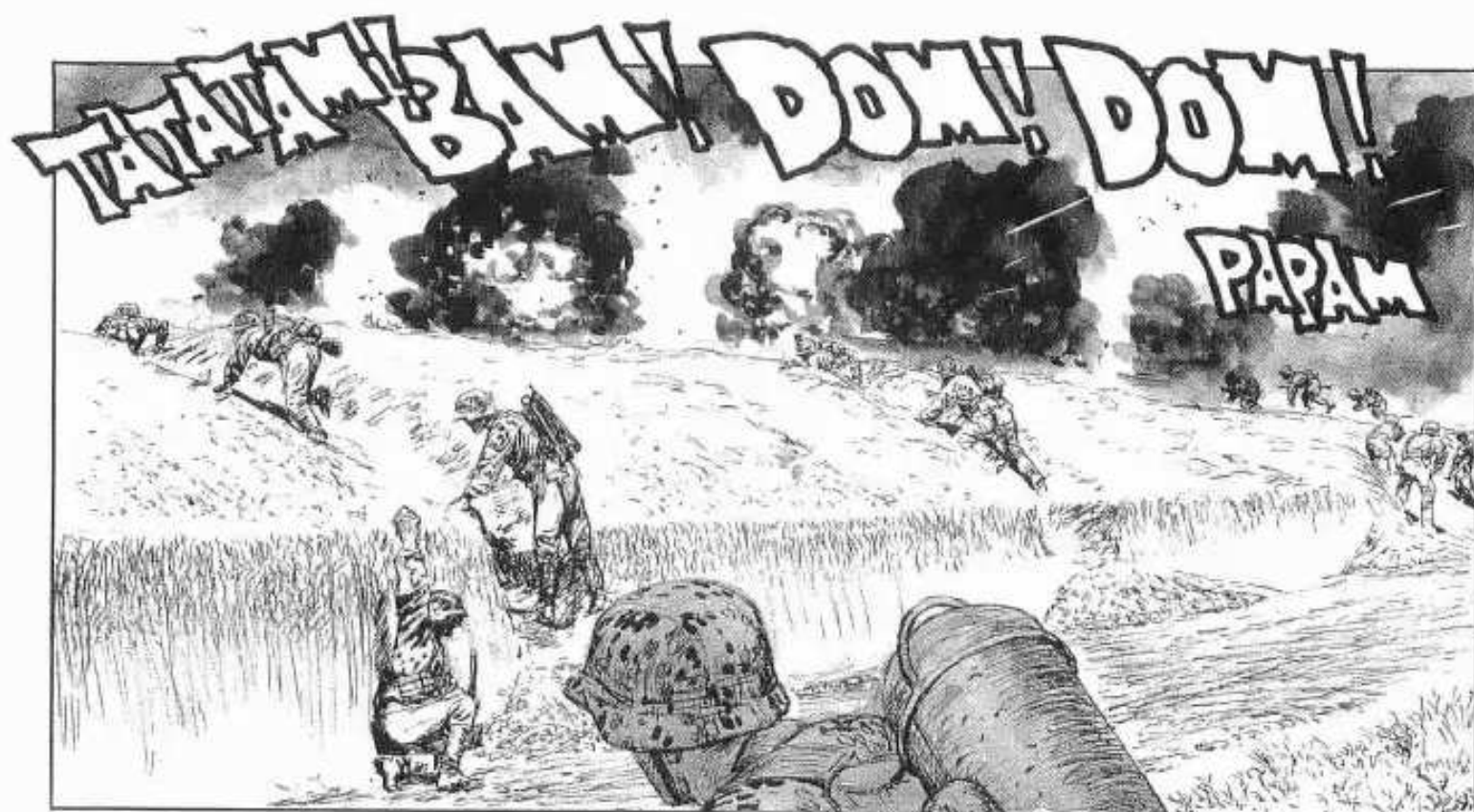














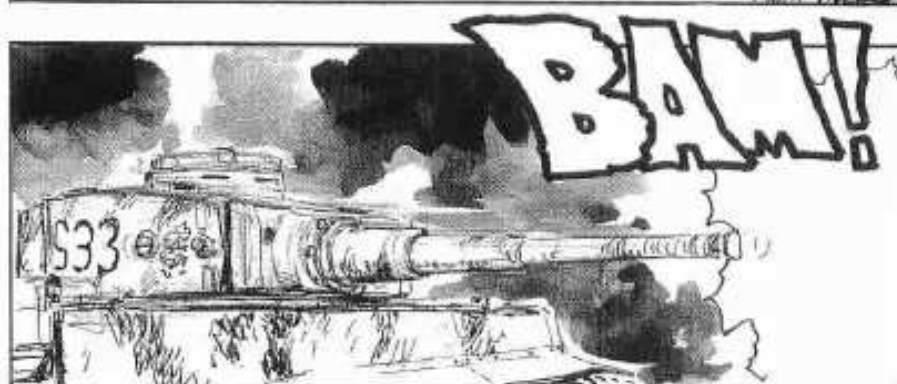




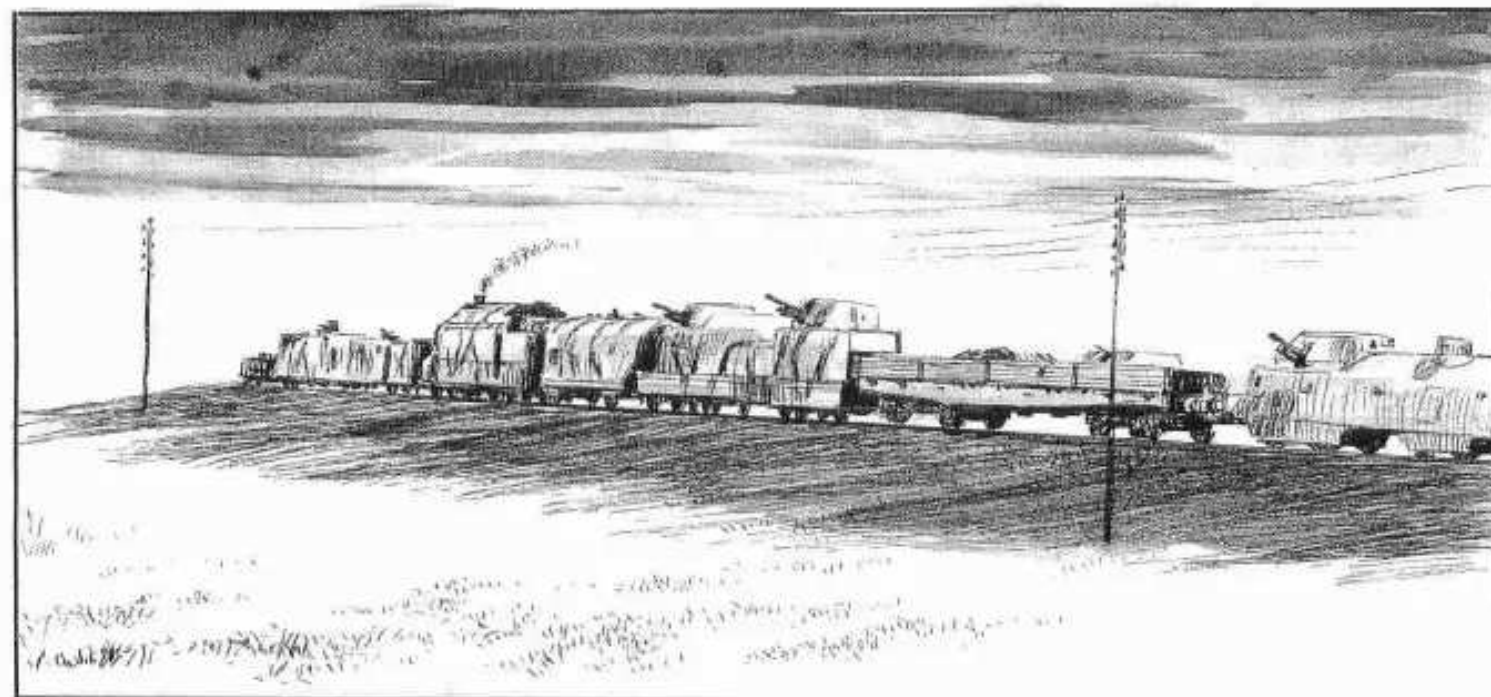




# ハッピータイガー









# ハッピータイガー

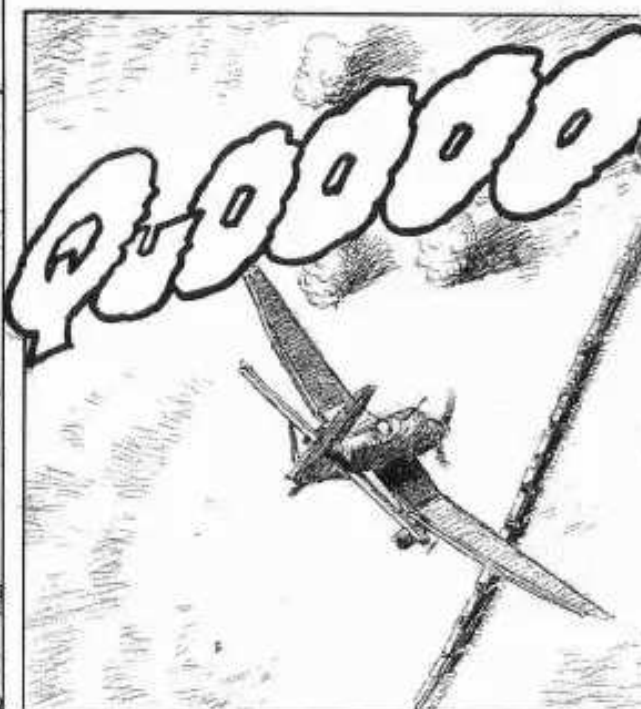




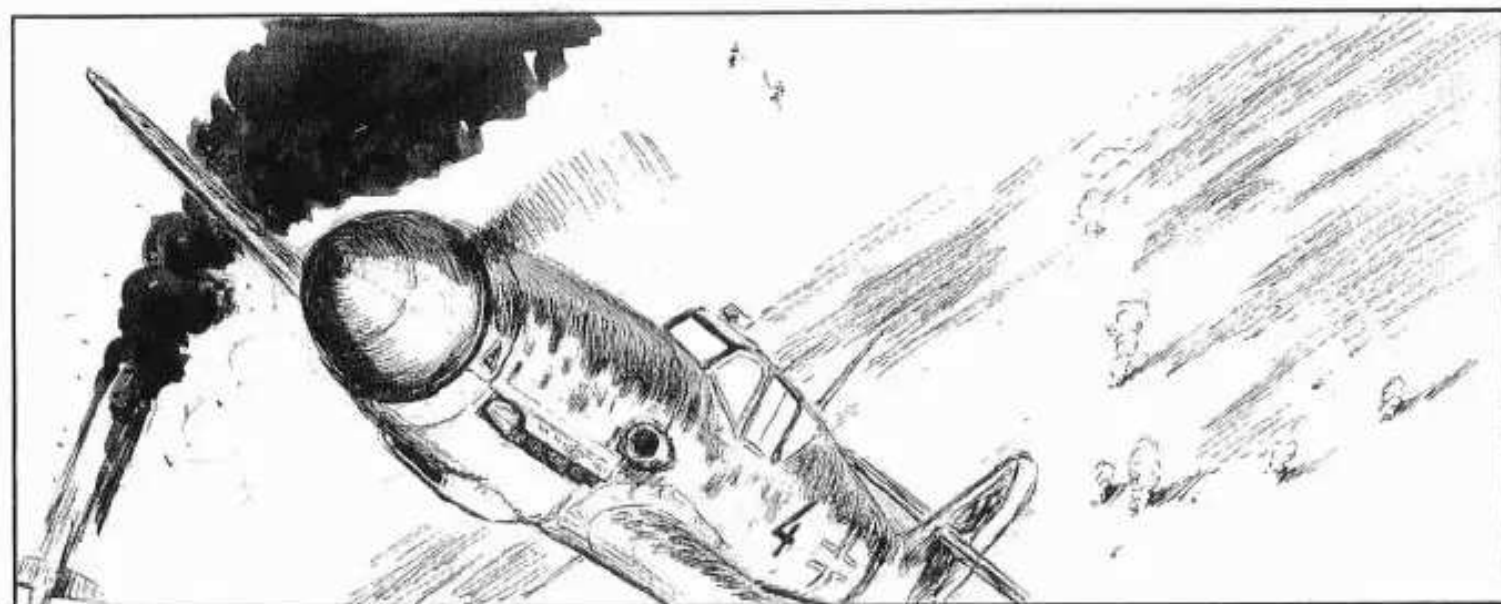




# ハッピータイガー















くそ！  
突っこみだ



click!

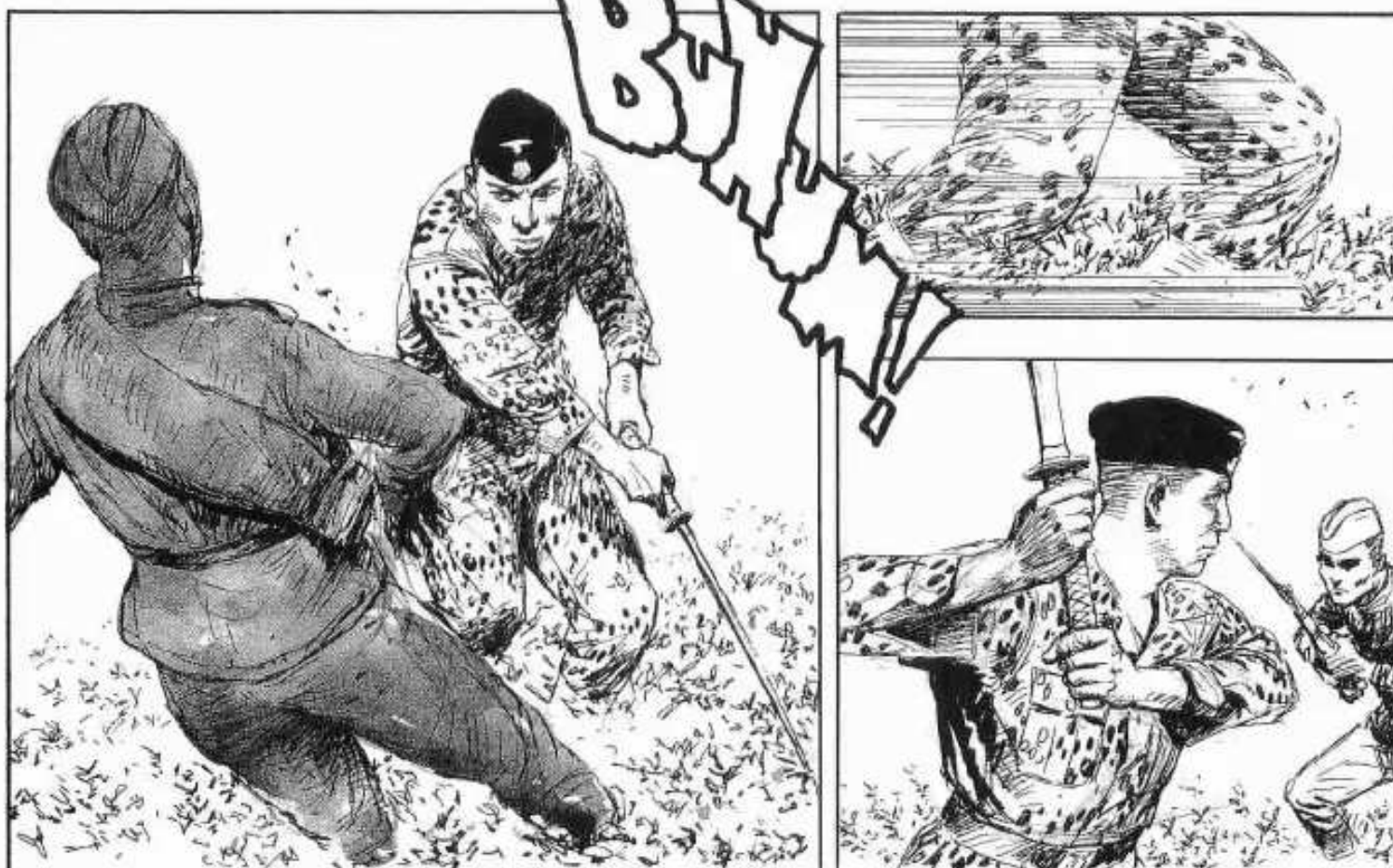
BARABANG!



ZAC! ZAC! ZAC! ZAC!





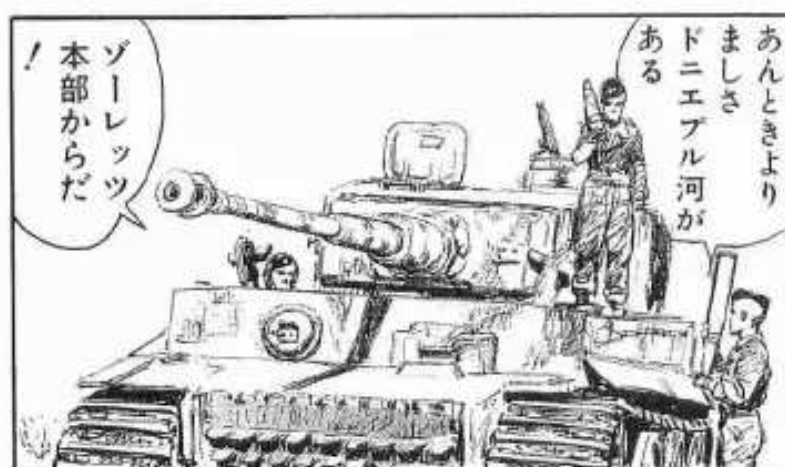
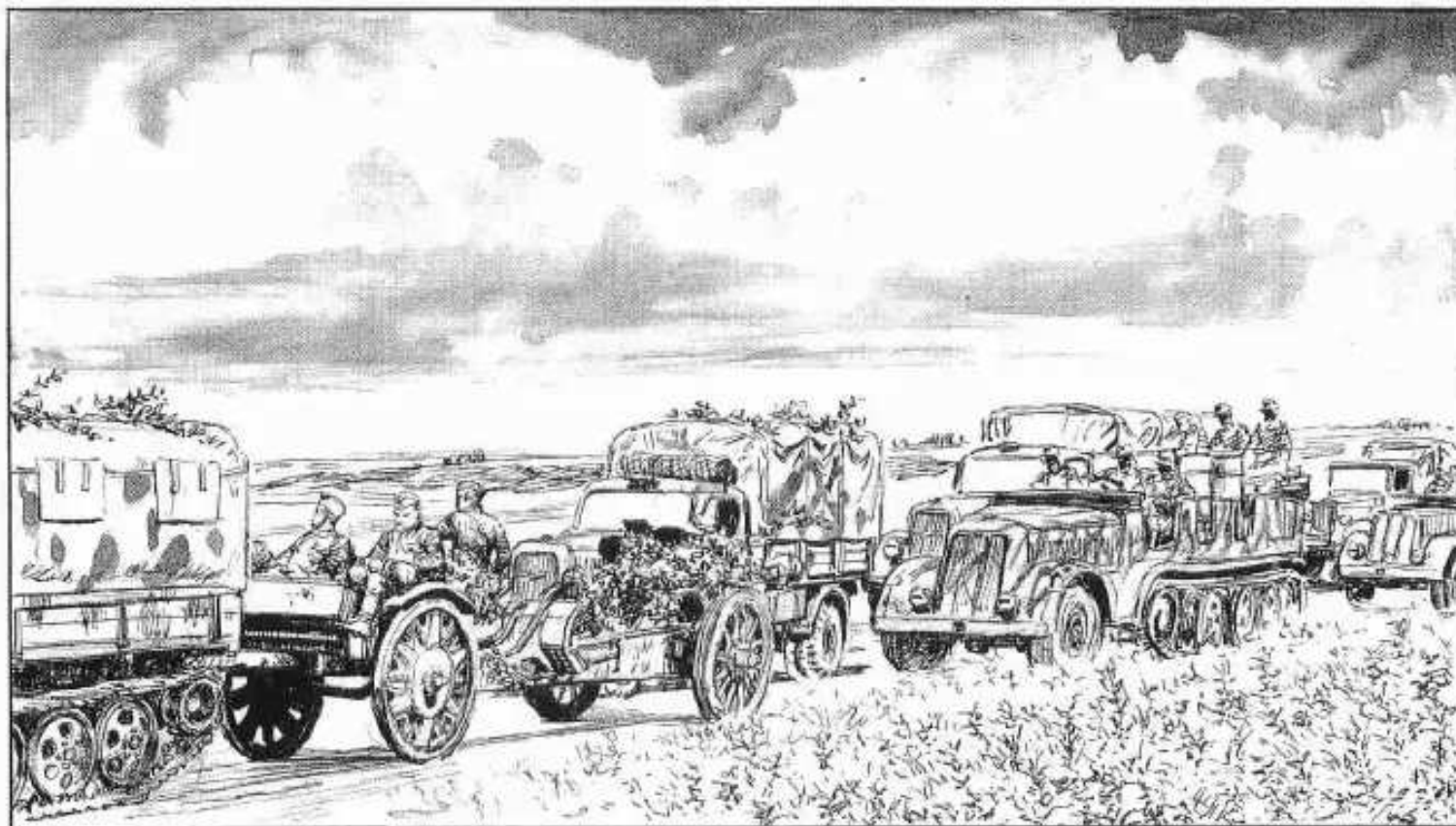




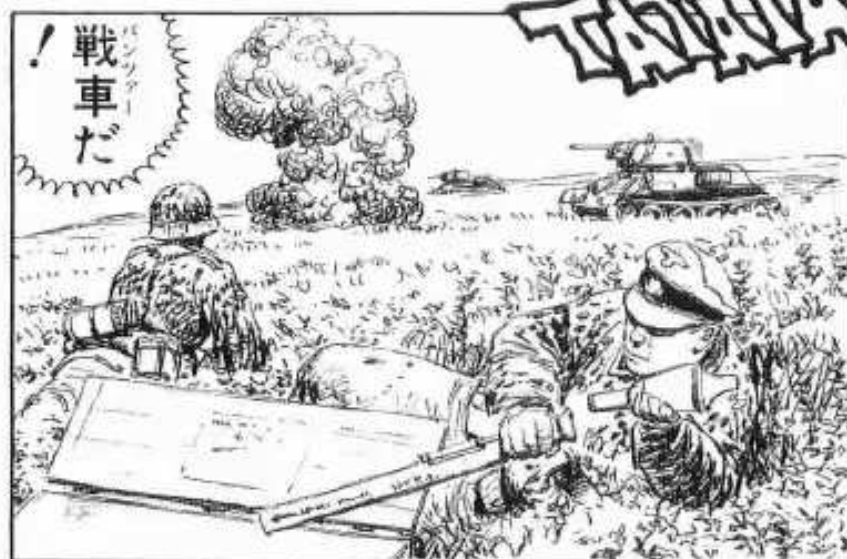




# ハッピータイガー

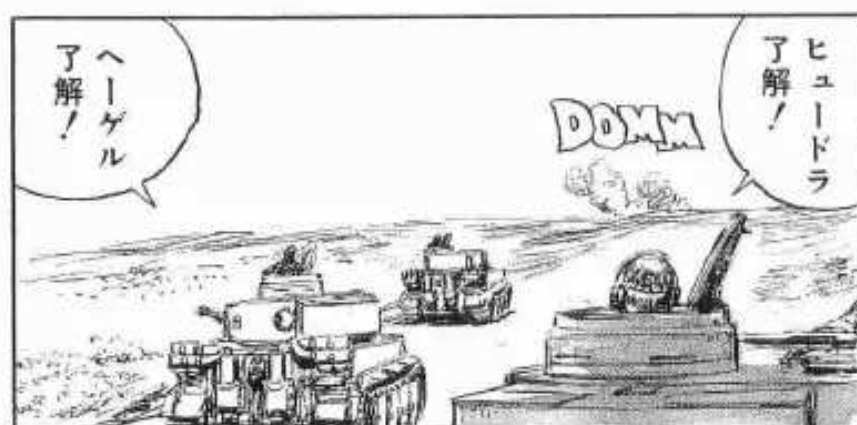




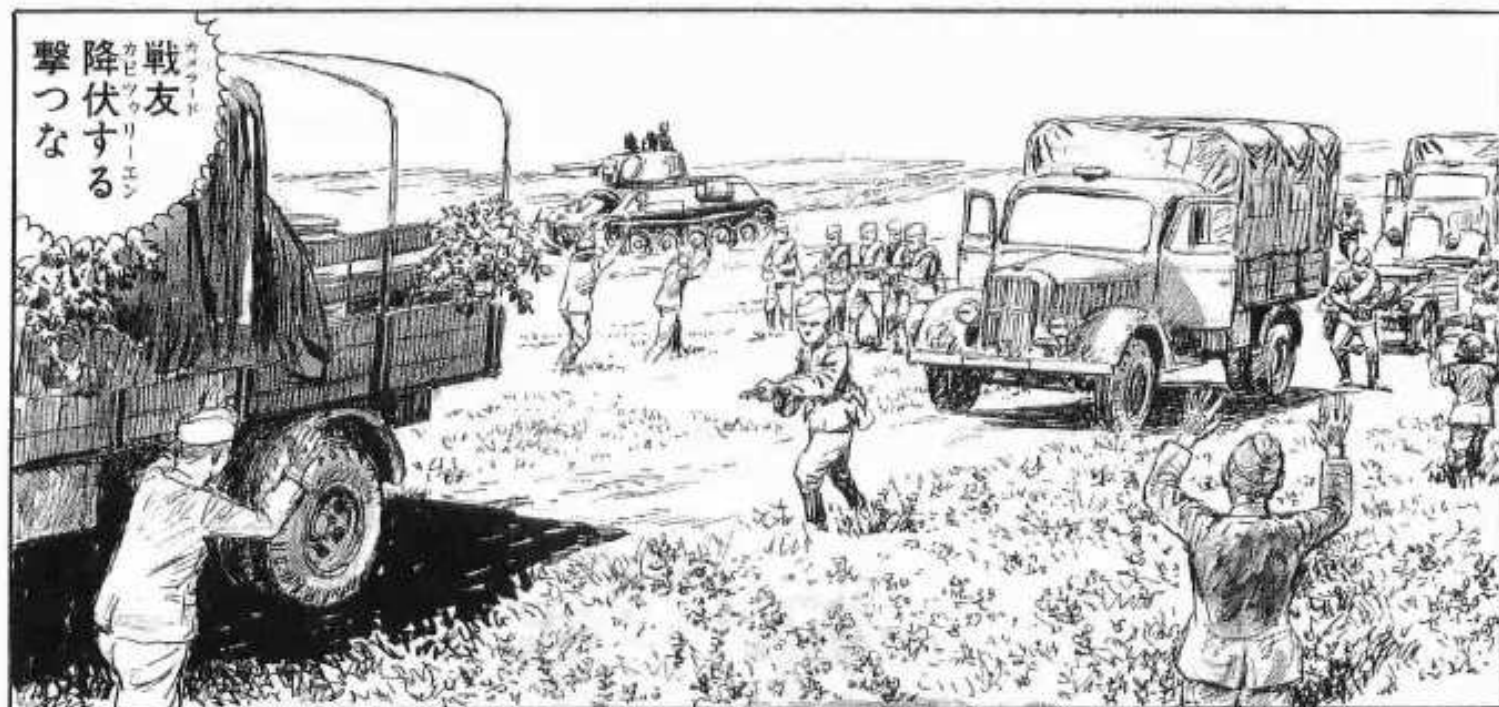




# ハッピータイガー

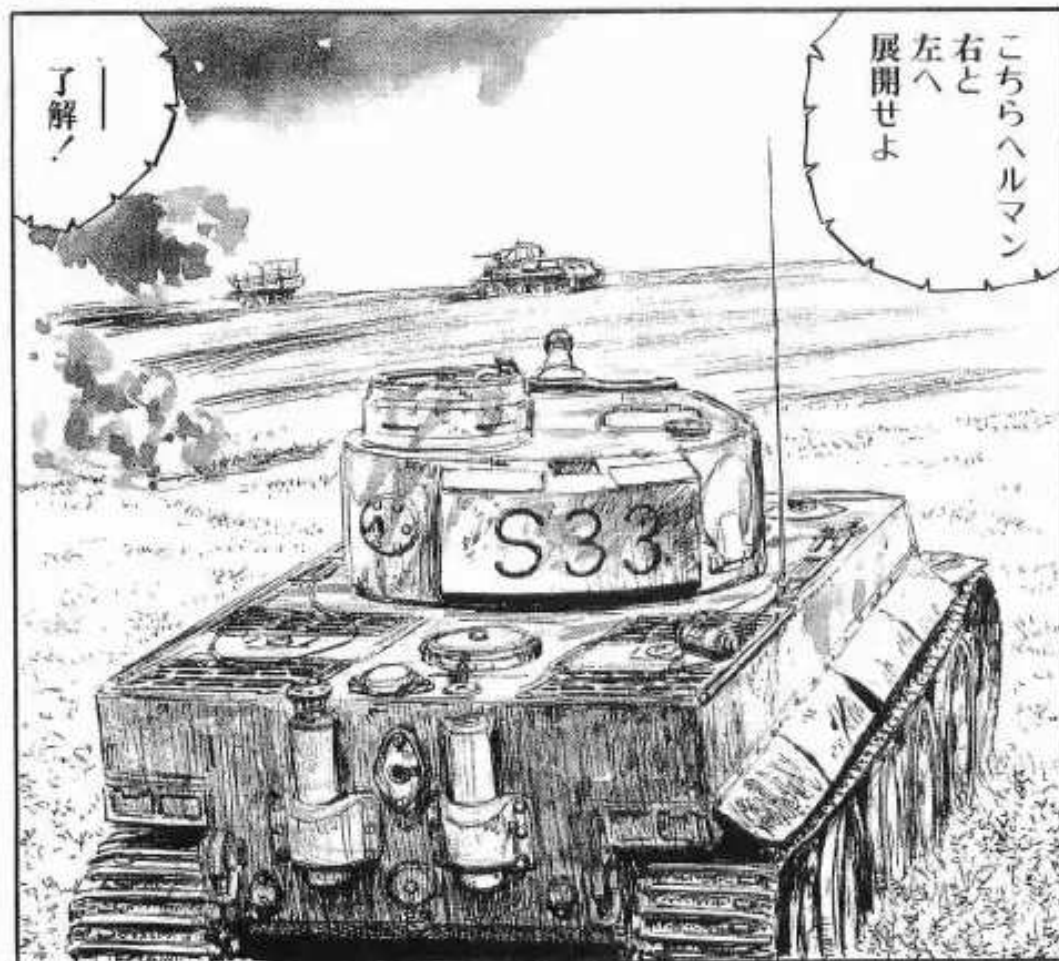








# ハッピータイガー





**DOKOKOKON!**

負傷者を  
先に  
収容しろ

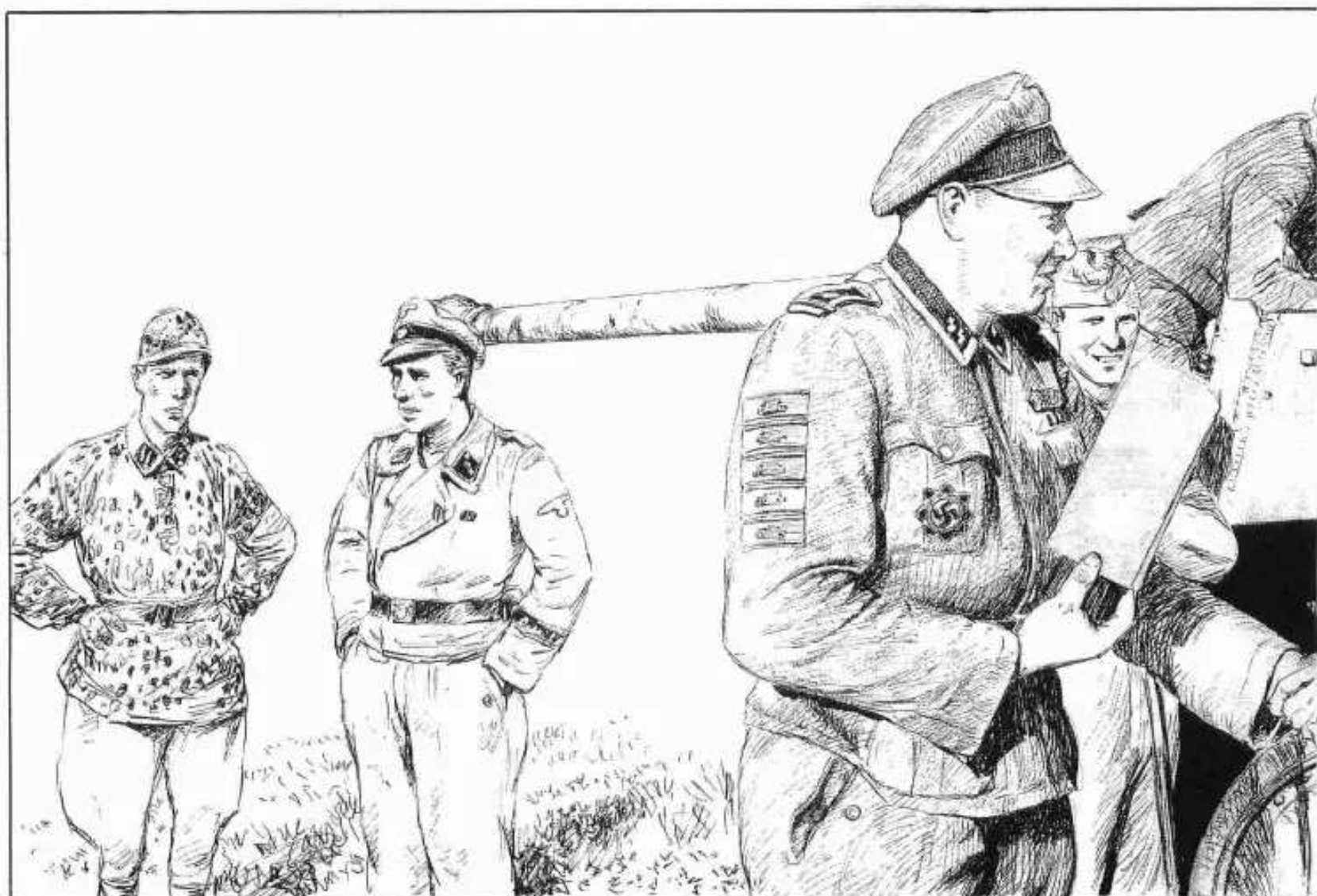
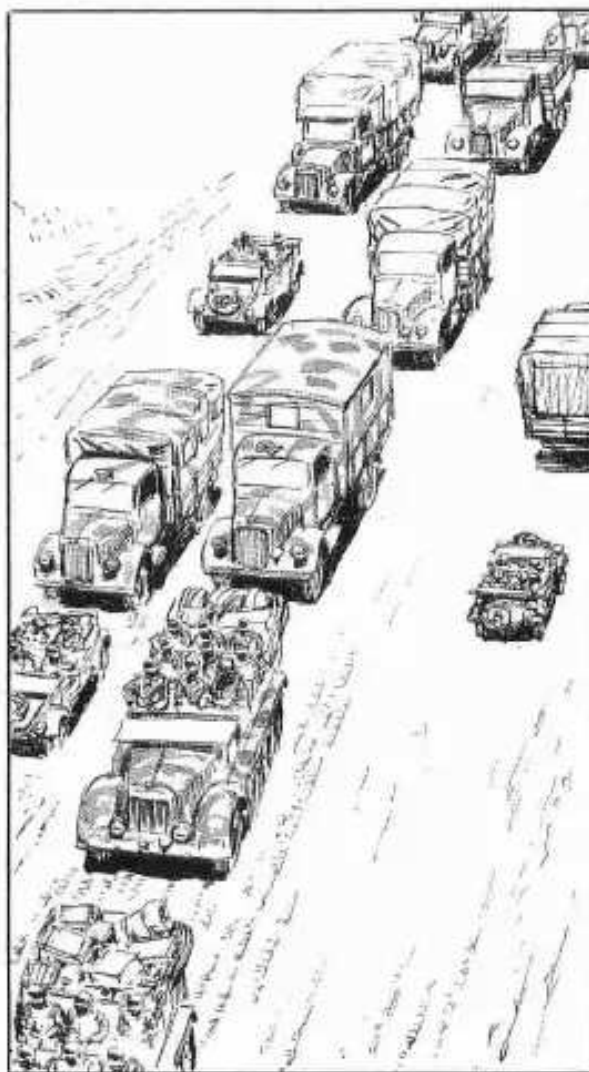
**TATAM!**  
**PAM!**

見ろ  
戦友だ  
助かったぞ

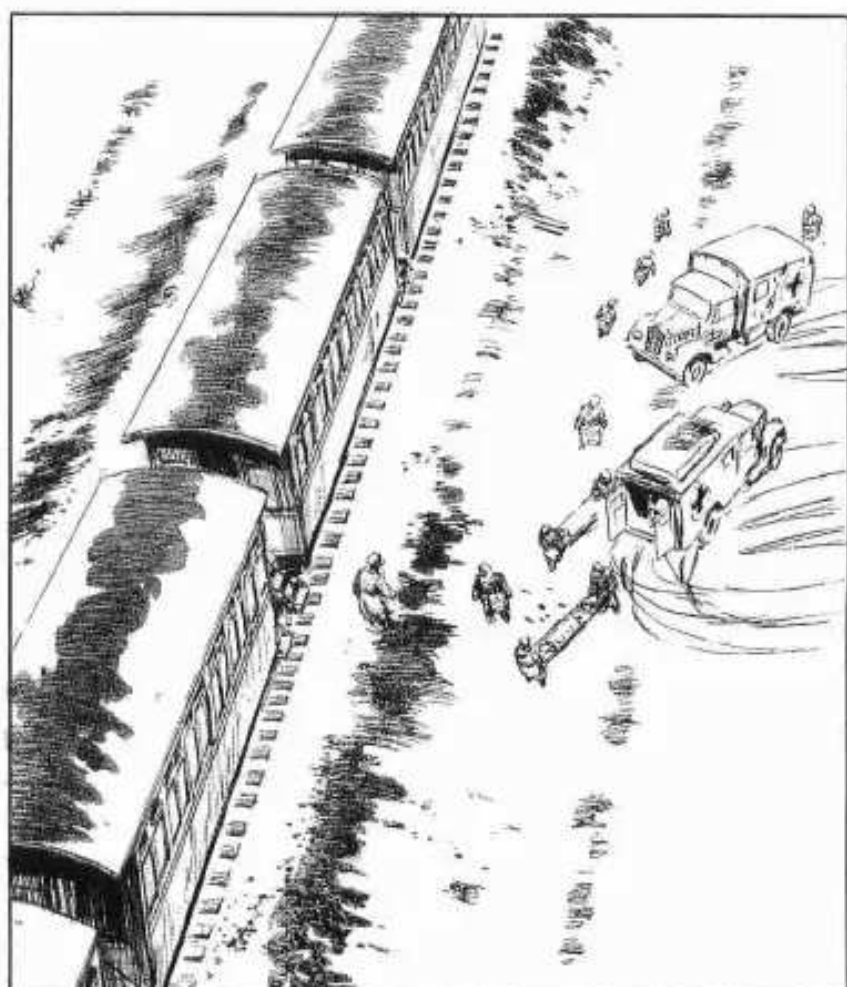
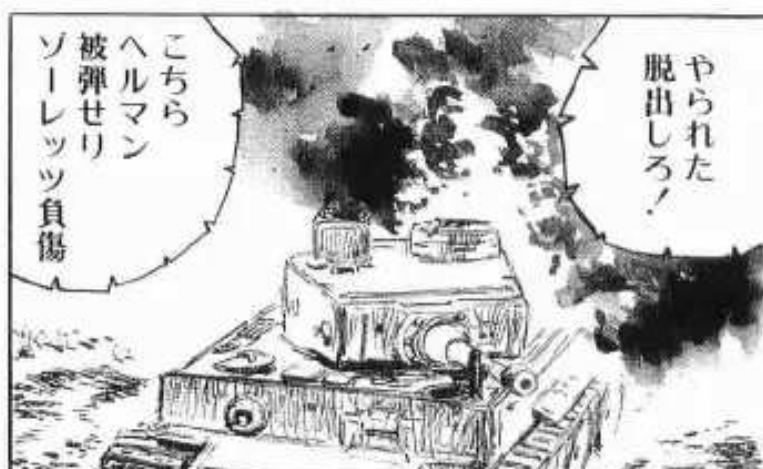
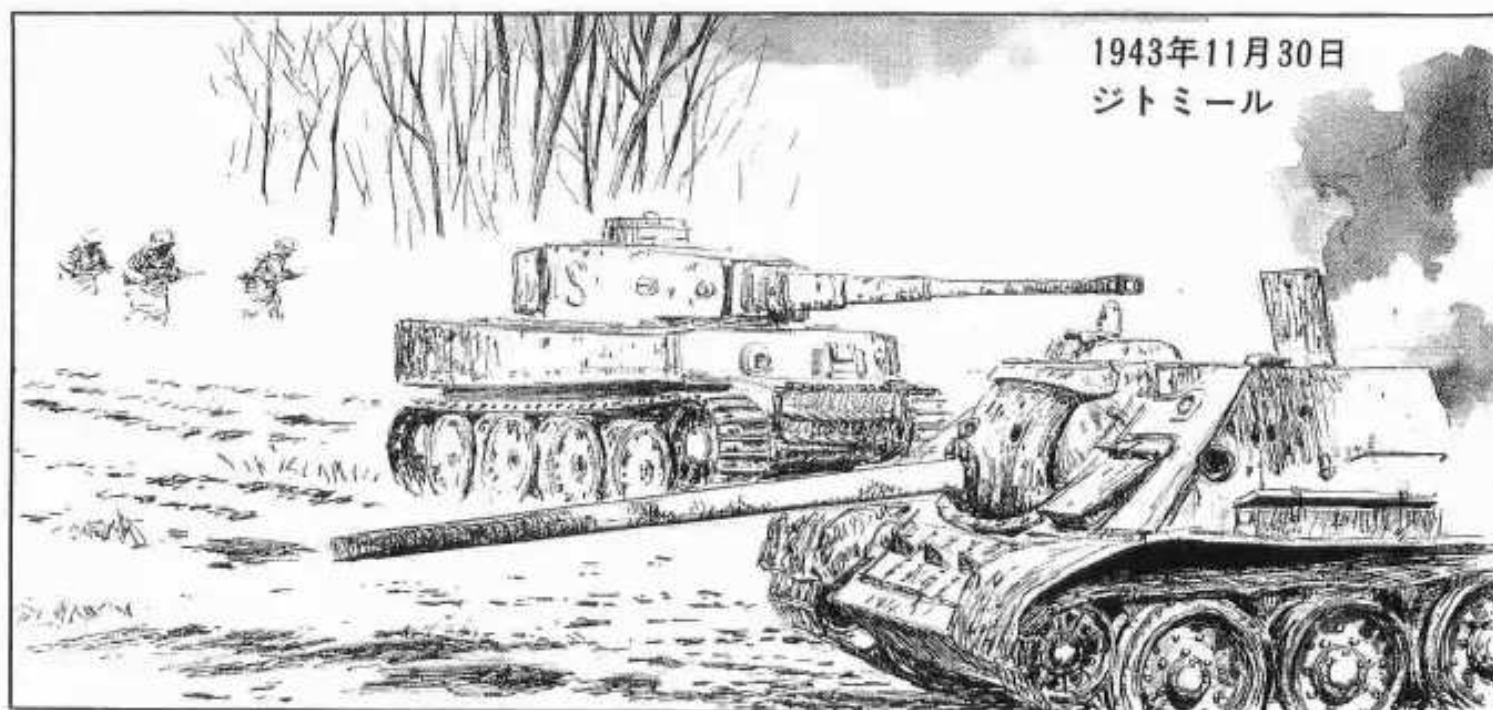




# ハッピータイガー

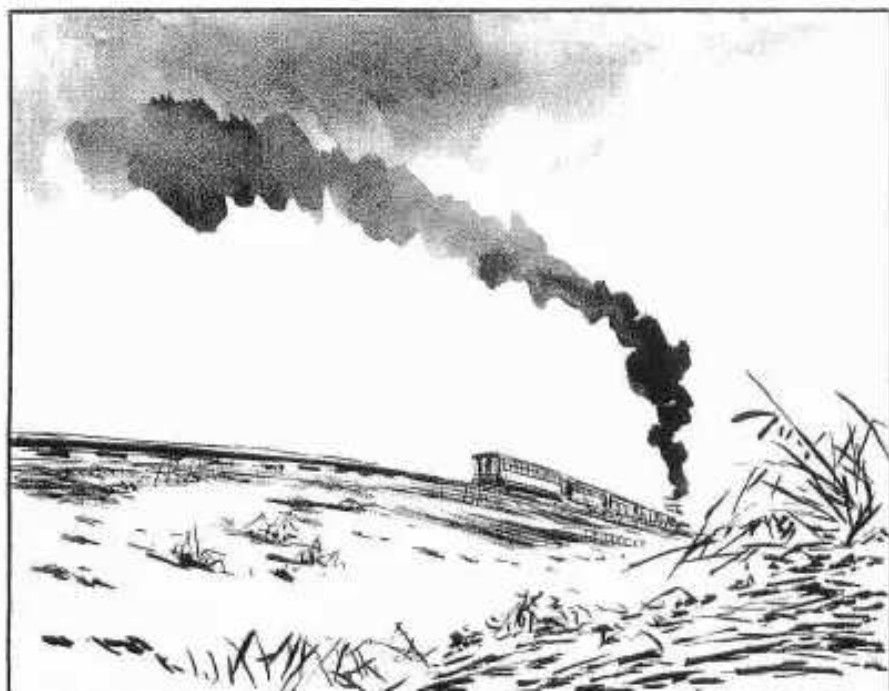




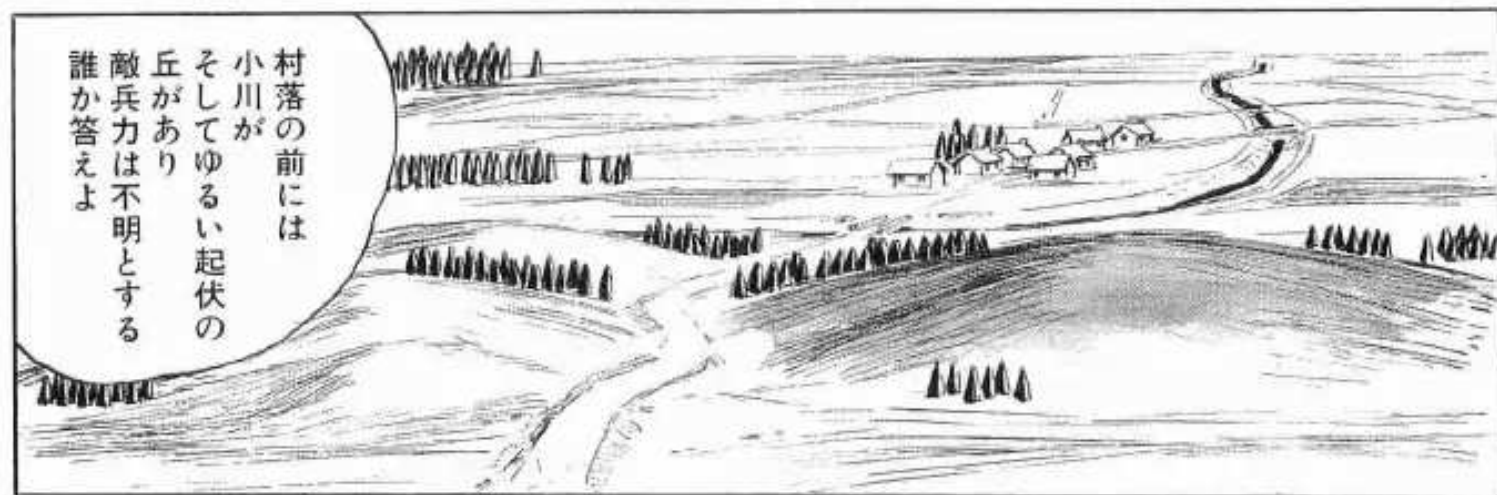
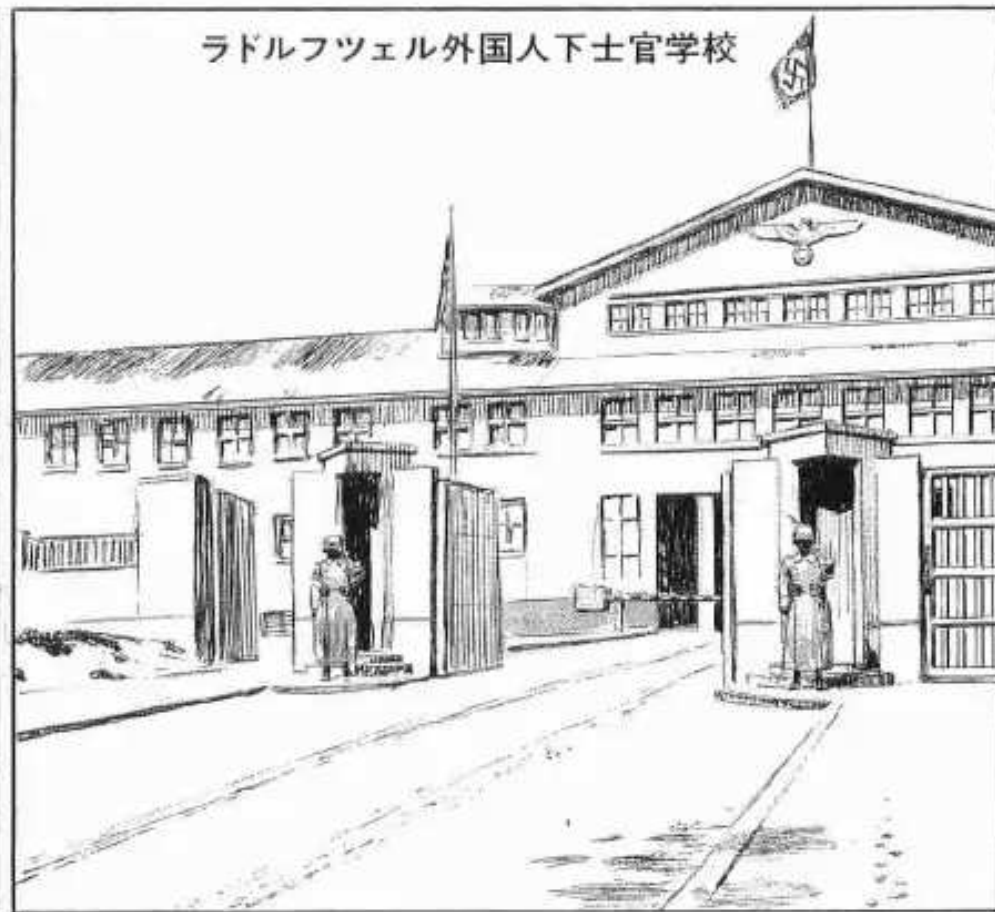




# ハッピータイガー

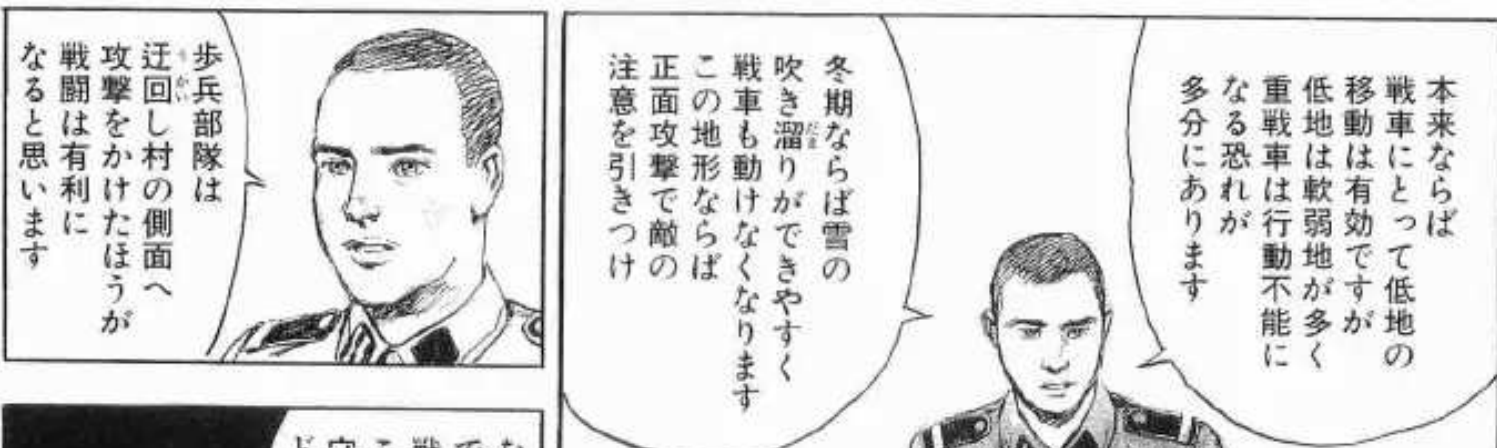








# ハッピータイガー

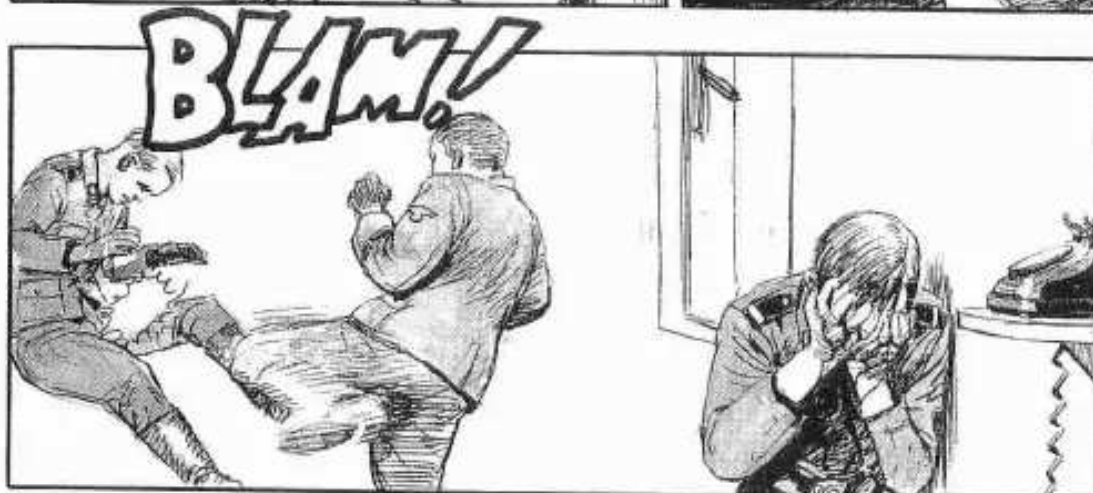








# ハッピータイガー





自分は  
予定どおり  
ゾーレツツの  
部隊を  
希望します



我が武装SSにも  
君のような  
徒手格闘戦の  
専門家の教官が  
欲しいのだ

スコルツェニー少佐の  
特殊部隊や  
ブランデンブルク部隊もな  
給与や手当が増えるぞ



おことわり  
します！



バトル  
下士官候補生  
しかたがない  
君の希望を  
通すよ

非常に  
残念だがね  
行ってよし



本当に  
残念だな

自分の  
カンですが  
カラテと  
ジュードーの  
達人です



？  
ジュードー



自分は  
ヒトラーユーゲント  
として1938年に  
日本へ親善訪問して  
ジュードーとカラテを  
見ました

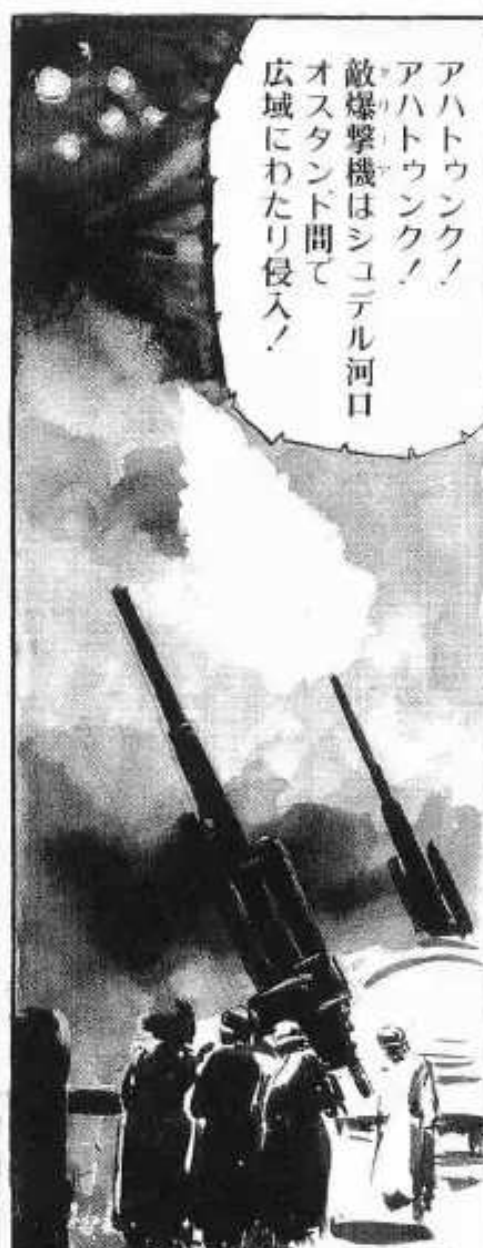
日本人です  
間違い  
ありません

調べさせよう





# ハッピータイガー

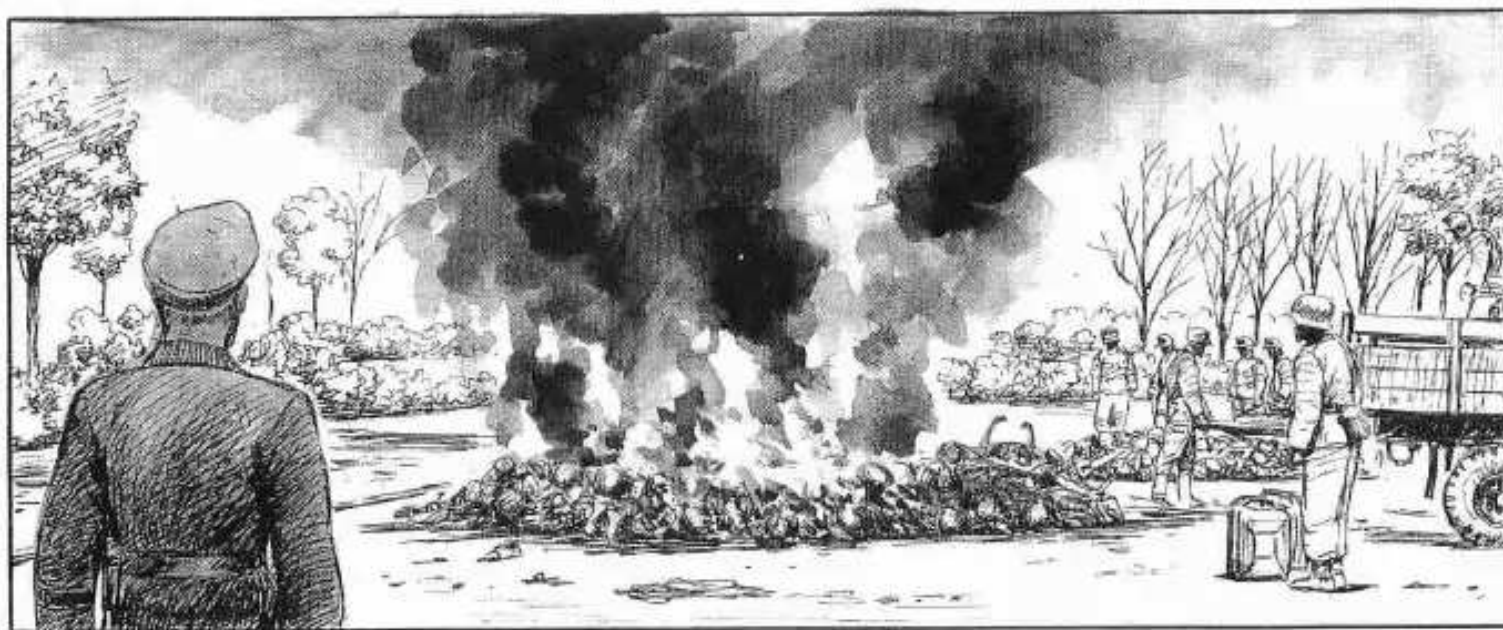








# ハッピータイガー









# ハッピータイガー









# ハッピータイガー





# YUDDDDDDDDDD



# BAM!



バトル  
正面  
撃て!



いいぞ  
行けるぞ  
英兵は  
浮き足だつてゐる



ゾーレッツ  
あんたとなら  
地獄へも行くよ



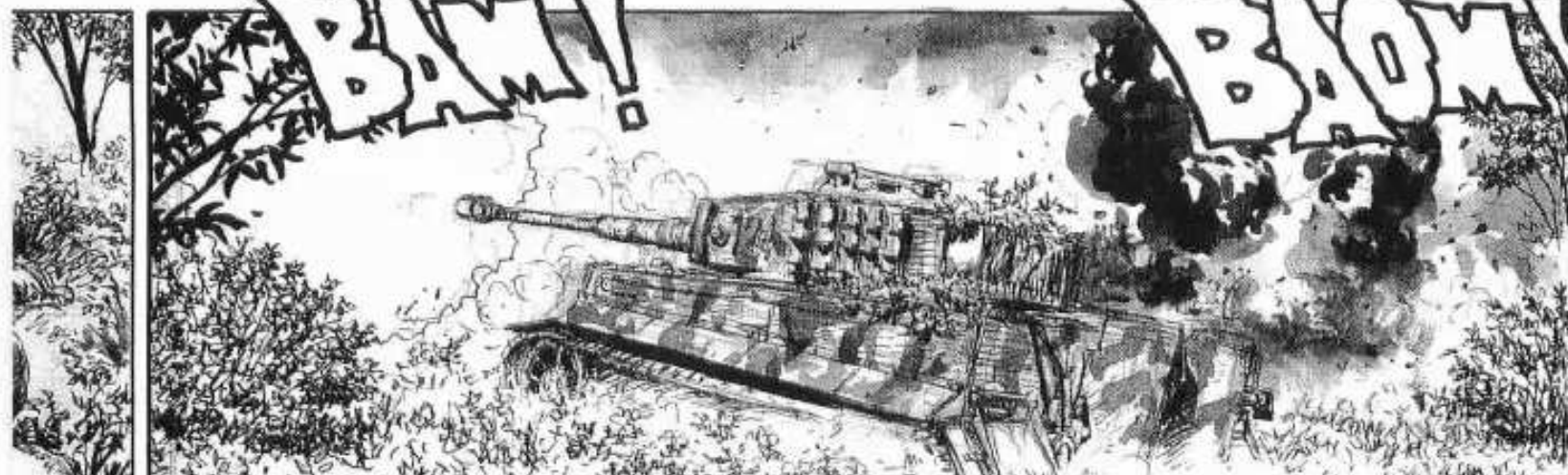
バトル  
行けるか!

戦闘爆撃機に  
捕まったな  
無視しろ!



ゾーレッツ SS 少尉  
中隊長から  
後退命令です

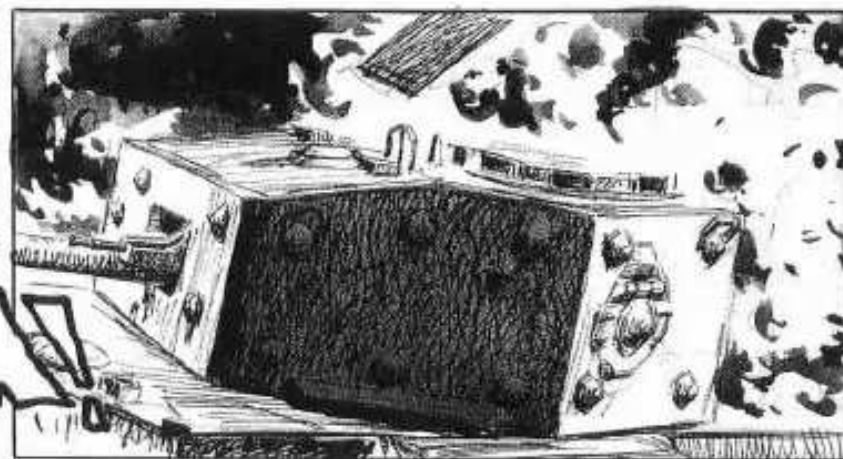
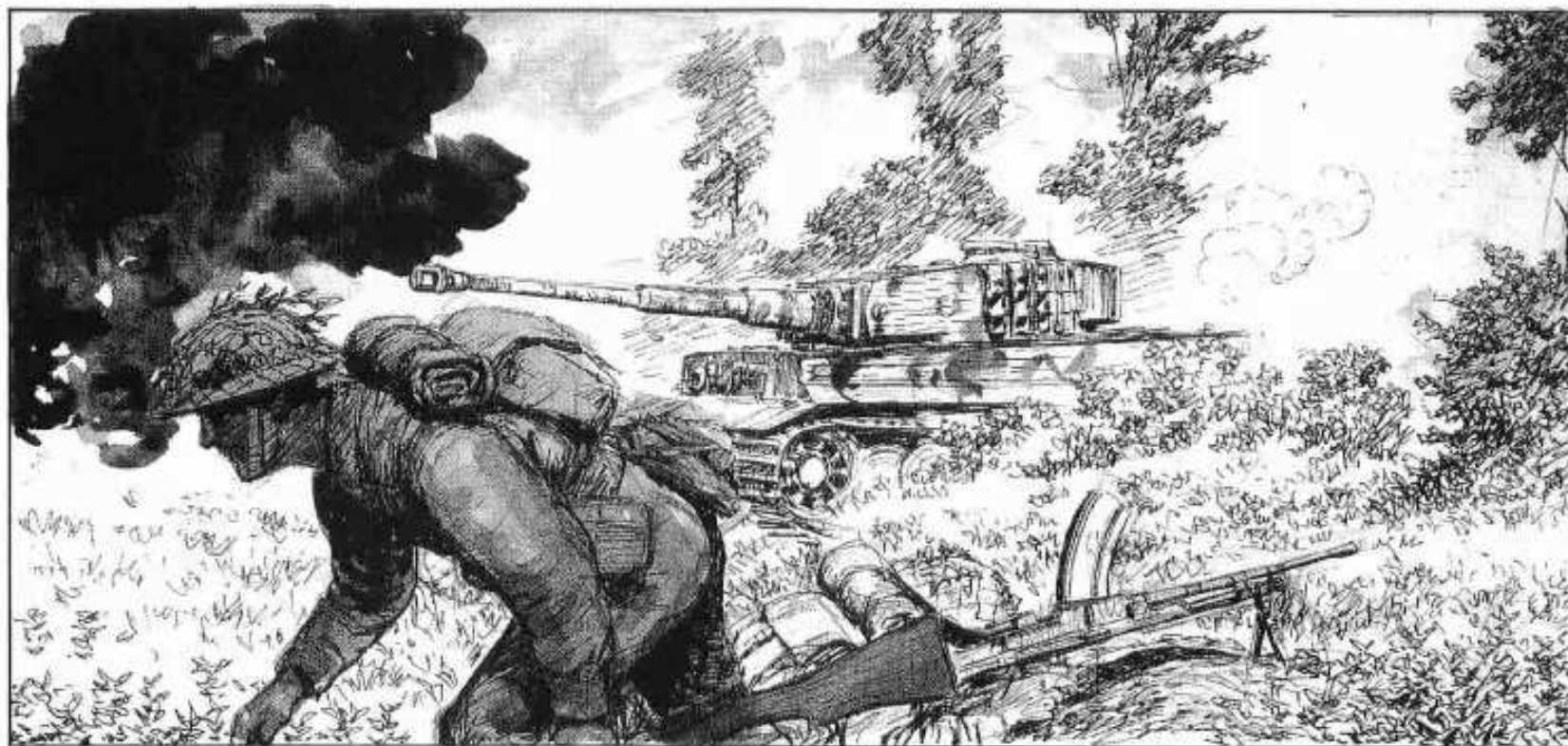
# BAM!



# BAOM!



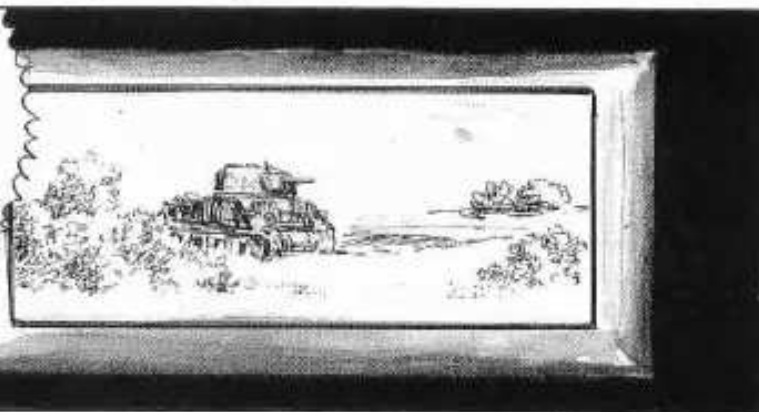
# ハッピータイガー



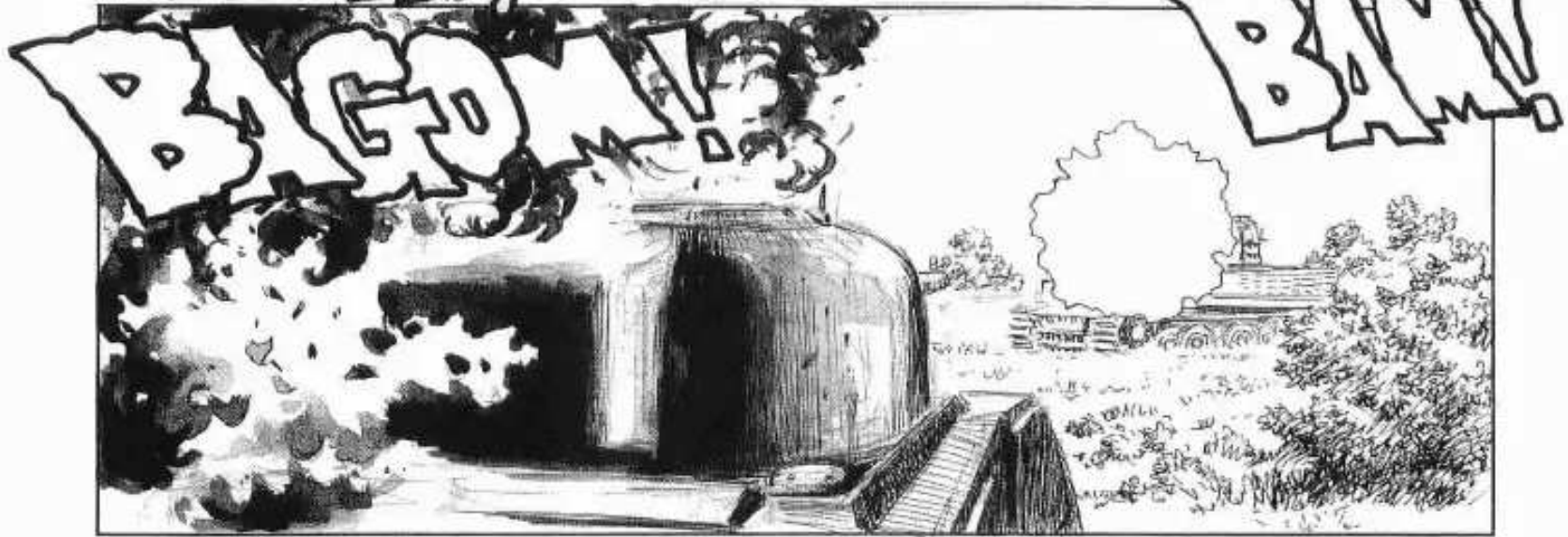




バトル  
砲塔10時  
シャーマンだ！



UFFFFEM!



BAM!





# ハッピータイガー



高地112——といっても周囲より10メートル起伏があるだけの土地をめぐるの戦闘がカーン攻防戦の一部として1ヵ月続いた

**DOM DOM DOM**











BTH-DOOM!  
DOM! BLOOM  
DOM!

8月 我々はファレーズのポケット地帯に  
追いつめられていた  
制空権がなくなった時に勝敗は決していたのだ







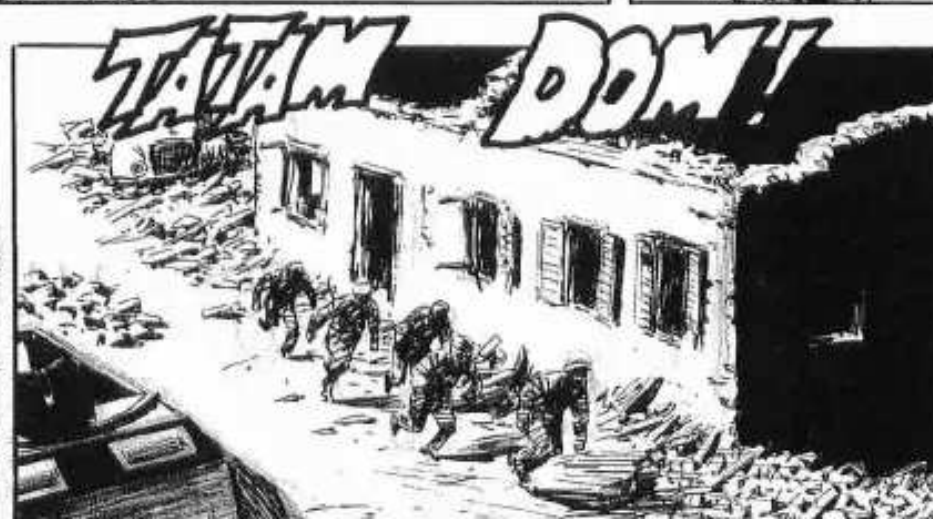
**DOWN! DOWN!**



くそ  
誰も応答しないぞ



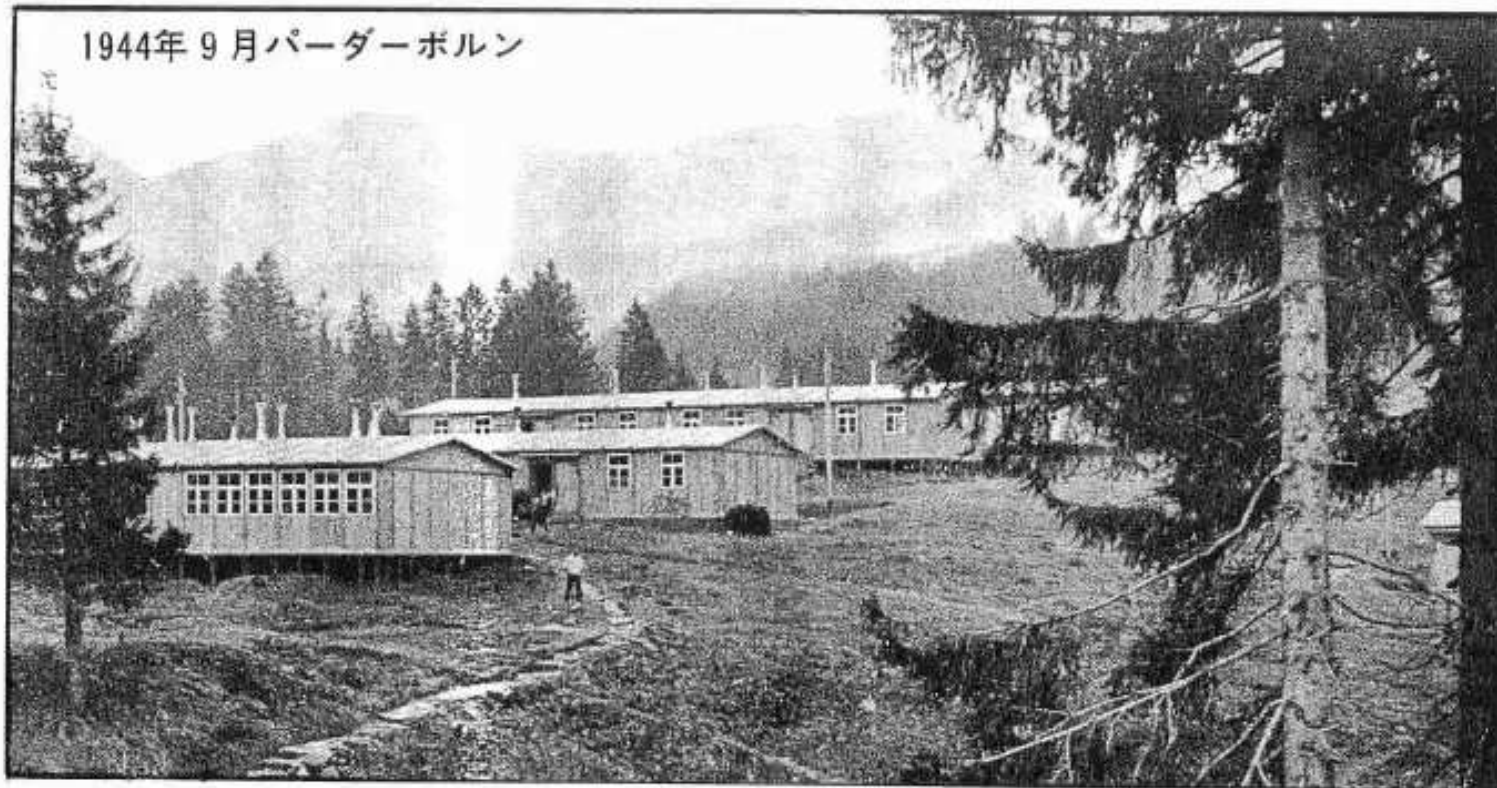
ゾーレッツと私は地獄のファレーズからの脱出の最後のグループだった。セーヌをめざして東へ向かった。かすかな希望を抱いて



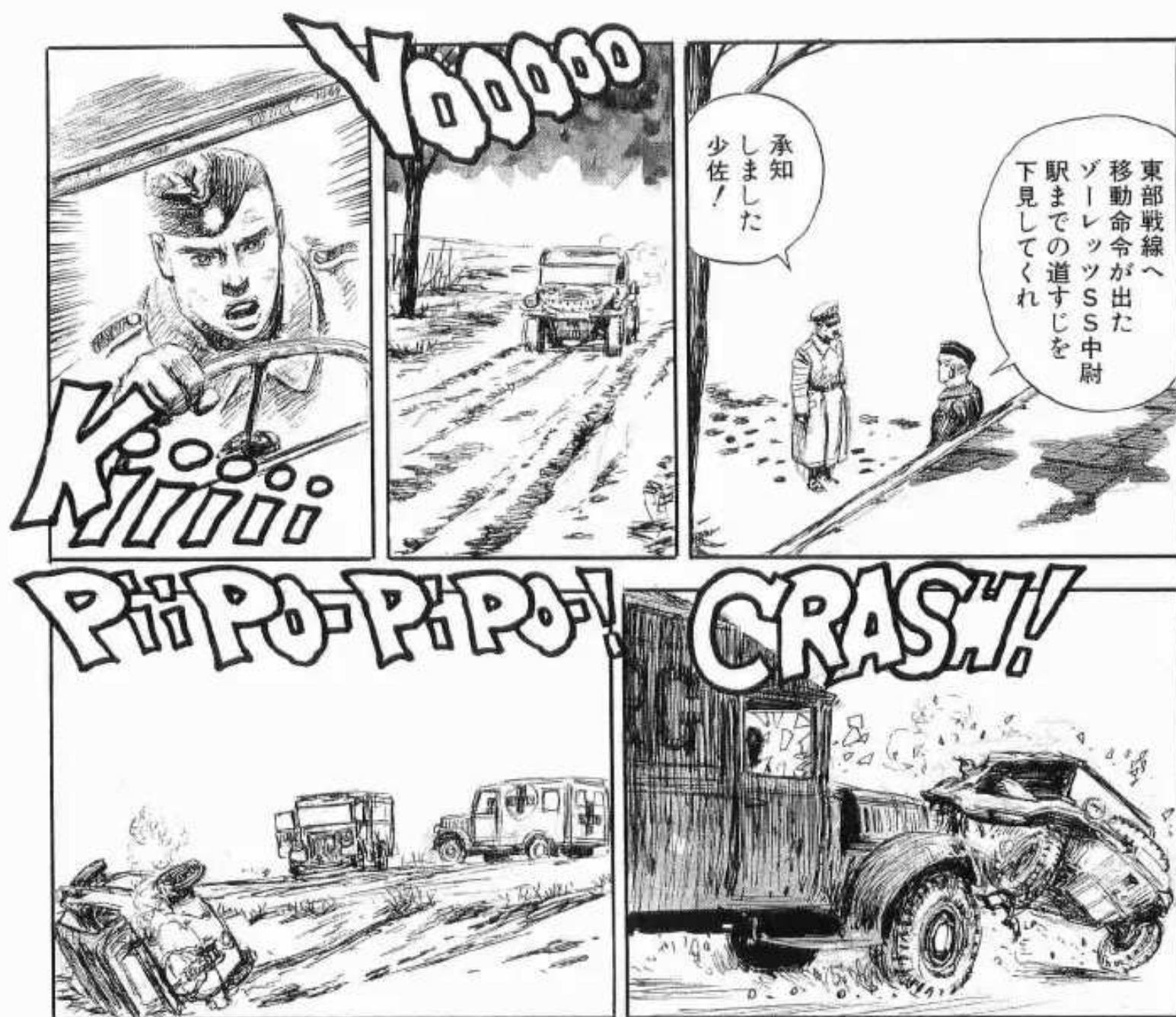


# ハッピータイガー

1944年9月パーダーボルン







運命の女神はゾーレッツと私に  
チャンスをくれたのだ  
SS第502重戦車大隊は  
ベルリン戦で全滅した



ノルマンディーの  
地獄で無傷で  
銃後で負傷か  
笑う者だな



少佐  
申し訳  
ありません

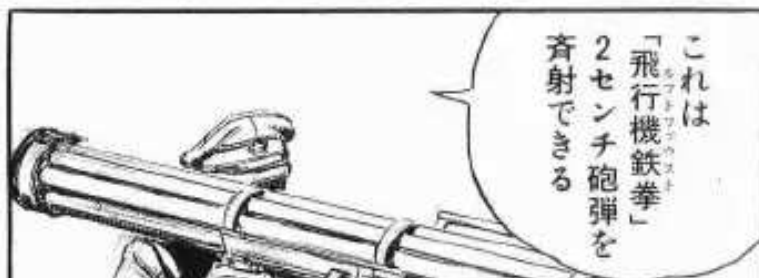
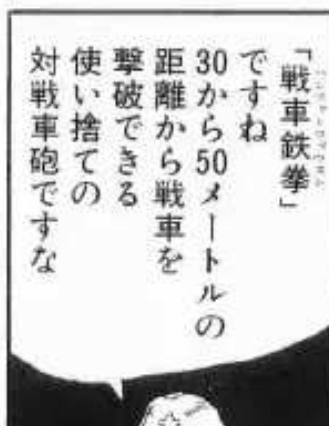
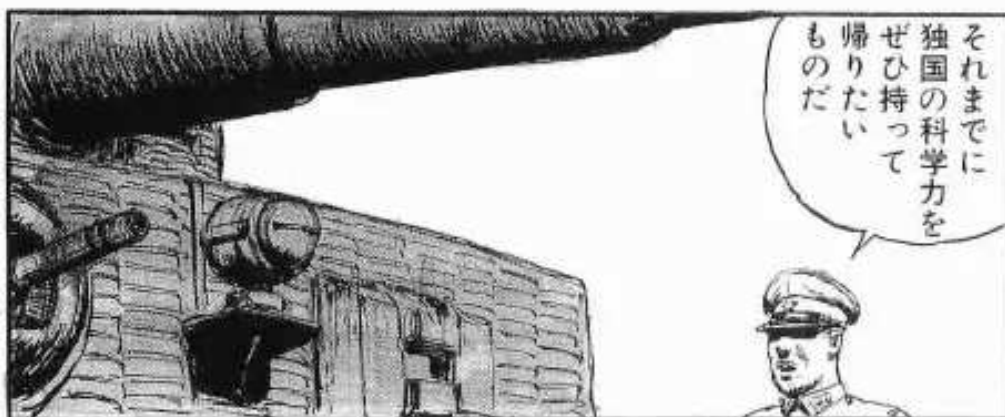
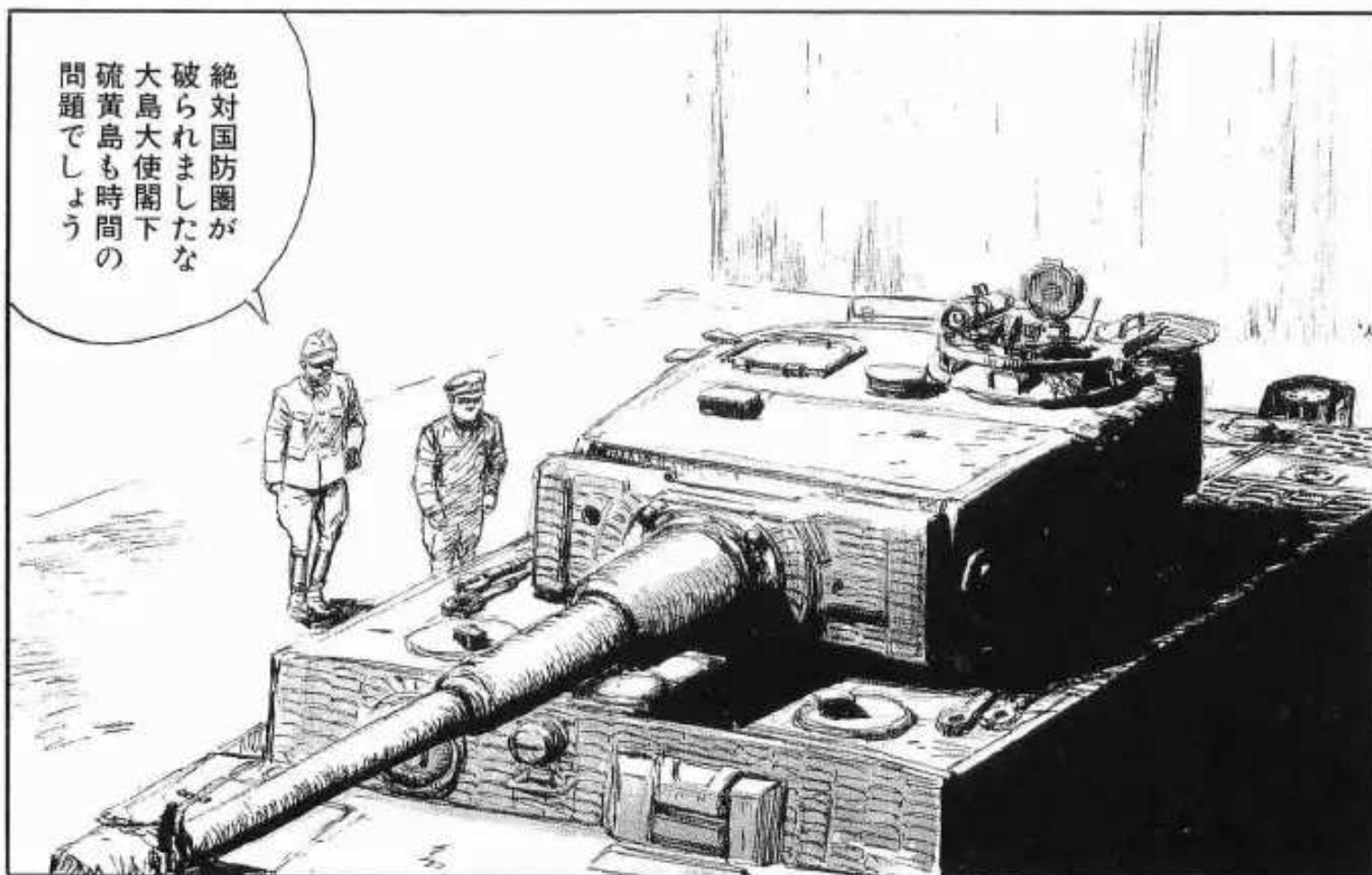


ゾーレッツSS中尉  
ケガが治ったら  
パートルと原隊に  
復帰してくれ  
歴戦の中隊長が  
不足している





# ハッピータイガー







これなど  
贅沢ですな  
30発連射できる  
44型突撃銃



これは  
「吸血鬼」という  
暗夜でも  
敵を撃てる  
機械だ

戦車にも  
装着できる



独国海軍の  
将官が  
面会を  
求めています



大使閣下！

こんな兵器で  
皇軍を再装備  
したいものだ  
そう思わんか



小官も日本へ  
同行いたします

閣下がかねてから  
ご希望の  
大型輸送潜水艦が  
ご提供できます



大使閣下  
小官は海軍少将  
グスタフ・フォン・ハイマー  
海軍省より密命を受けて  
参りました

で  
御用件は？



渡りに  
船とは  
このことだ

閣下！  
新兵器には  
訓練要員が  
必要です



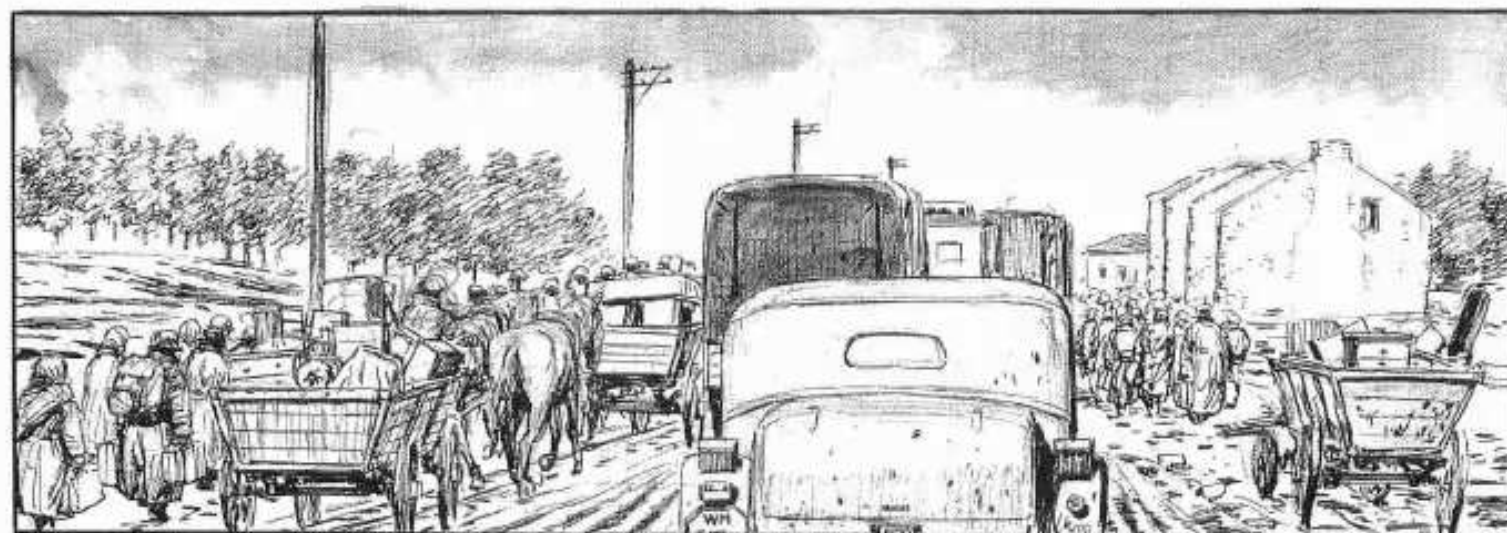
すべて  
お任せください  
大使閣下

いけるぞ

閣下戦車の  
訓練要員の  
件ですが…



# ハッピータイガー







VRROOOOOOM



DODODOM



DODODOM

BAOM!

ZIP ZIP



VRROOOOOOM!

いいぞ  
チャンスだ  
行け!



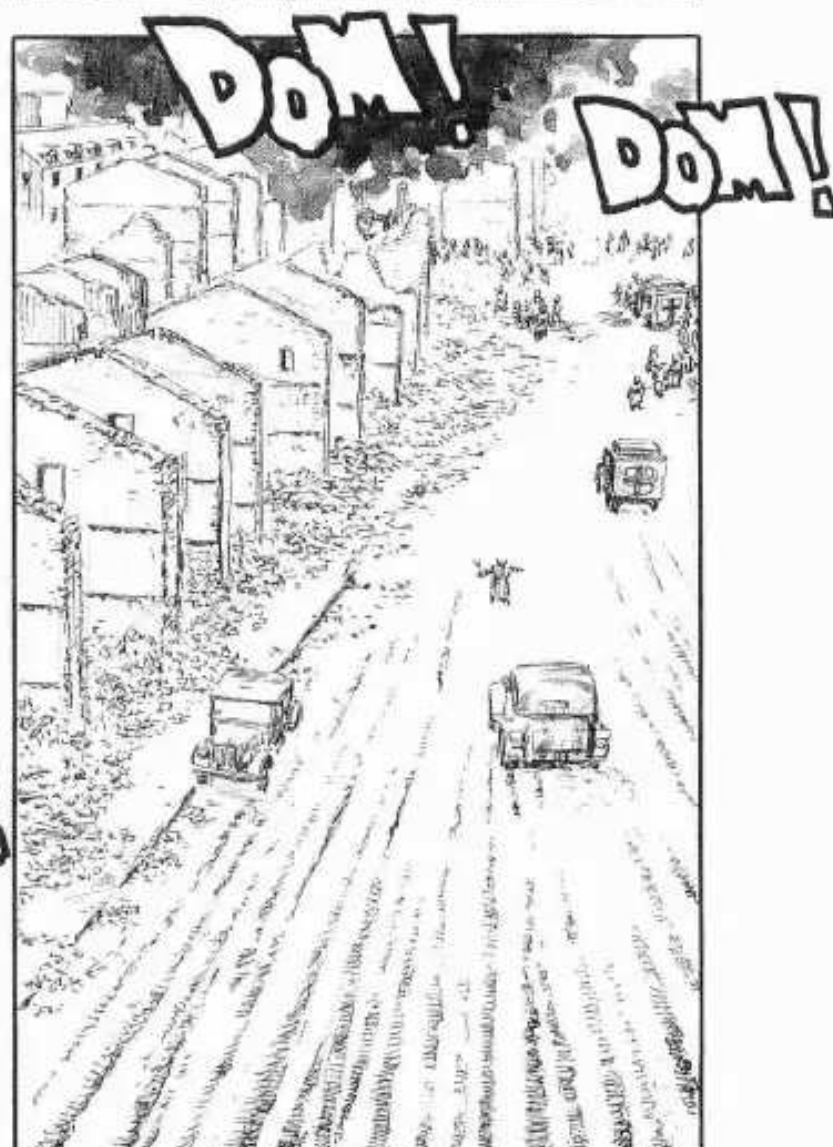
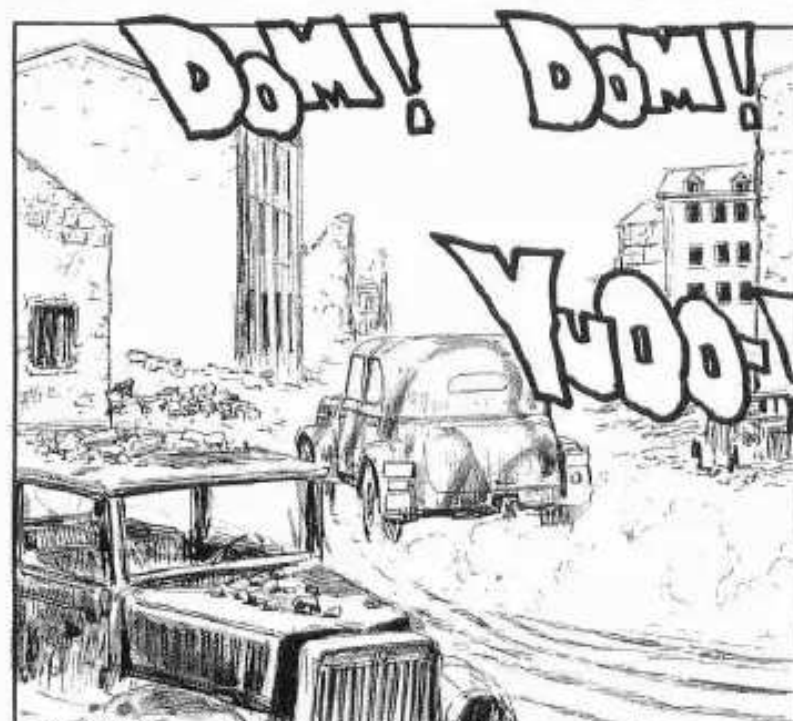
DODODODODOM

BAOM!





# ハッピータイガー







キール軍港



これで  
全部そろった  
わけだ  
ついて来て  
くれ

東部戦線の  
歴戦の勇士に  
モンゴル人の  
志願義勇兵が



ハイル・ヒトラー  
ゾーレツツ  
SS中尉  
命令により出頭  
いたしました



おお  
来たか  
これで出発  
できるな

大島大使閣下  
乗員が  
全員  
そろいました



海軍は  
いいぞ  
なんたつて  
飯が一番だ



閣下 お許しください  
実はノモンハンで  
行方不明になった私の...

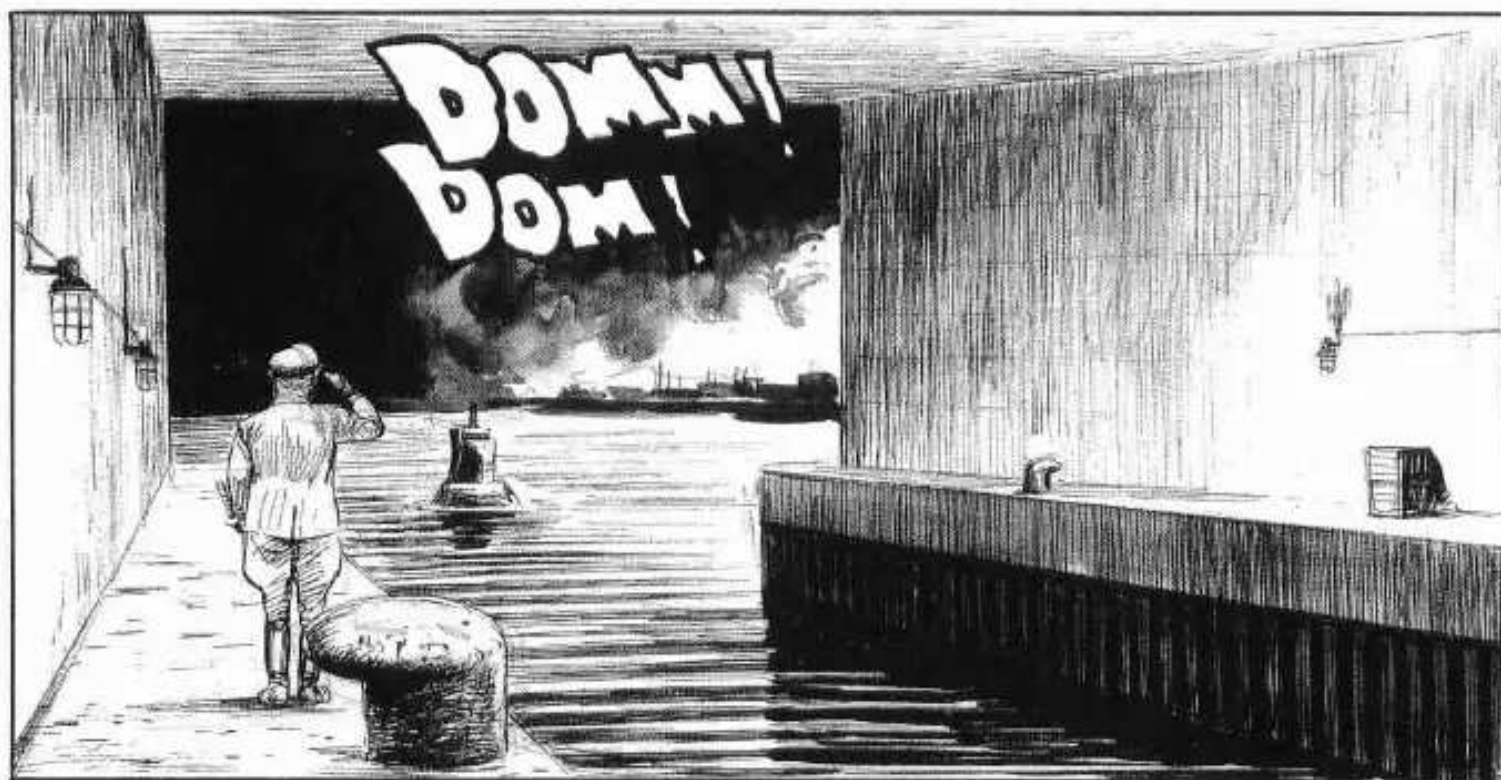
川島くん  
あれは  
いつぞやの  
モンゴル人か?  
いったいこれは  
どういう訳だ?



# ハッピータイガー





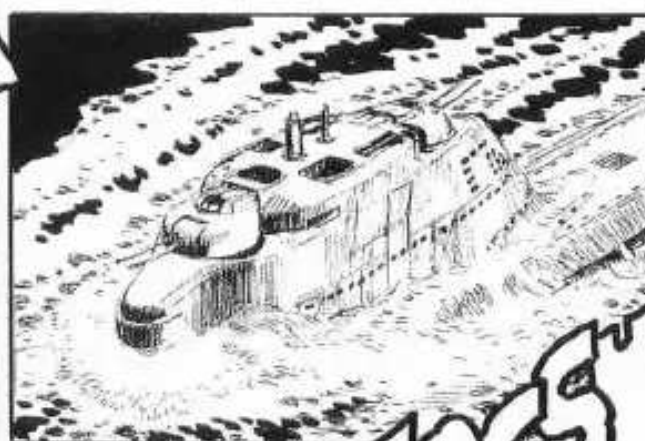




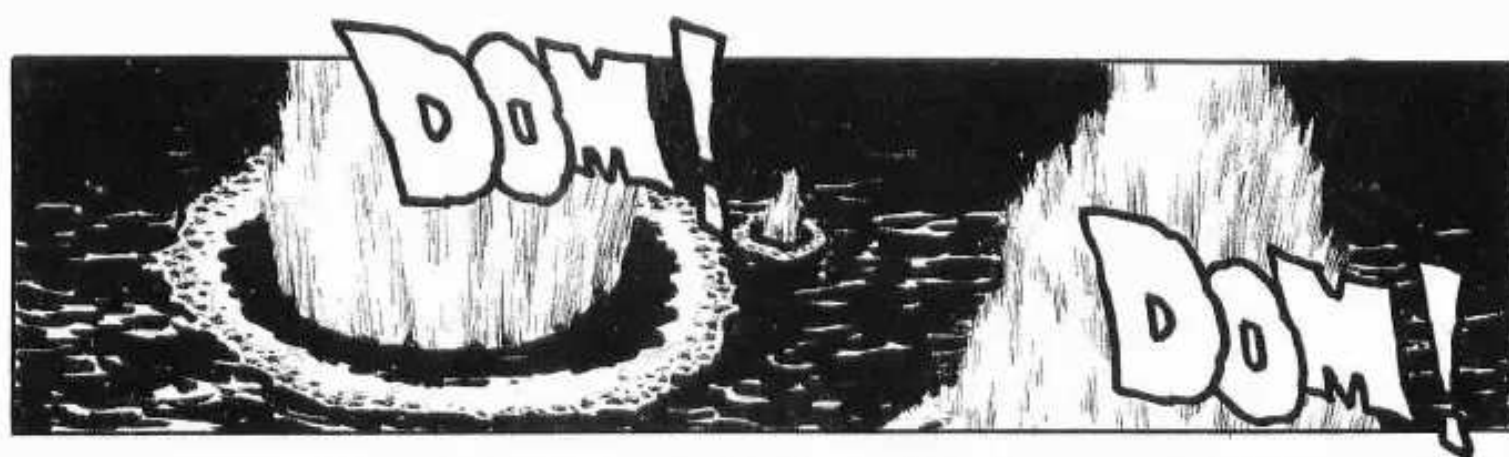
# ハッピータイガー



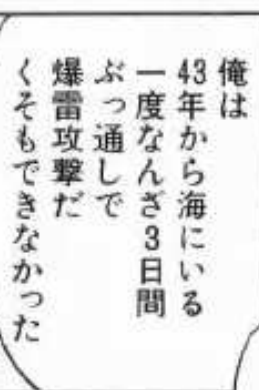
# VVRRROOOOM





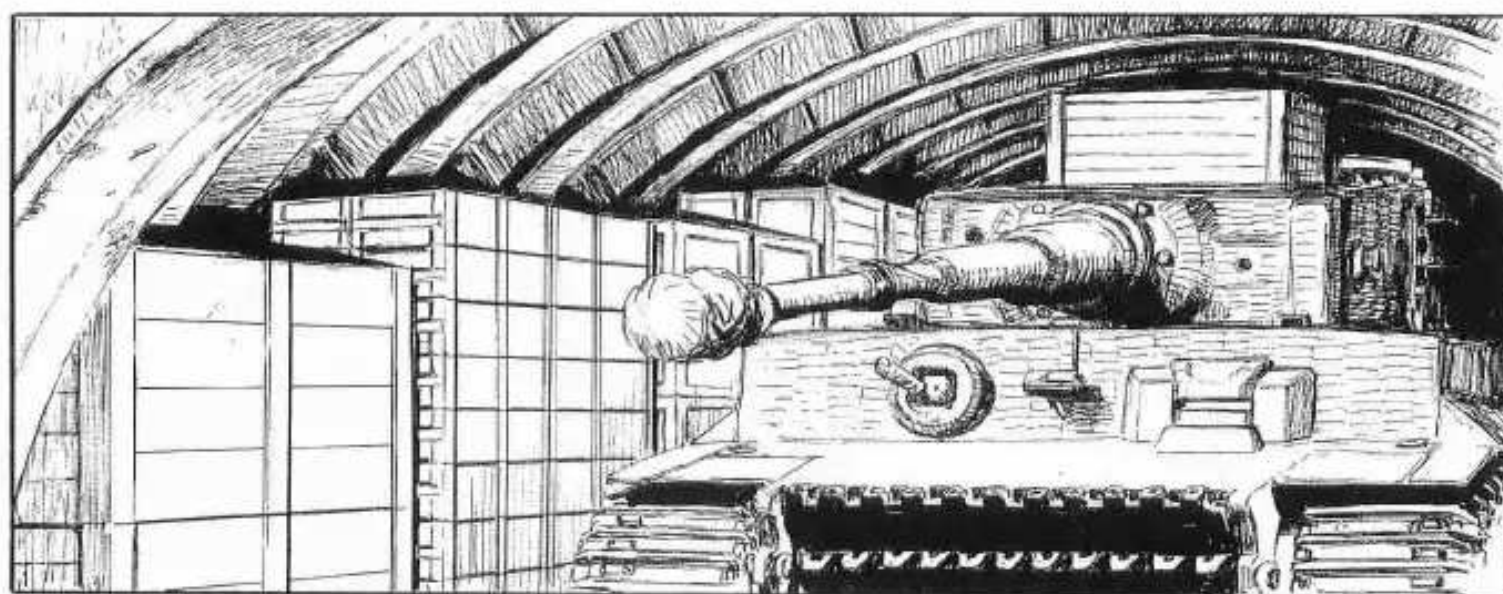
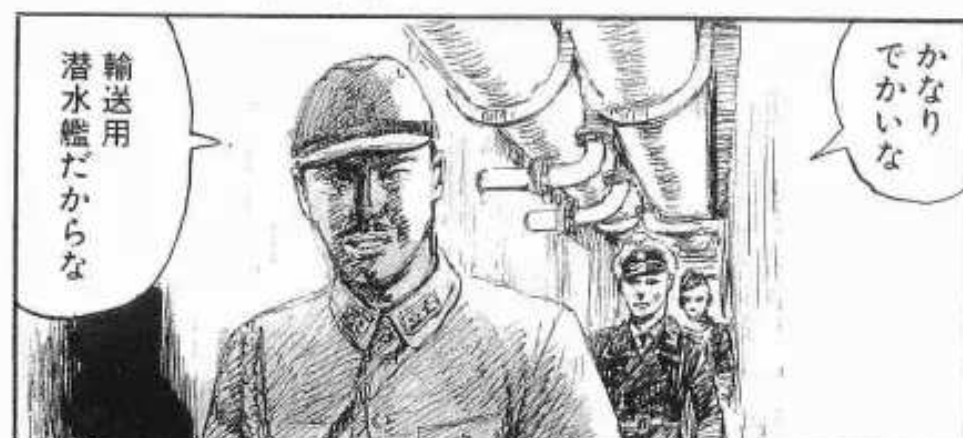


わアア

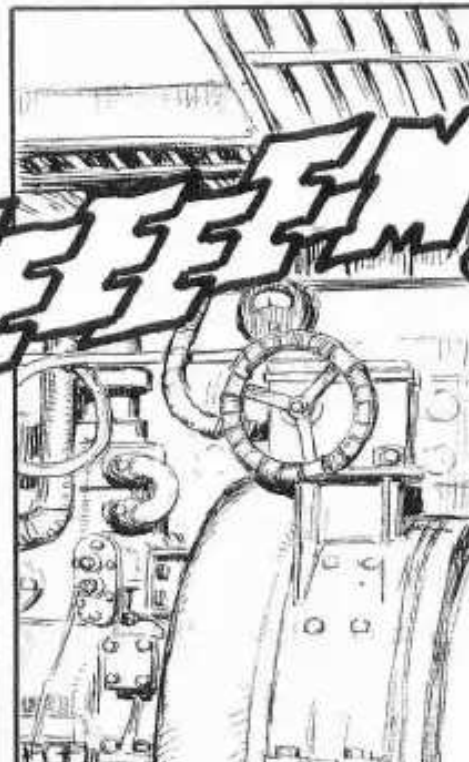
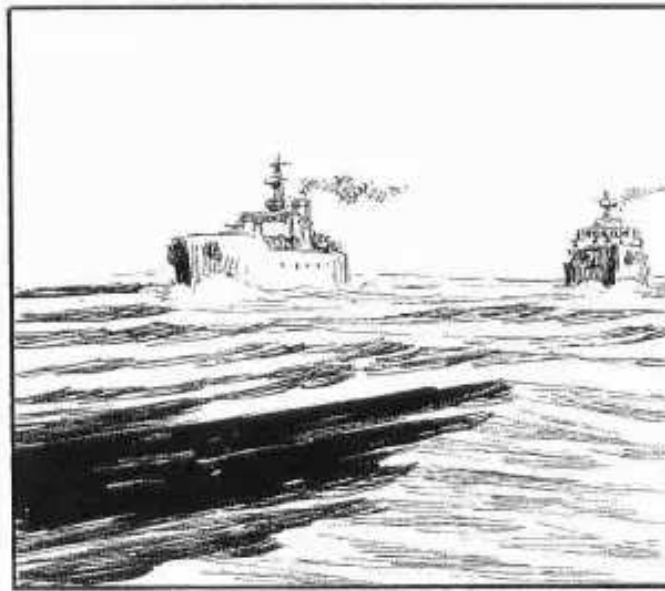
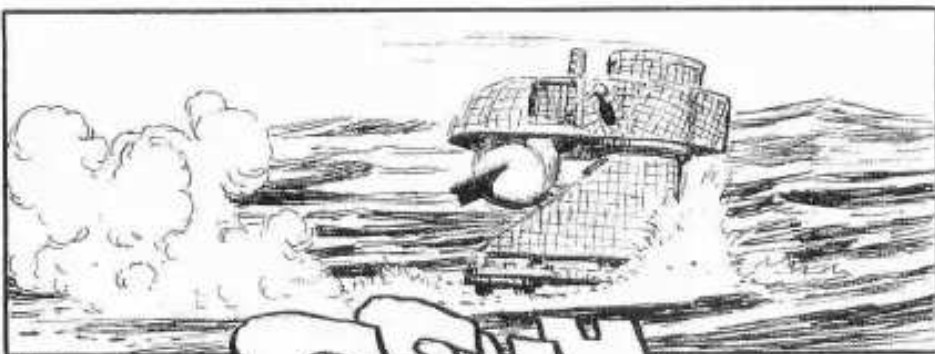




# ハッピータイガー

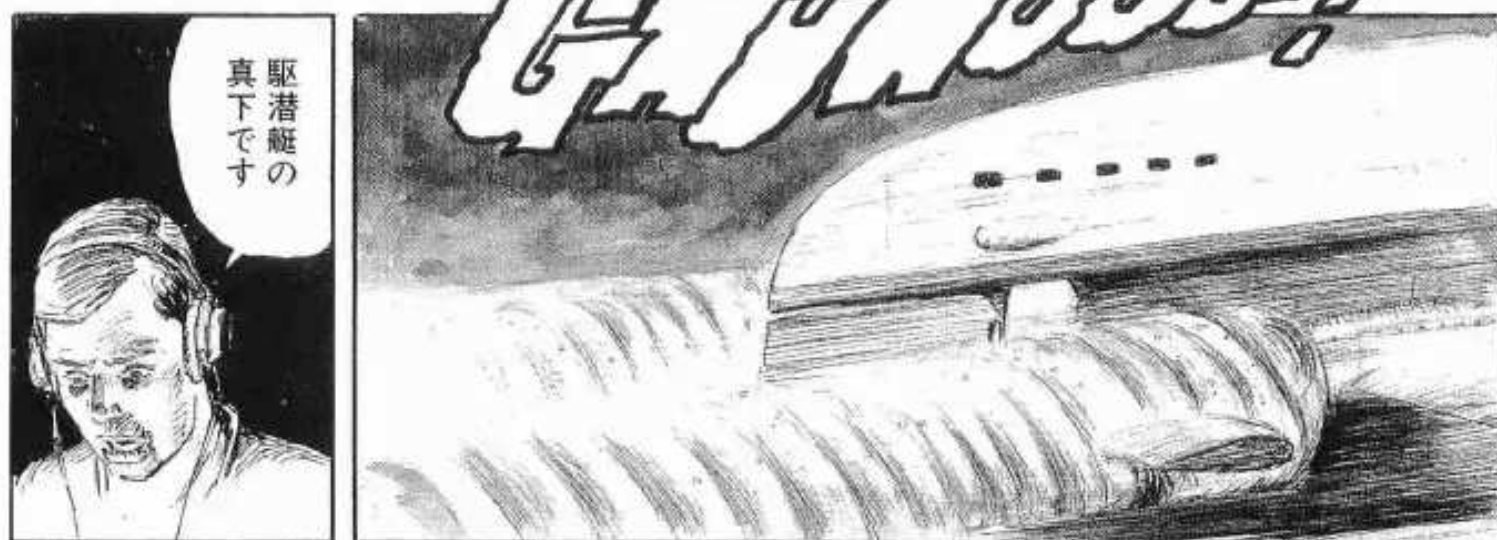




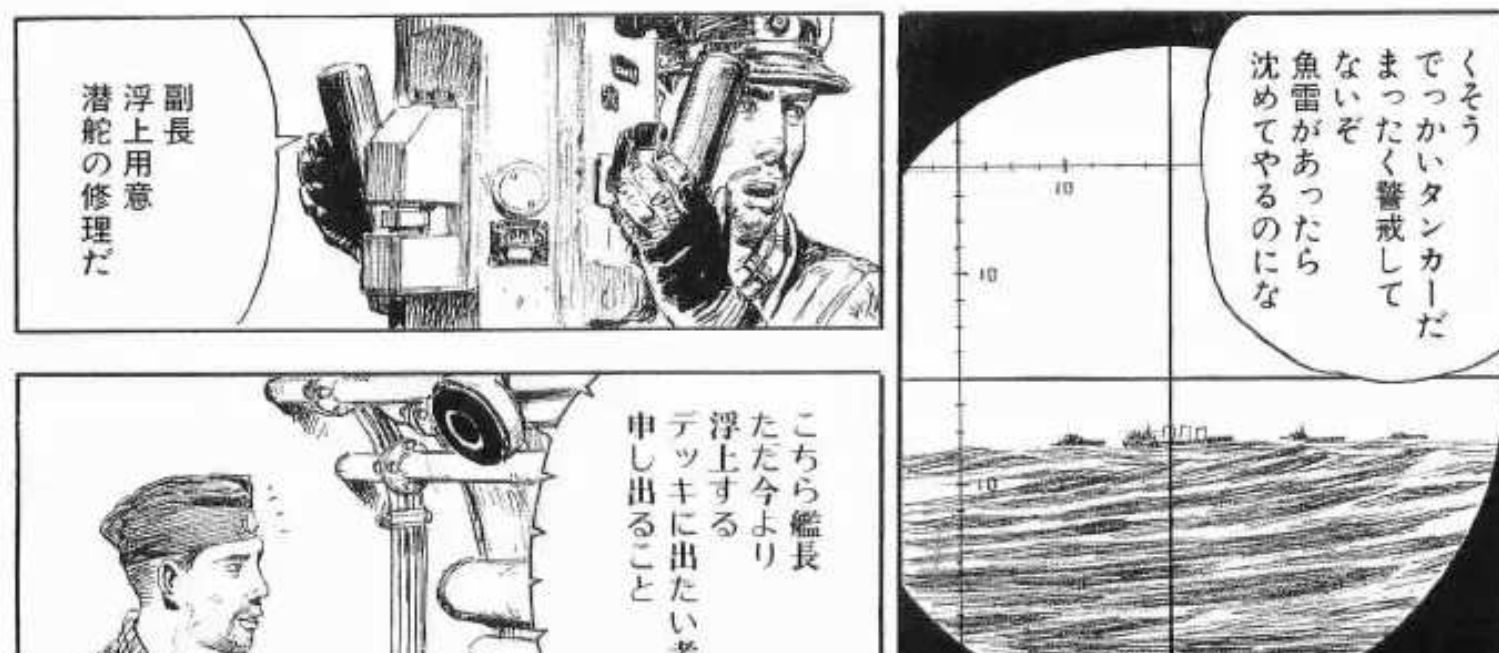
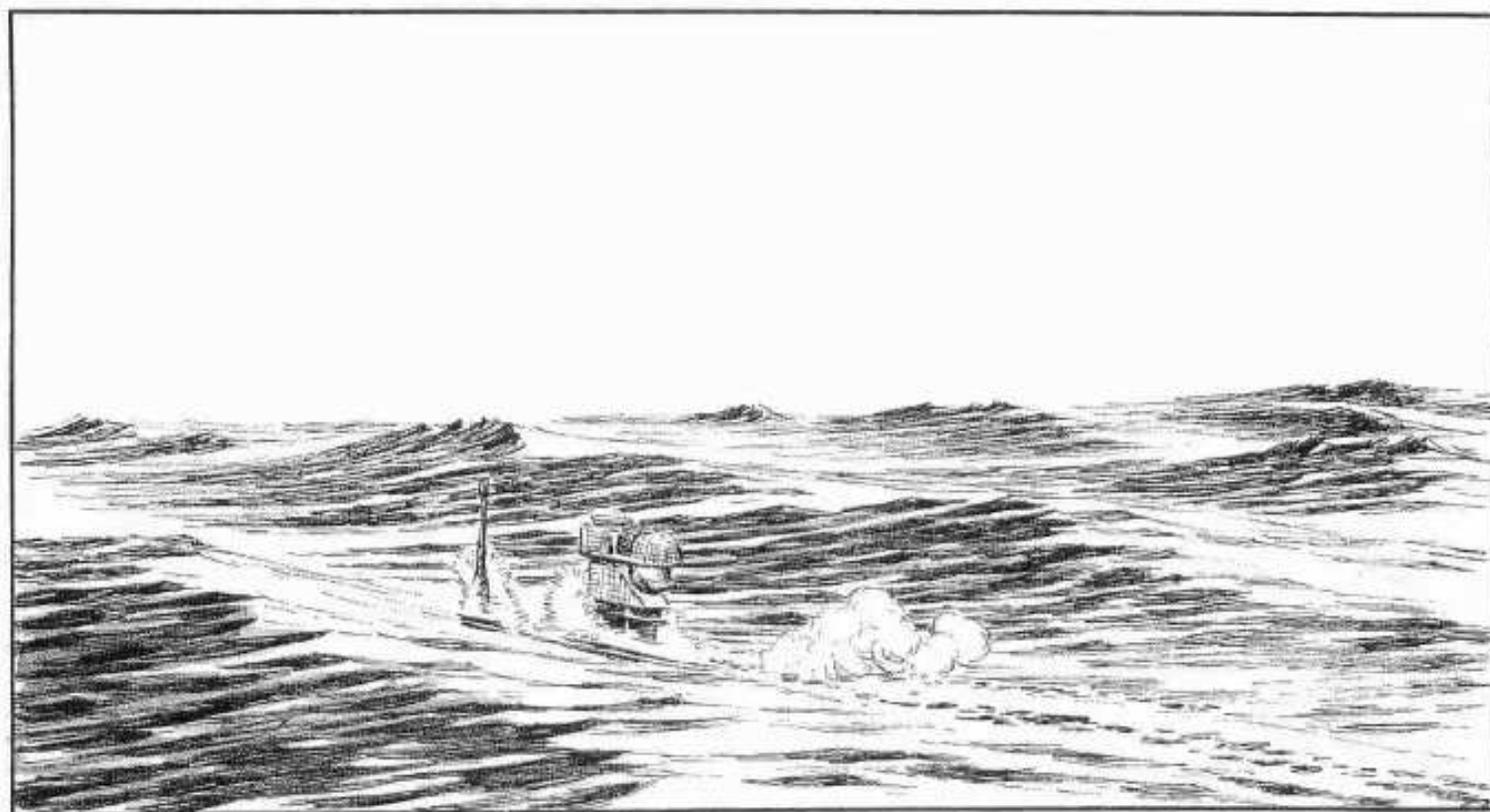




# ハッピータイガー

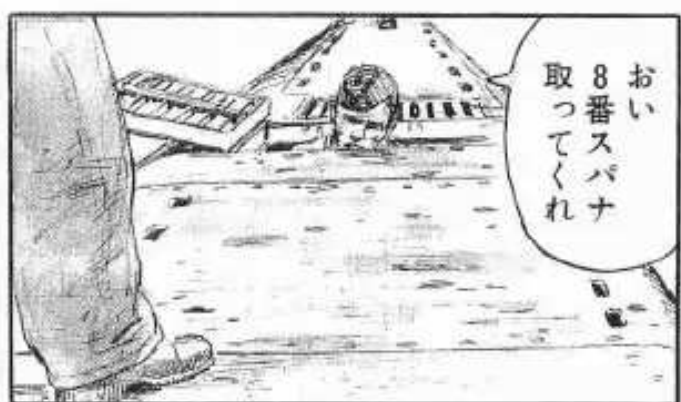
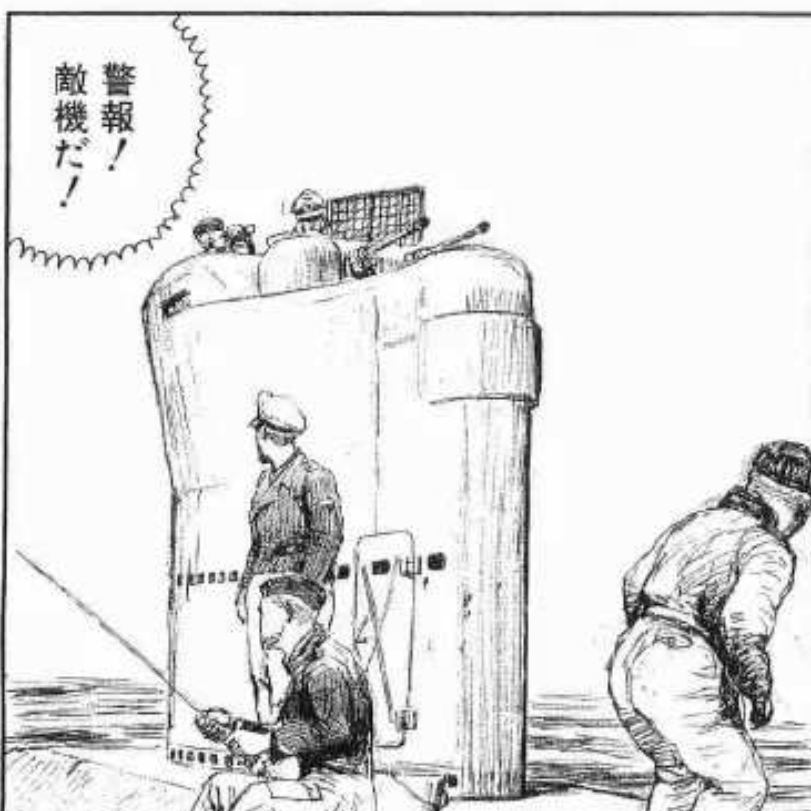
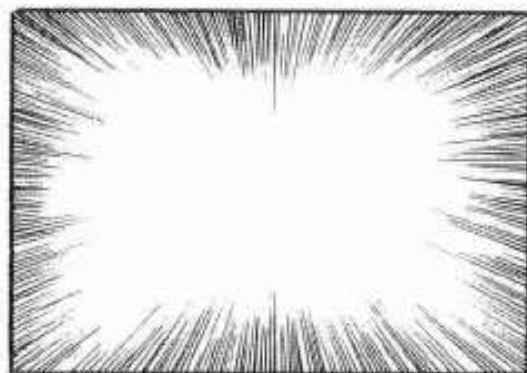
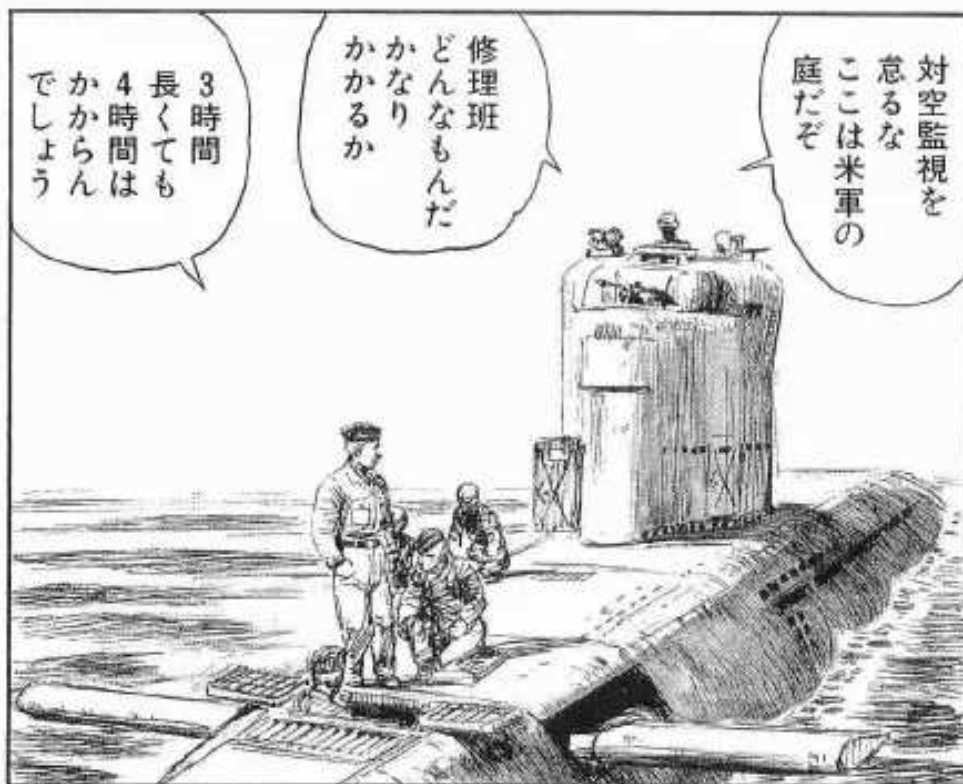
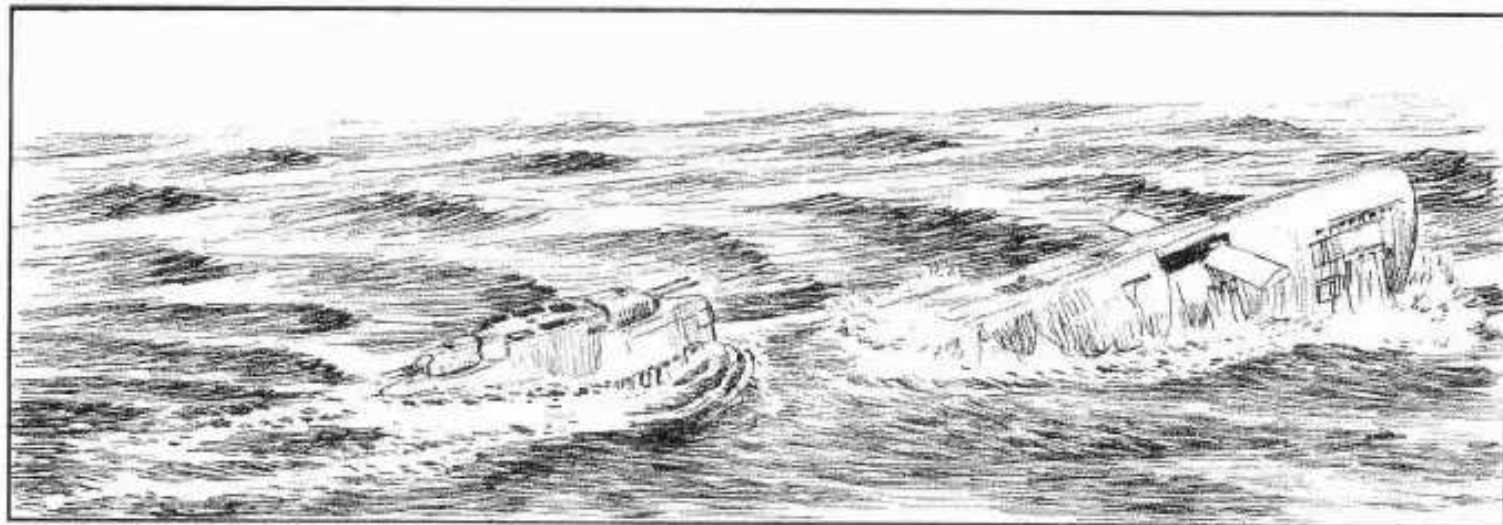




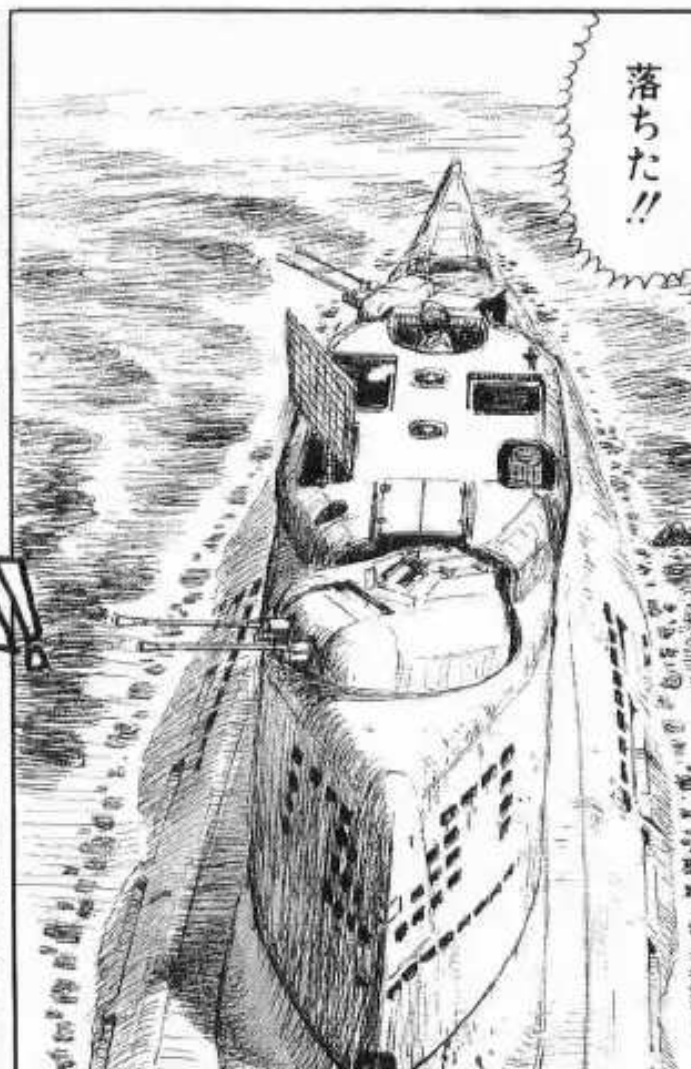
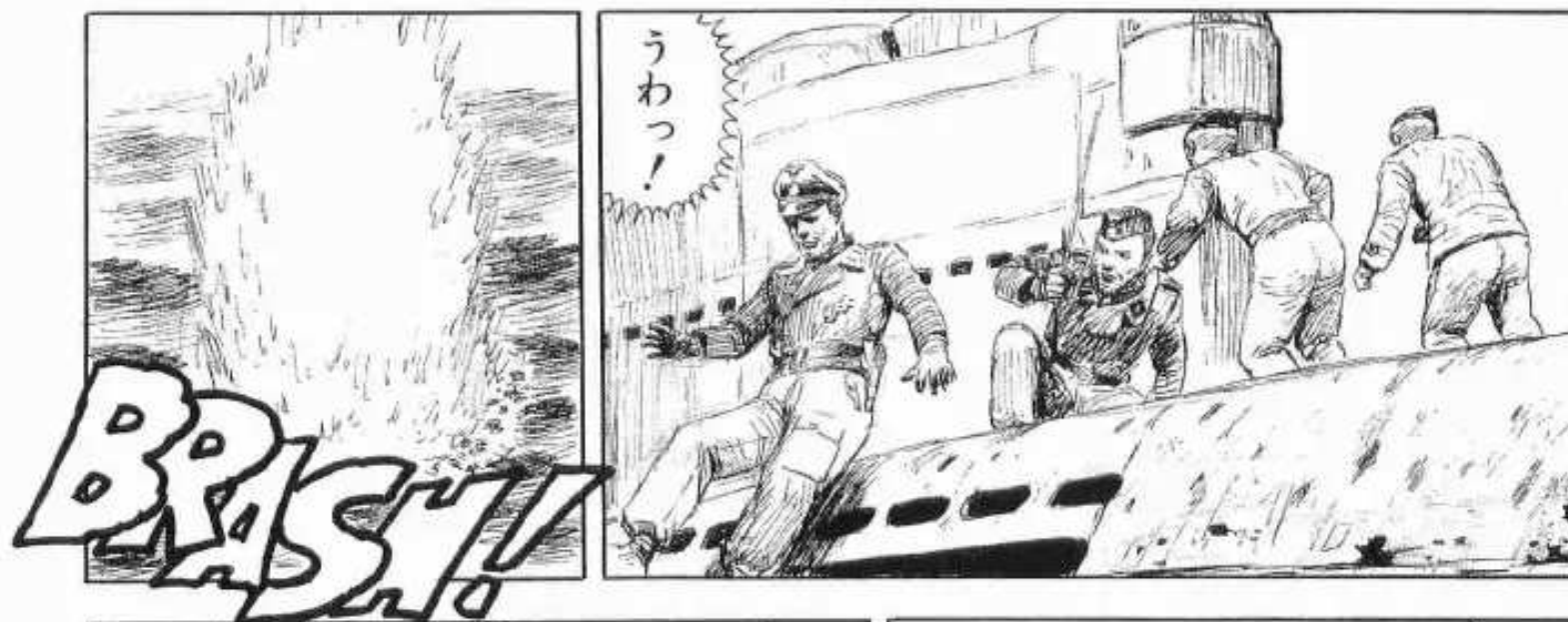
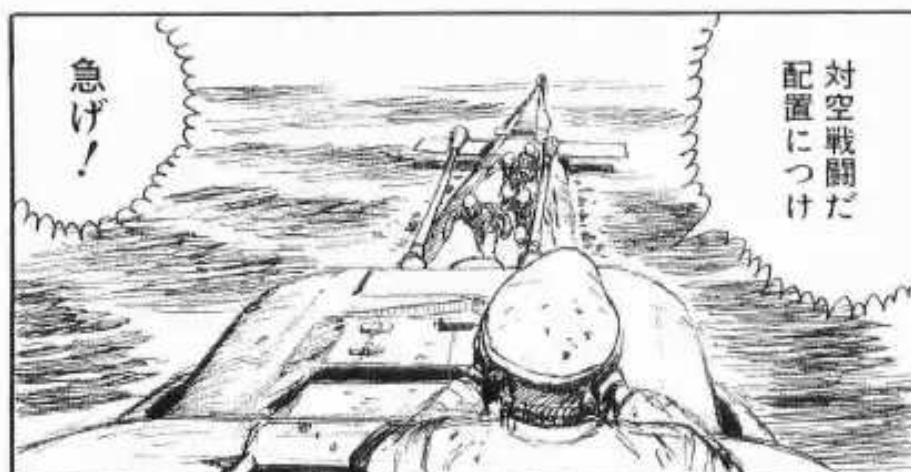




# ハッピータイガー

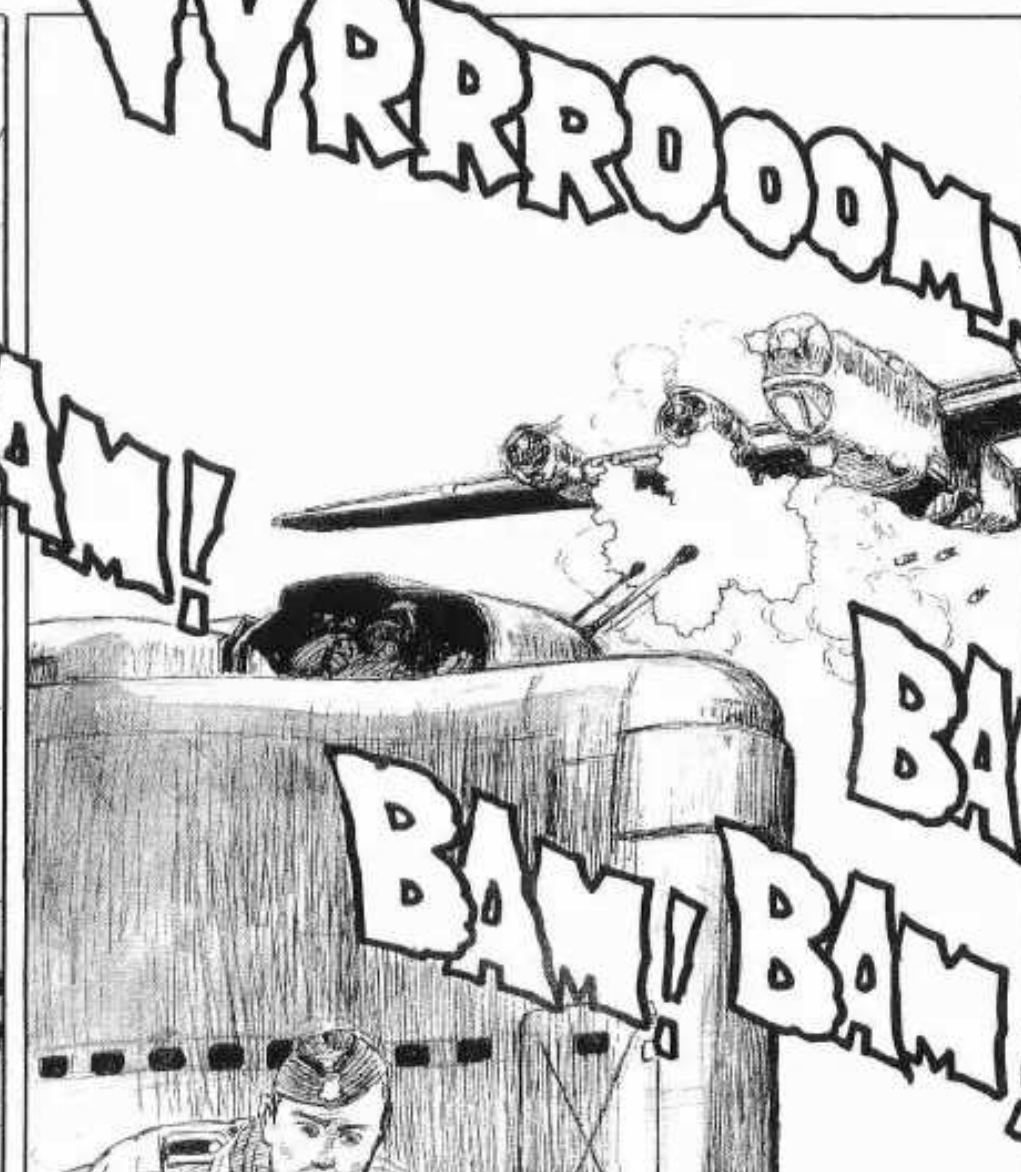




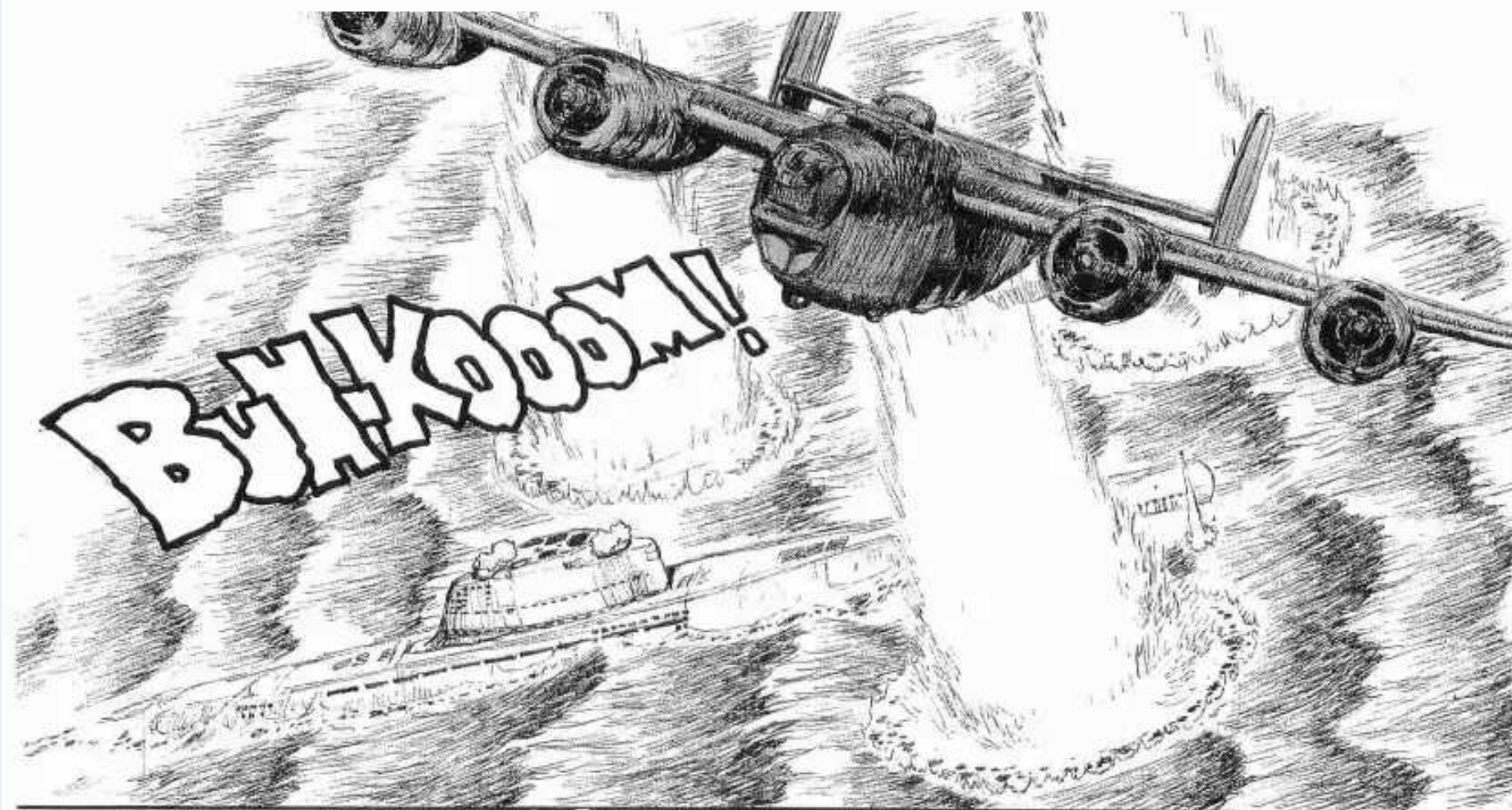




# ハッピータイガー

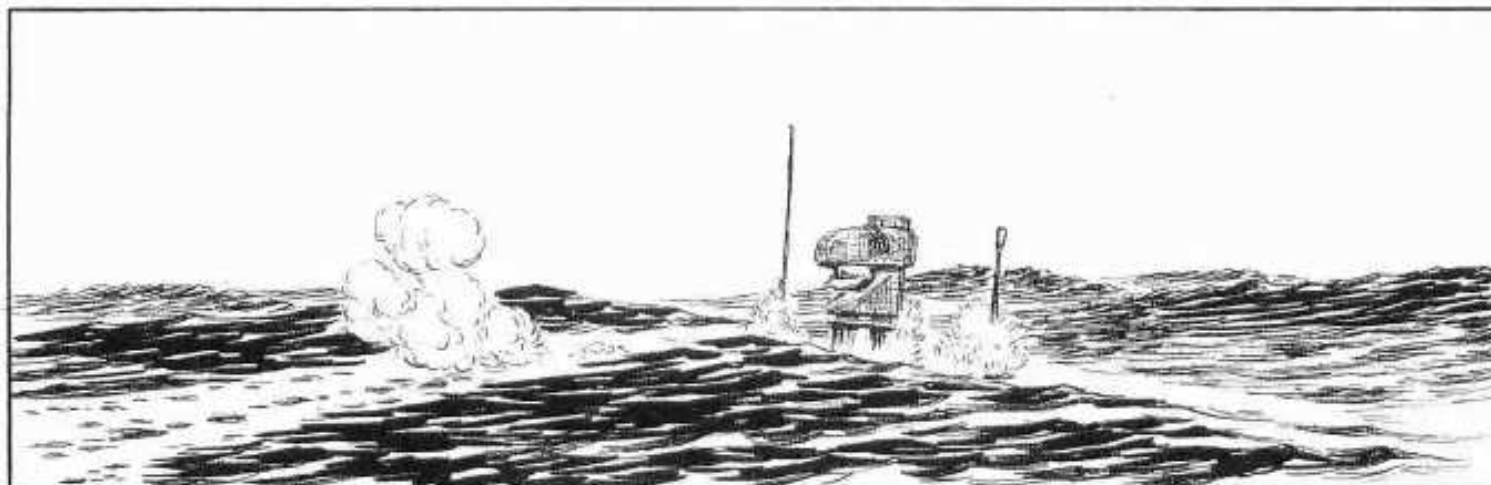








# ハッピータイガー



ゾーレツツ  
總統が死んだって  
本当かい？

うん  
デーニッツが  
後継者だ  
ベルリンは  
イワンに占領され  
エルペ河で  
アミーと手を  
結んだ

武装SSと  
降下猟兵に  
Uボートの  
乗組員は  
逮捕されるって  
話だ

こちら  
艦長  
全乗組員へ  
告げる

おい  
神の声だ

「全Uボートへ  
全Uボートに告ぐ  
連合国船舶に対する  
すべての  
敵対行為を中止せよ  
デーニッツ」

以上だ  
30分前に受信した  
おしまいだ  
BBCもドイツの  
降伏を伝えてる

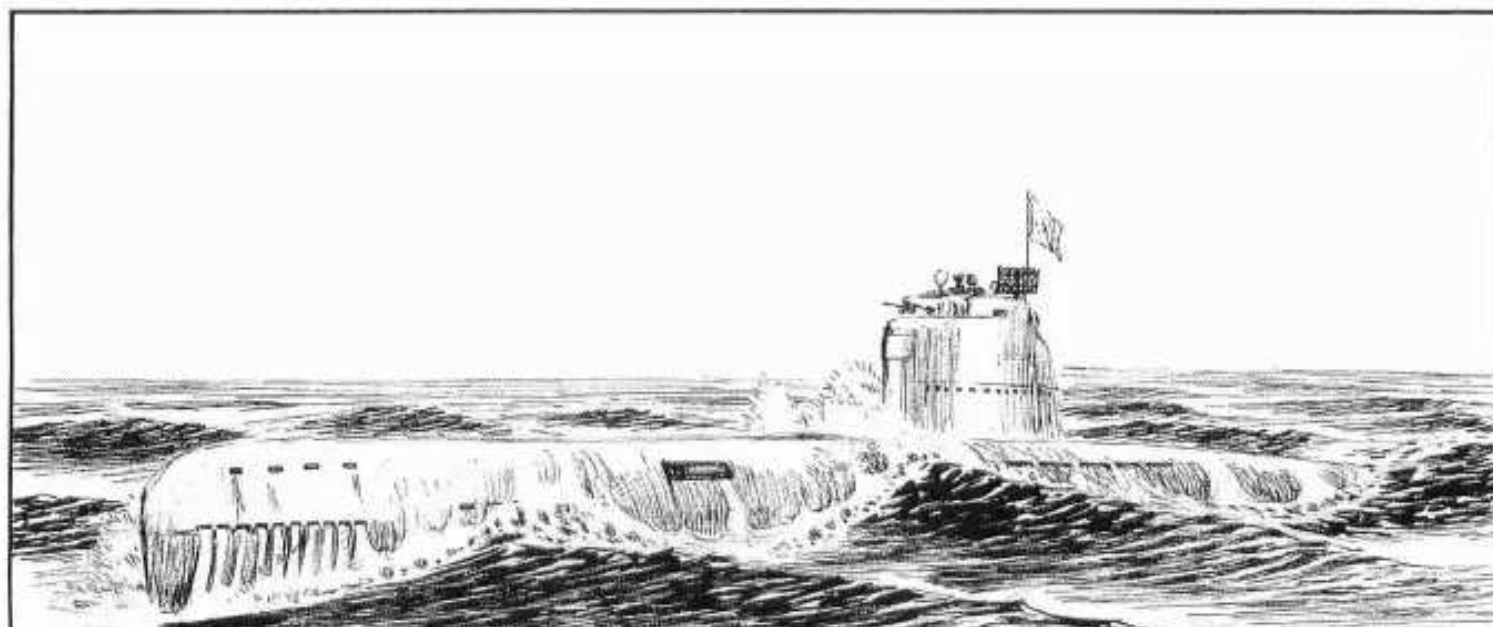
終りまし  
たな

だと  
いいんだがな  
艦長！

閣下  
我が国は戦争を  
継続中です……  
もし降伏となれば  
自決することにな  
るでしょう

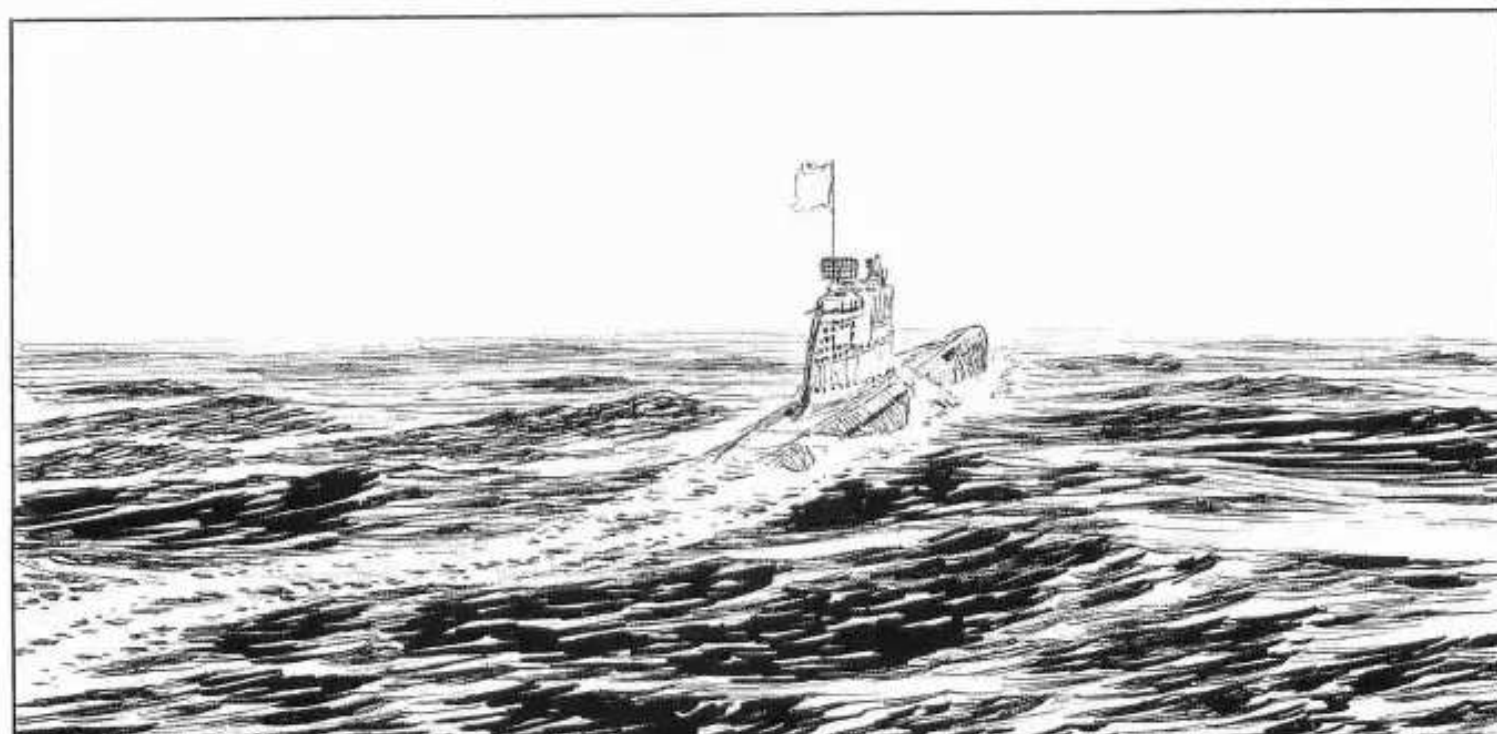
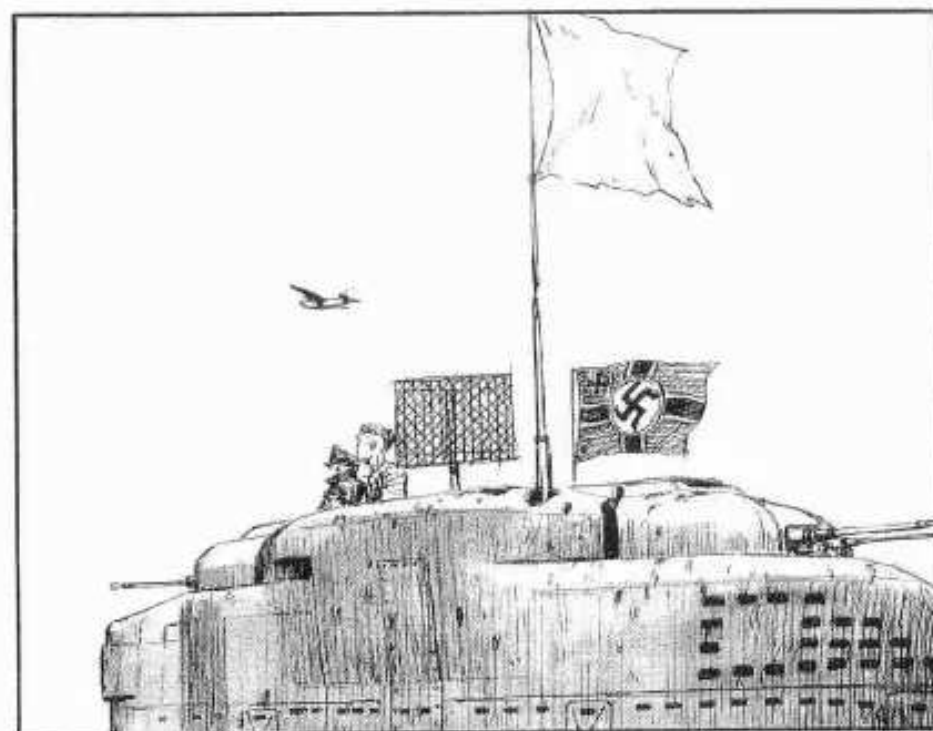
川島中佐  
今や私の任務は  
この艦と乗員の  
保全になった



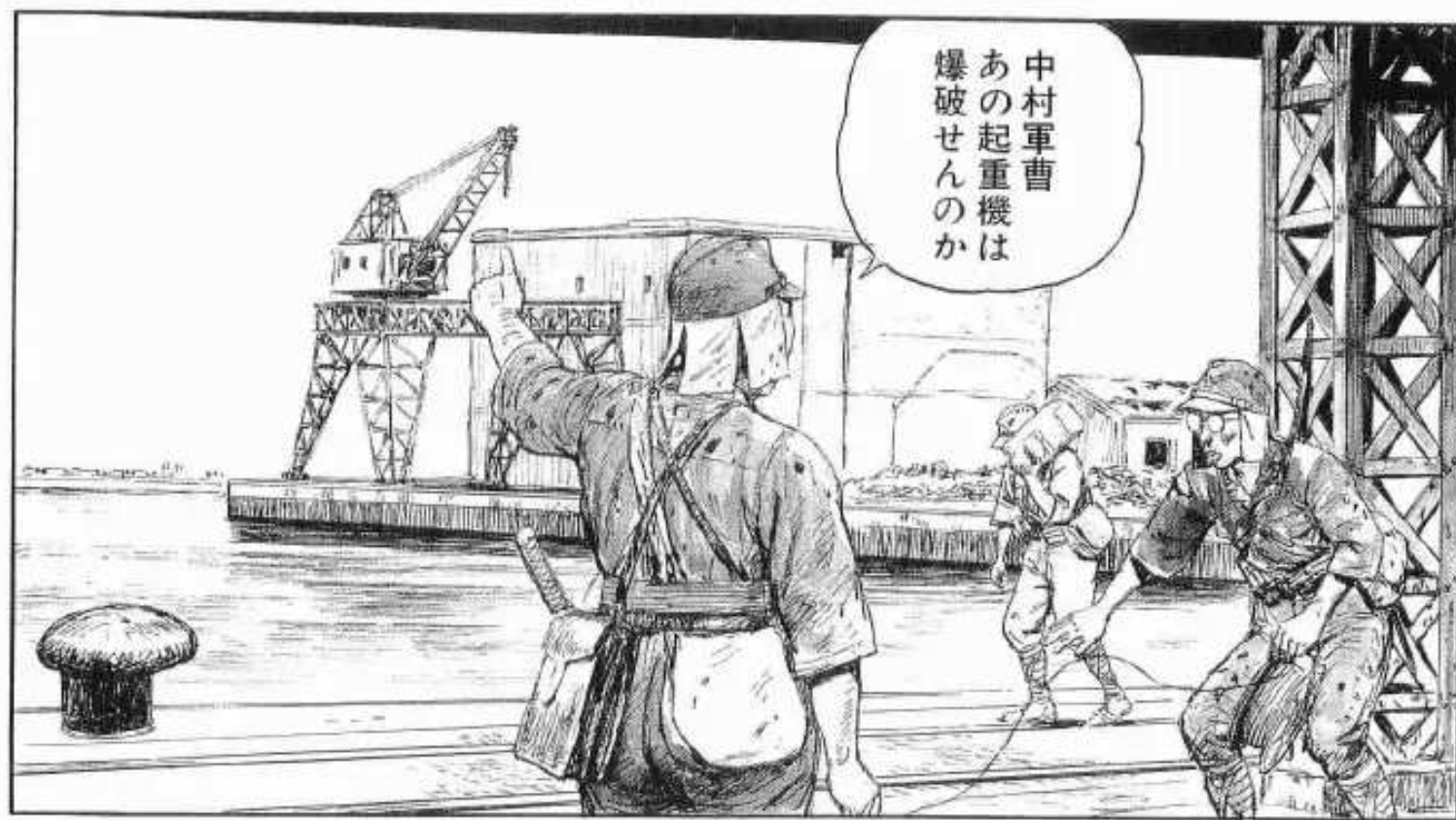




# ハッピータイガー



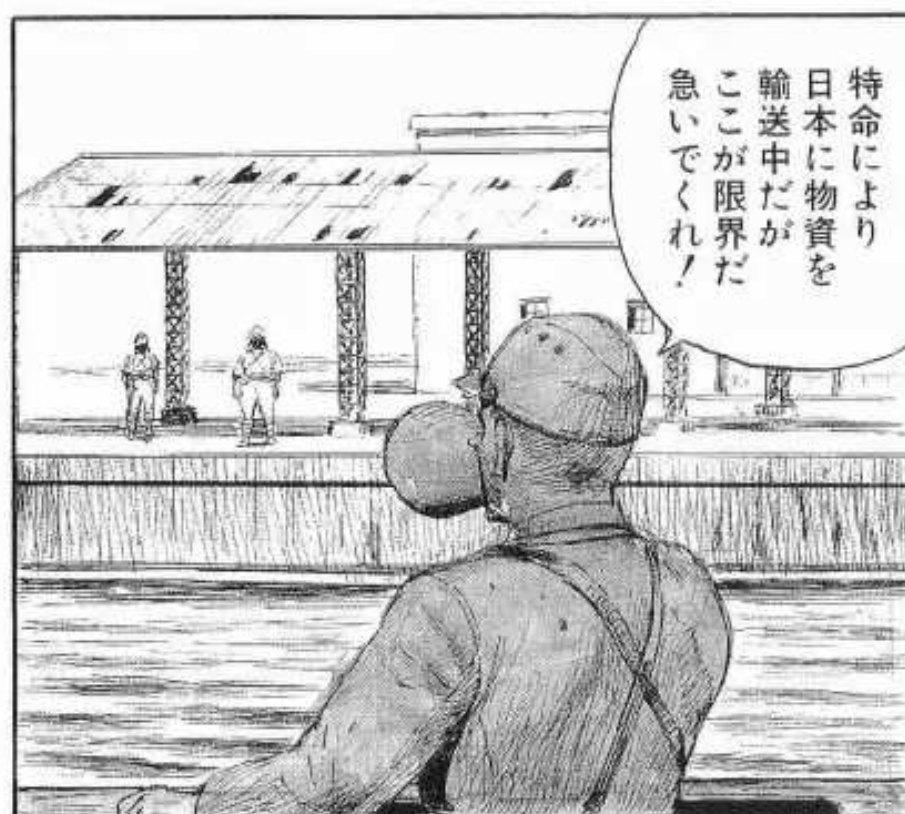
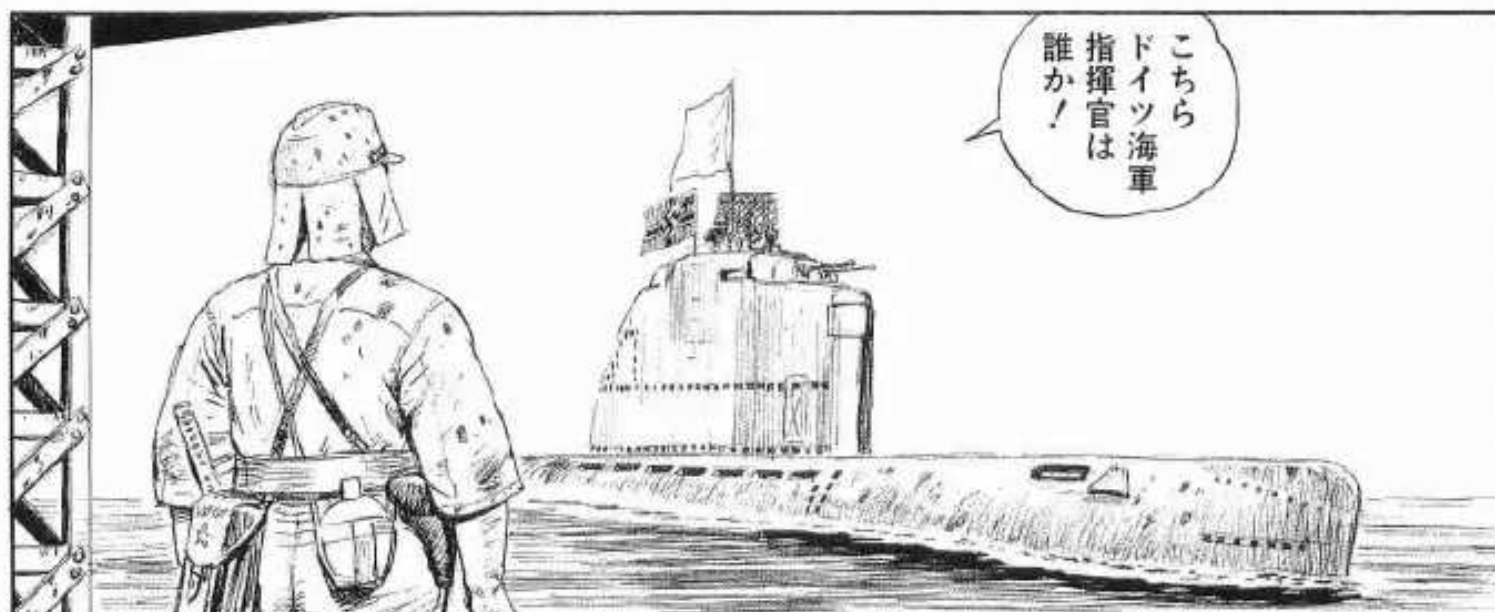




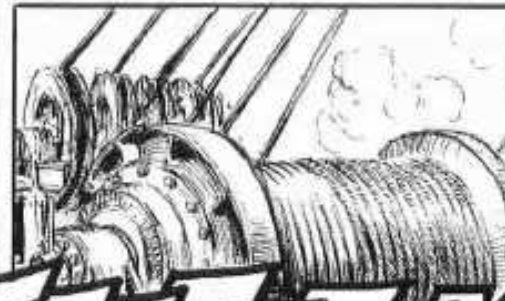
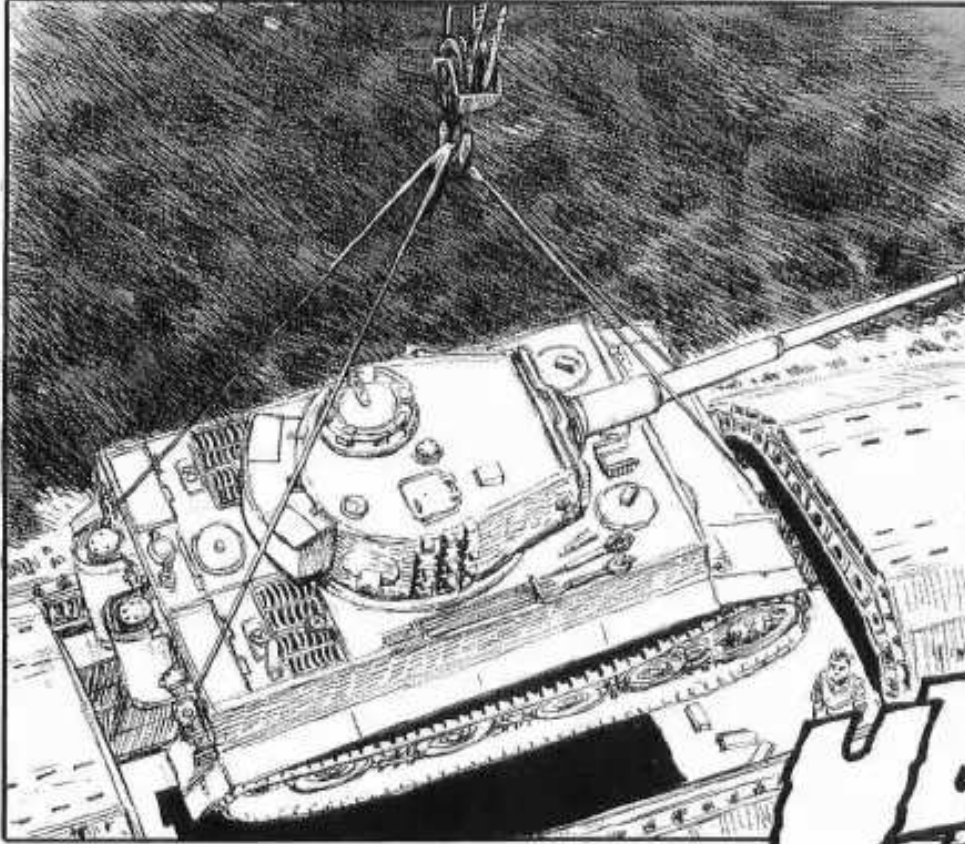




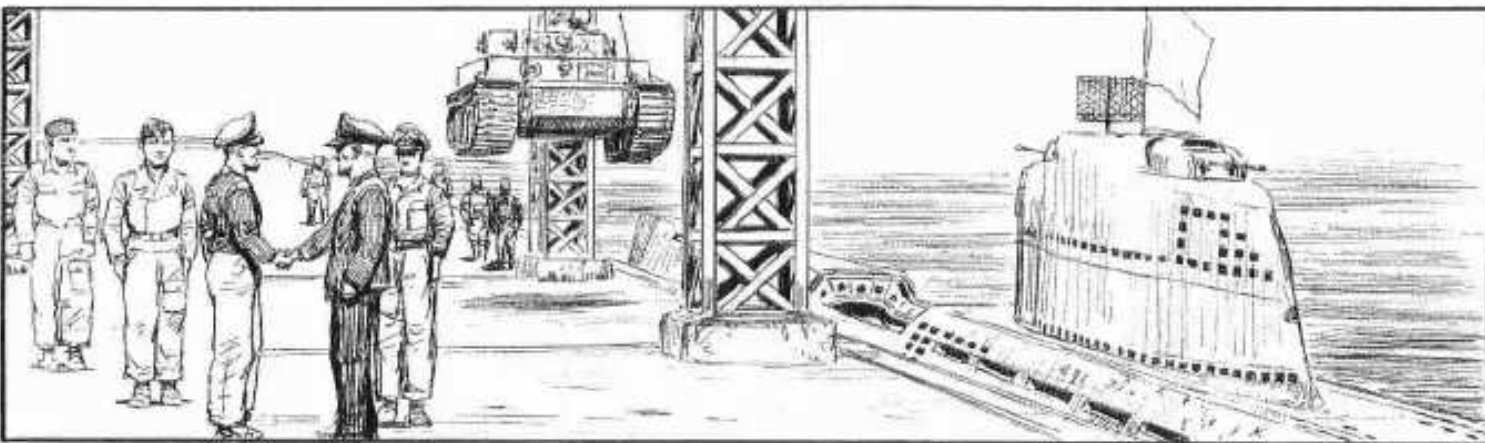
## ハッピータイガー





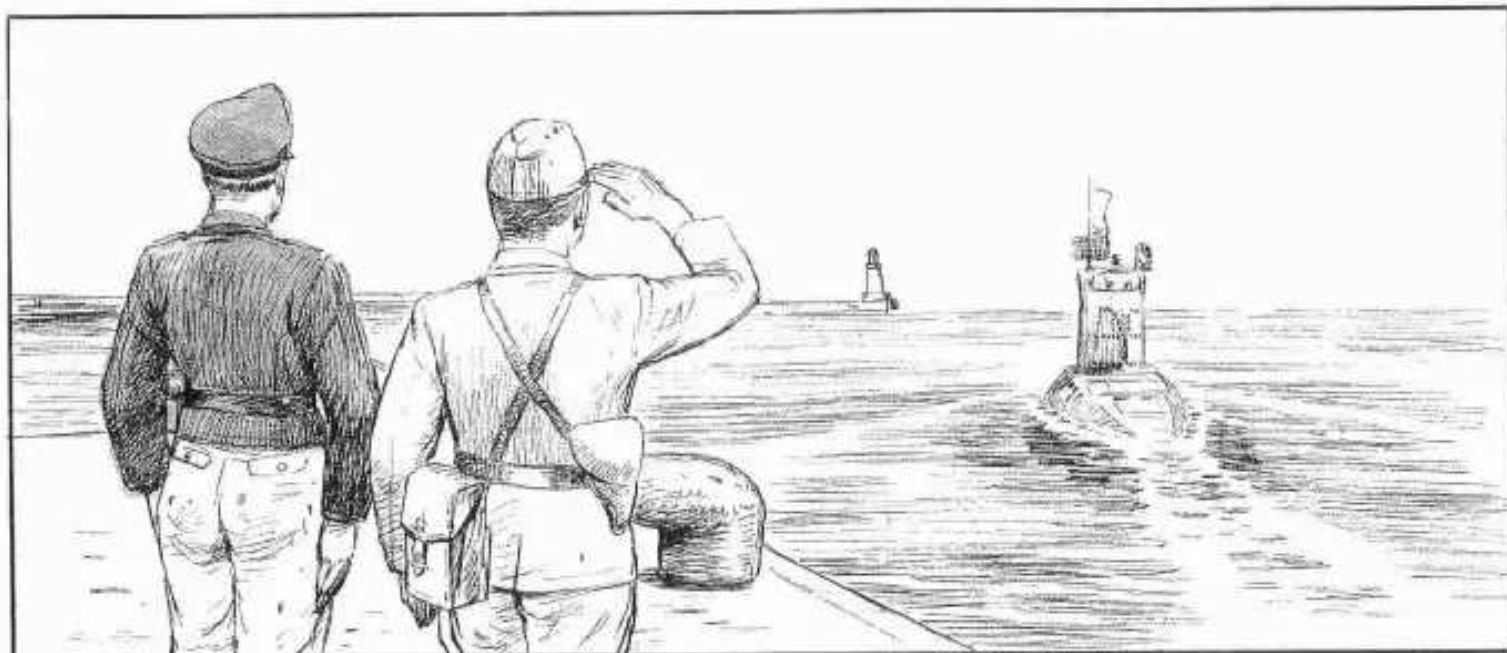


**EEEEEE!**





# ハッピータイガー



英軍の  
機械化部隊が  
主戦線の背後へ  
大きく進出  
しています



佐藤中尉  
現在の  
戦況は  
どうなってる

ハツ 中佐殿  
後方との連絡は  
3日前に  
途断えました



つまり我々は  
孤立している  
ということか  
ゾーレッツSS中尉



万全ですが  
乗員が足りません  
自分とバートル  
だけでは



基礎訓練の  
時間くらいは  
あるだろう

そうだな  
なんとかしよう



ハツ  
中佐殿

ティーガー戦車の  
状態は  
どうかね  
戦線突破に  
使えるかね



BAKON!



WARR!



これが  
「戦車の鉄拳」  
一発必中の  
対戦車兵器だ

おお!



PAPAPAPAM!  
PAPAM!

44型突撃銃  
有効射程  
300メートルで  
30発連射できる



帝国軍人として  
恥をかくなよ  
往復ビンタでは  
すませんぞ

中村軍曹  
お前を  
戦車の操縦手に  
任命した

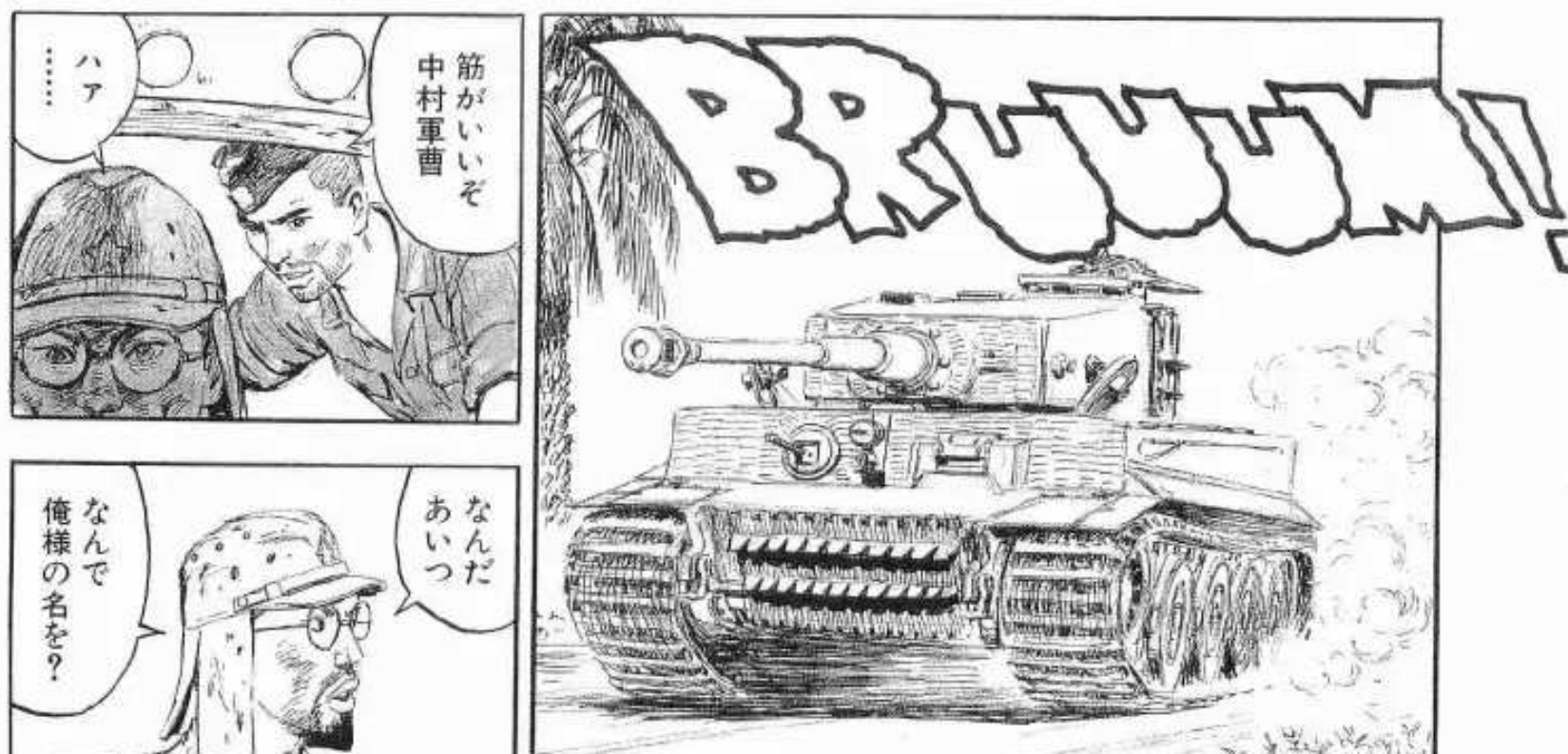
はっ

中村軍曹  
皇軍の兵士  
として死力を  
尽くします

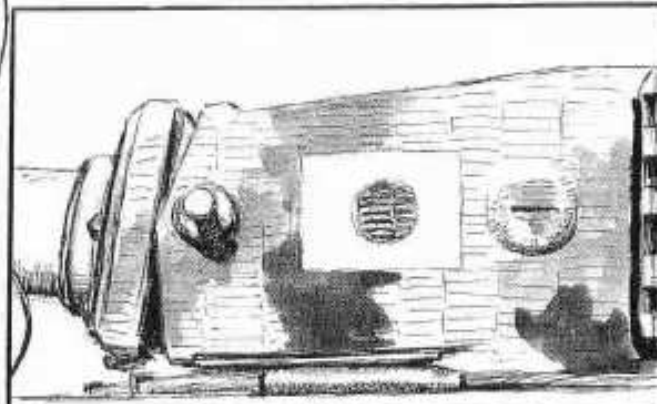
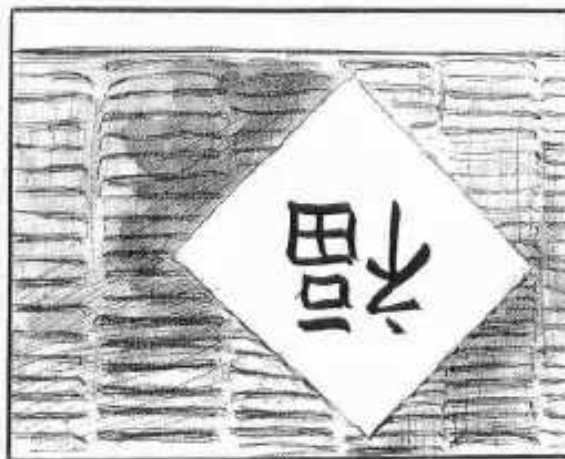




# ハッピータイガー









# ハッピータイガー









# ハッピータイガー

違  
うぞ  
向  
こう  
から

なん  
だ  
早  
い  
な  
移  
動  
か

**BRRRRUUN!**

**BRUM!**

敵に正面を  
向けろ

左ター  
ン  
敵戦車!

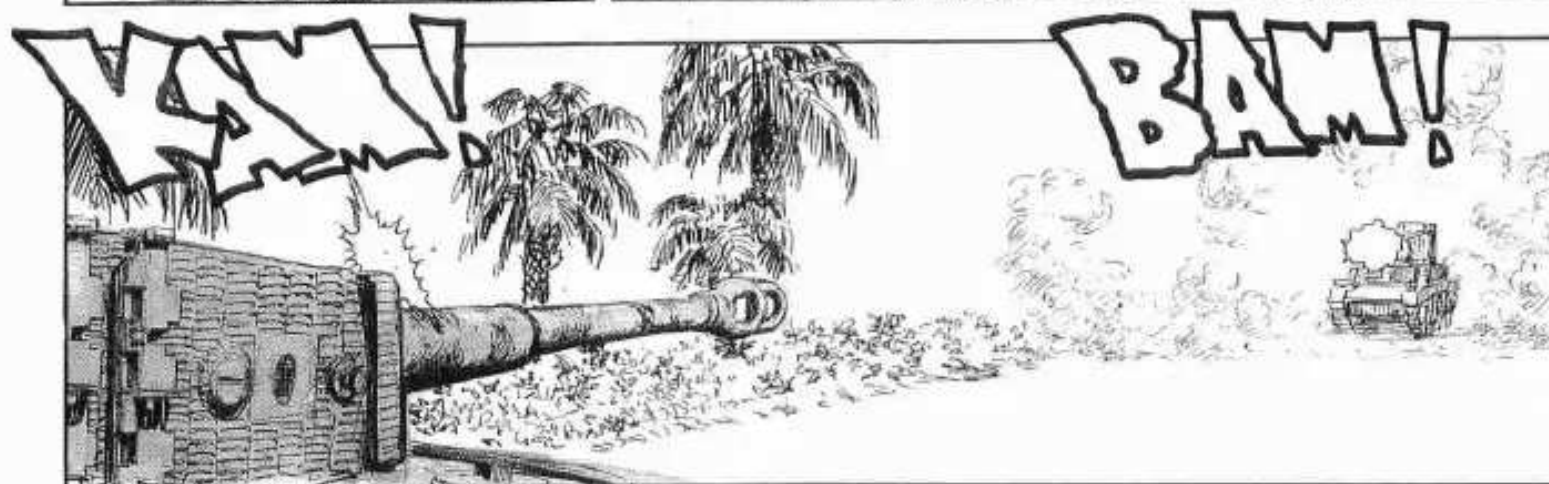
装  
填  
よ  
し!

**WR  
WR**





**KIEEE**

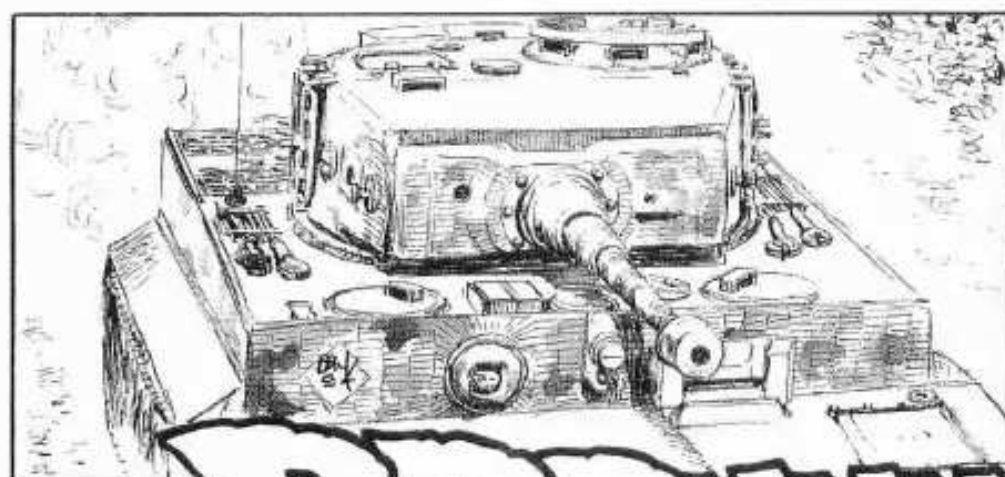




BAM!!

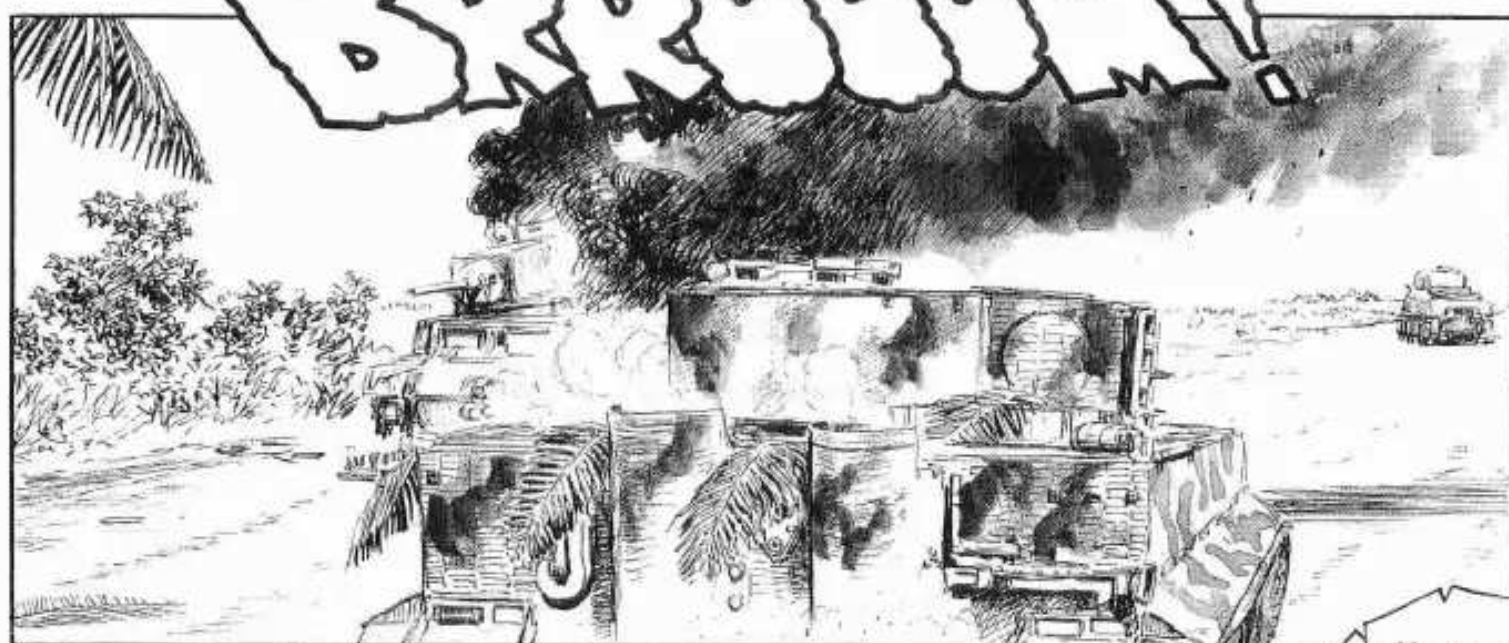


# ハッピータイガー



命中!

戦車前へ  
装填しておけ



あっ  
あれは

信じられん  
まさか



砲塔  
お客

こちら  
チエルシー1  
敵戦車だ!

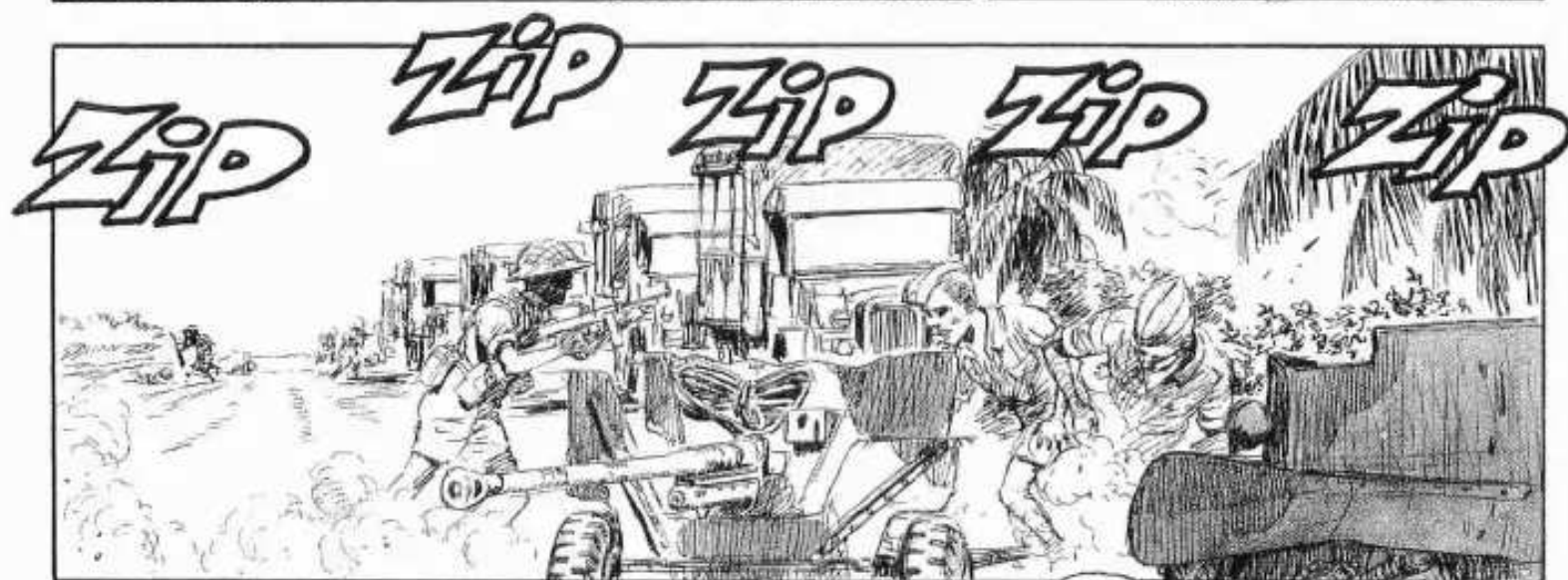




6時  
さんだ



攻撃開始!



12時方向!

バトル  
目標  
敵戦車





**BRRUUM!**



停止!

中村軍曹  
中速前進!

いいぞ  
バートル  
これが戦争だ  
思い出すな

了解

**KIN!** **KON!**

装填よし!

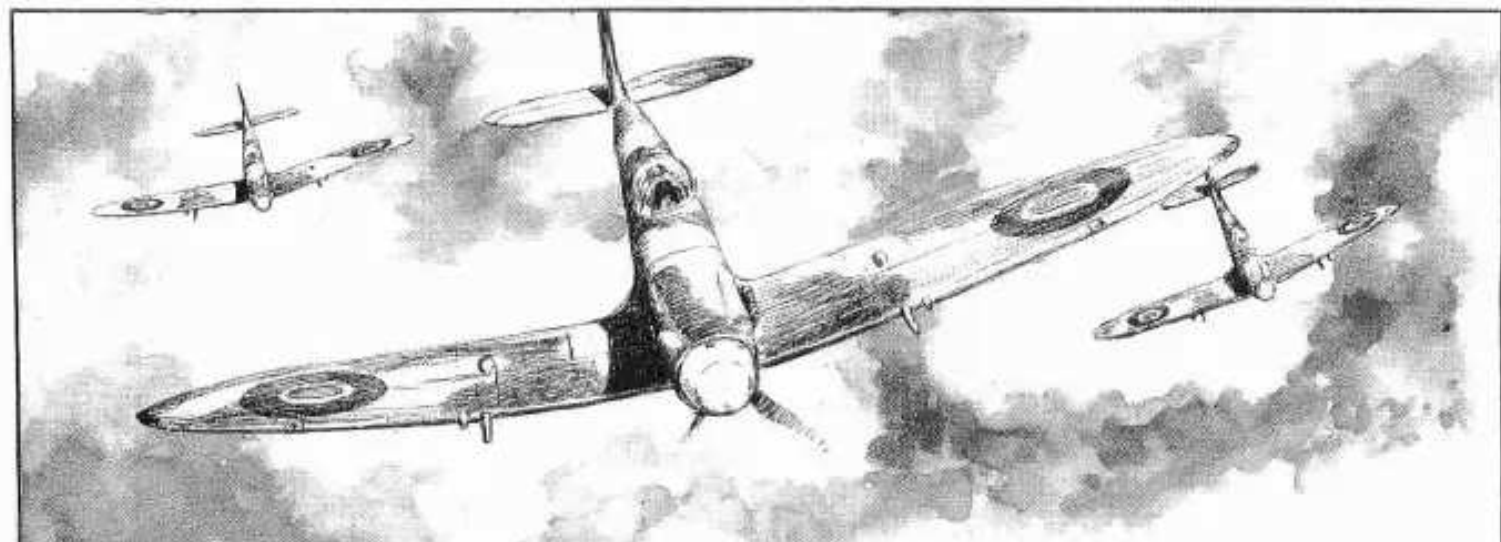
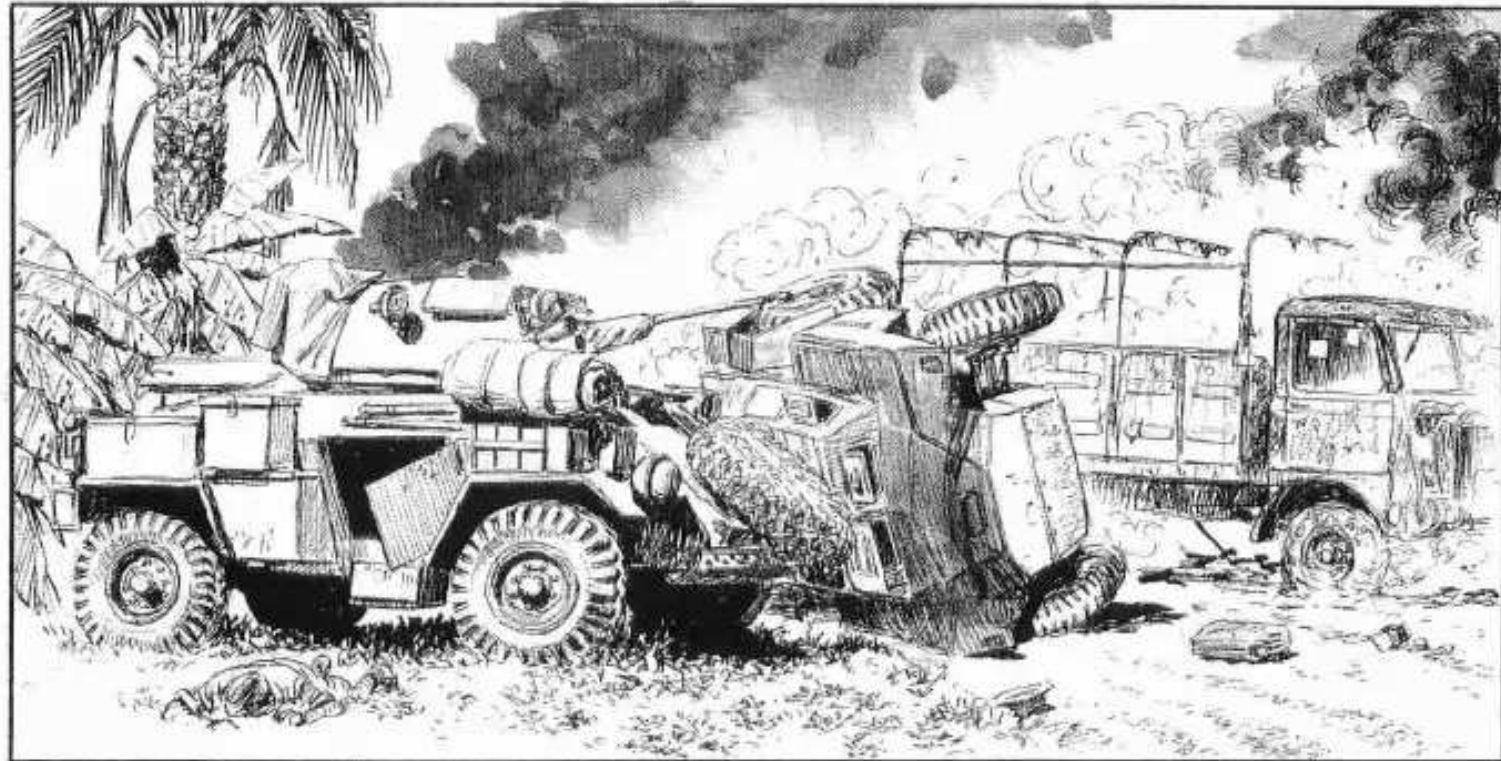
任せろよ  
ゾーレッツ

カモだ  
いただき!

**BAM!**





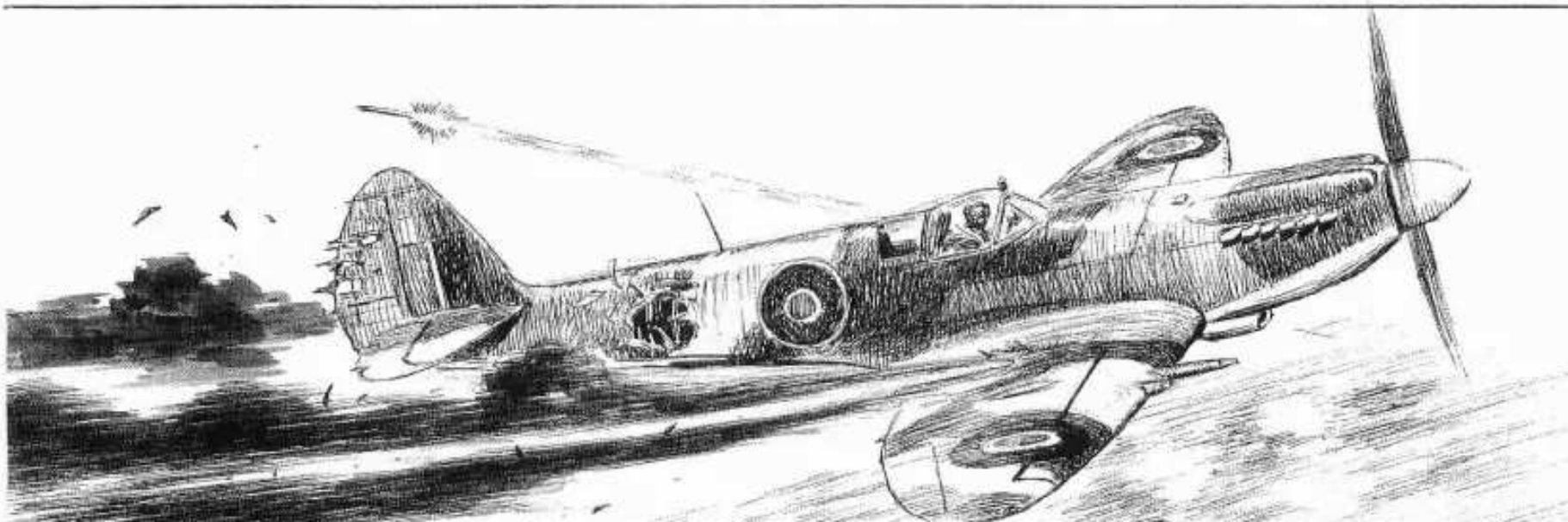




# ハッピータイガー









BANG!  
BANG!

BANG!  
BANG!

皇軍を  
なめるなよ  
鬼畜米英  
一億火の玉  
欲しがりません  
勝つまでは

WRRROOM!

攻撃中止!  
攻撃中止!  
アークライト2が  
撃墜された

敵は強力な  
対空火器を  
装備している

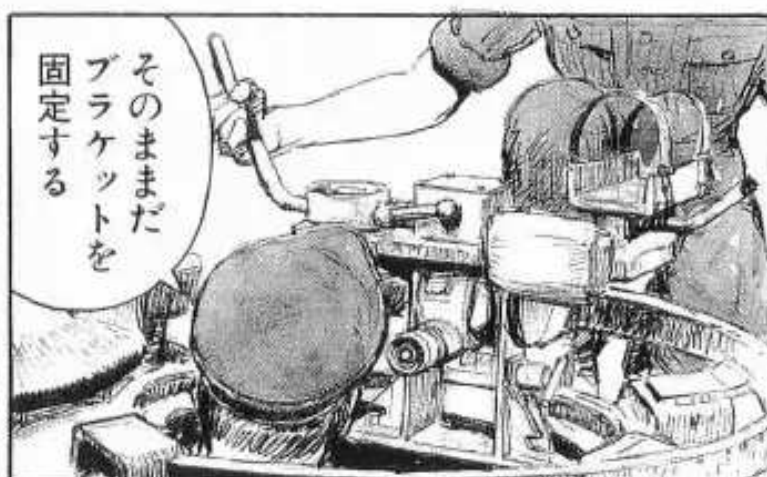
ゾーレッツ中尉  
幸運もそう  
長くは続かん  
すぐ移動だ

了解  
中佐殿

BBROOOOM!



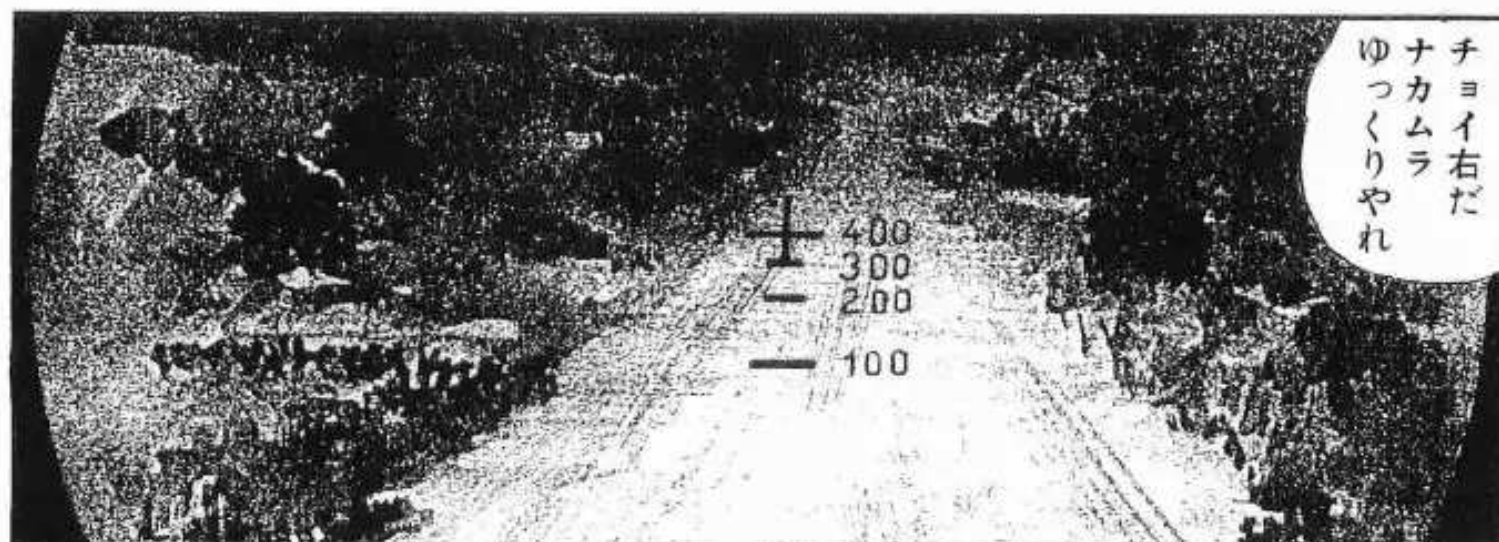




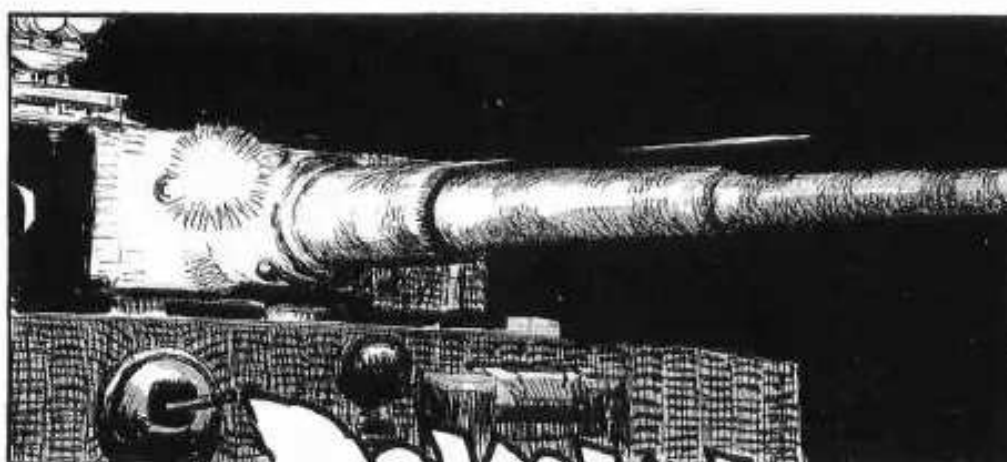
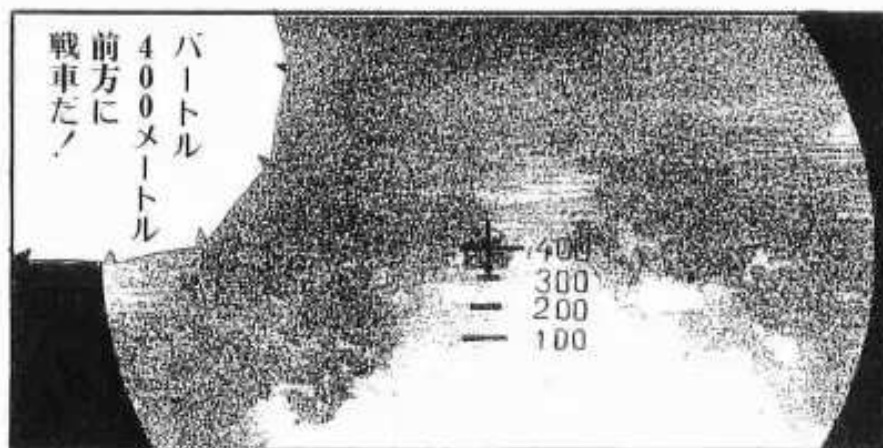




## ハッピータイガー



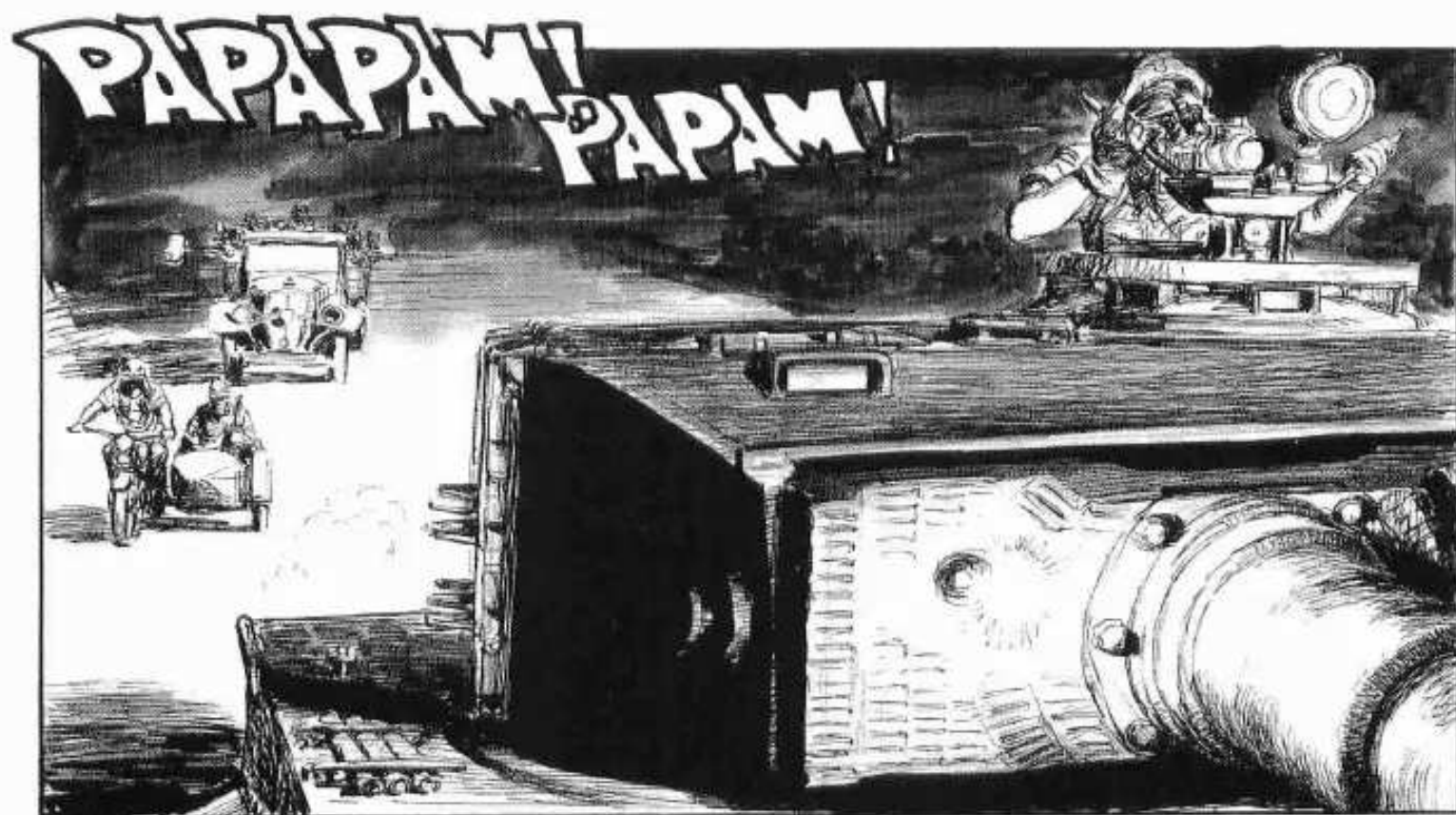




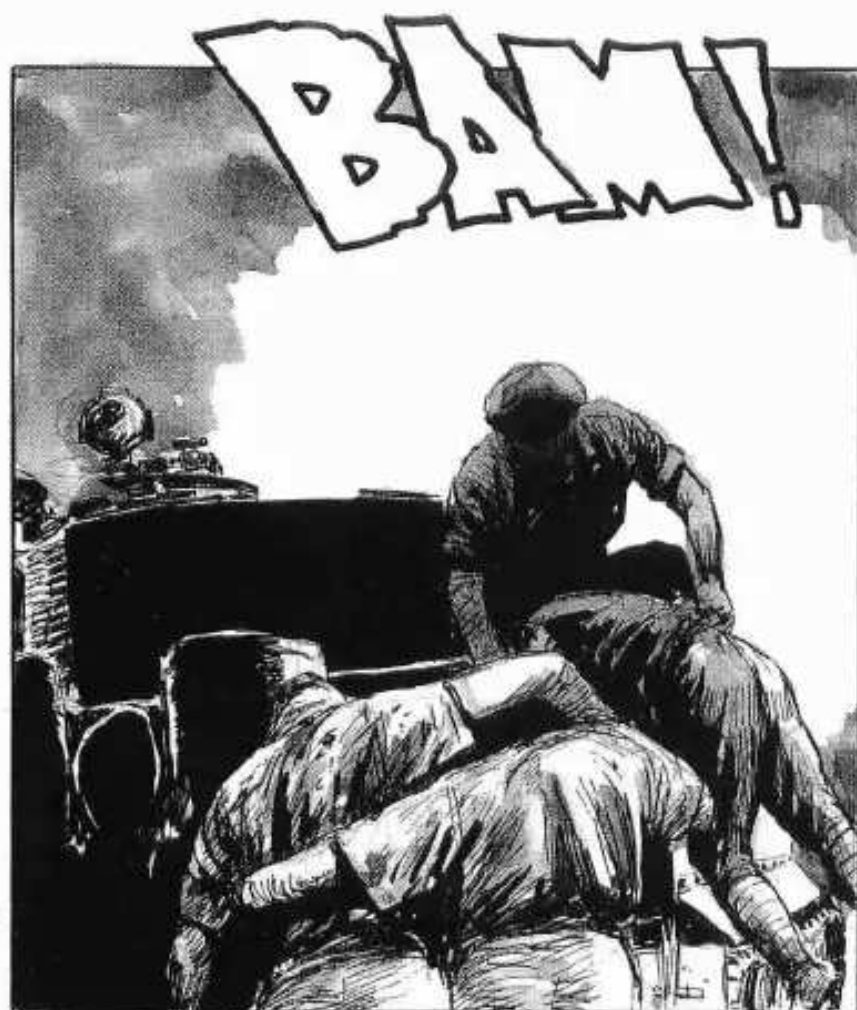












PAPAPAPAM!





# BROOM!



シユネル!  
シユネル!



ヒイイ!



ナカムラ  
増速!

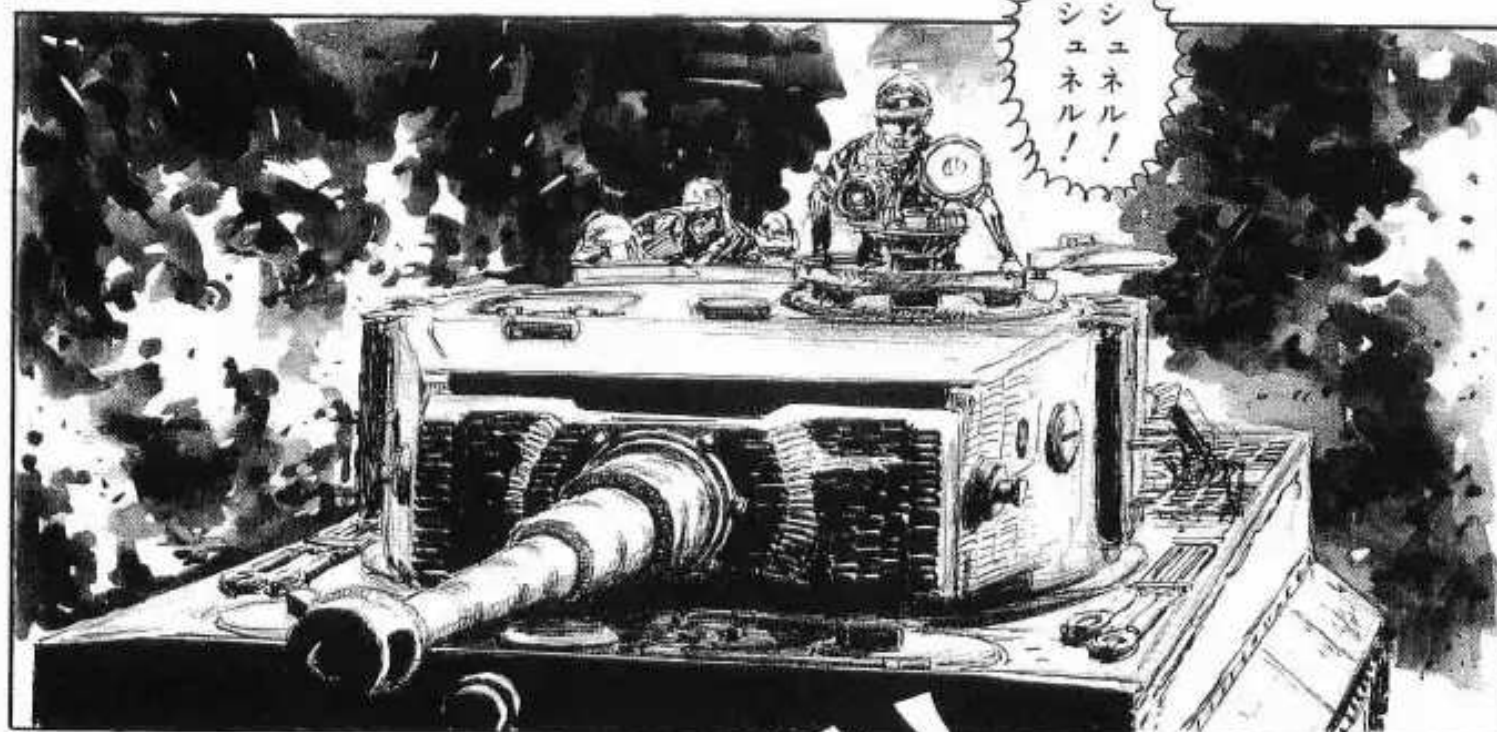
シユネル!





**BROOOOOOM!**

# ハッピータイガー









# ハッピータイガー



泣きたいときは  
泣くんだ  
立ち直れなく  
なる……

駄目だ  
バトル



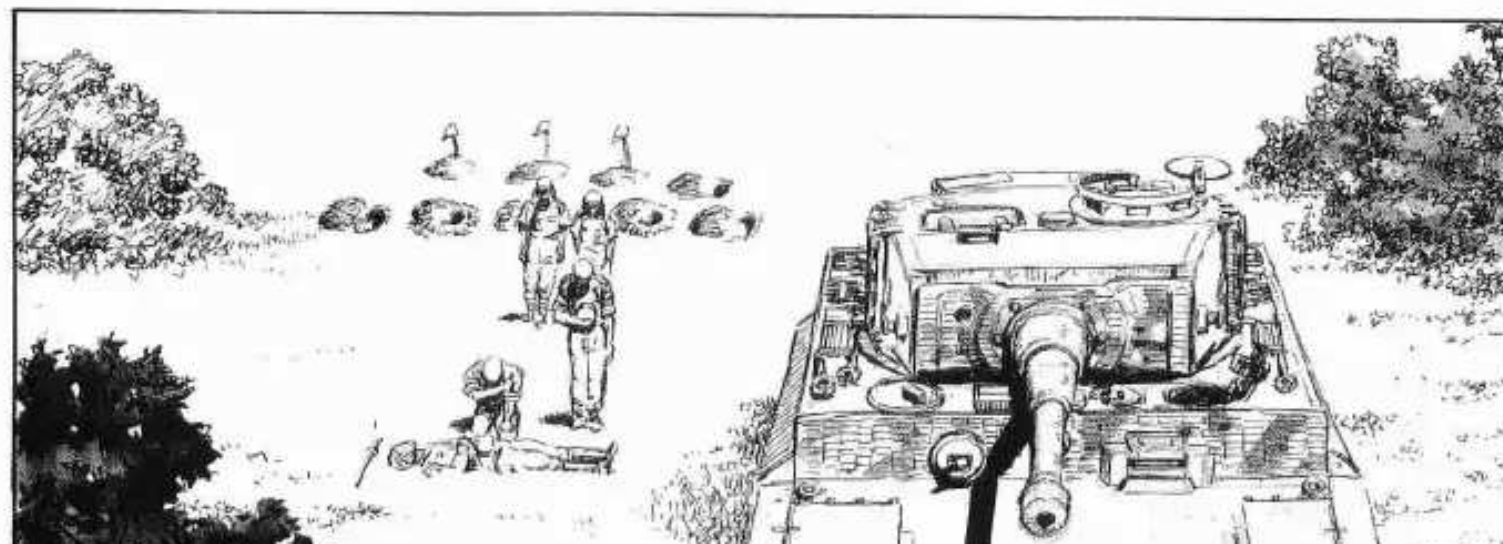
バトル



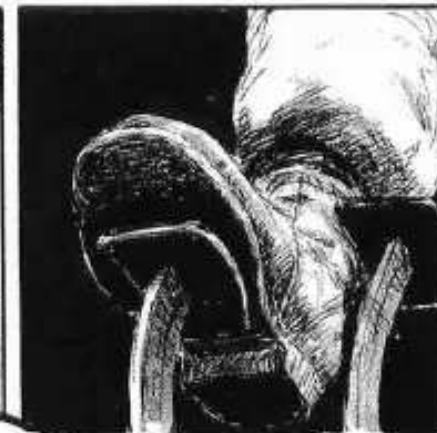
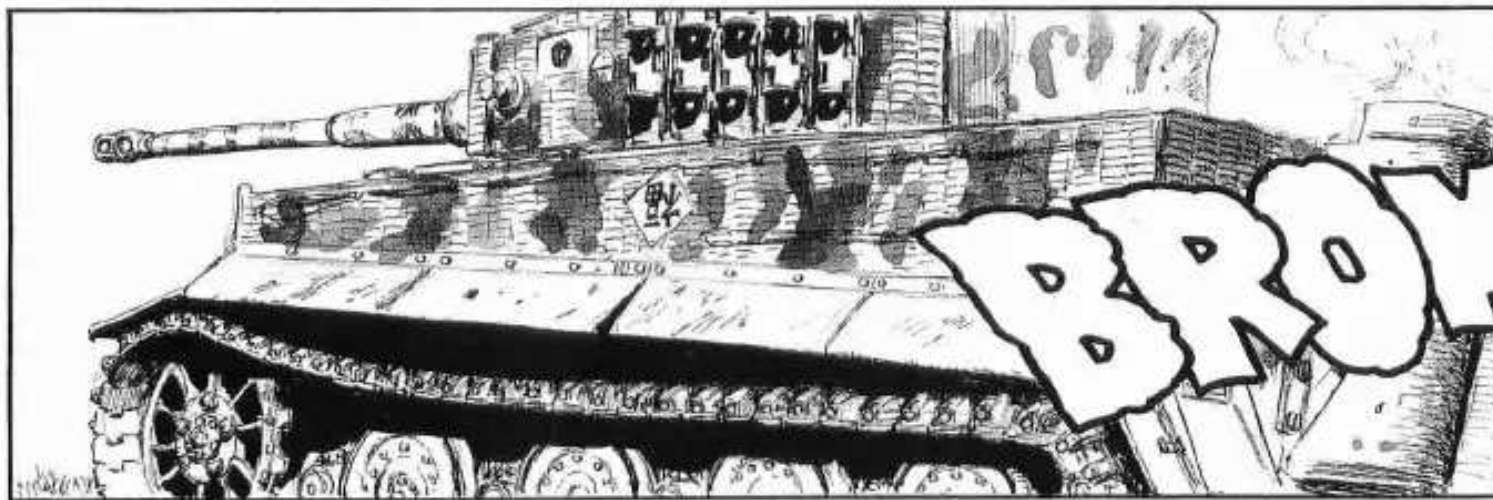
ううう  
……



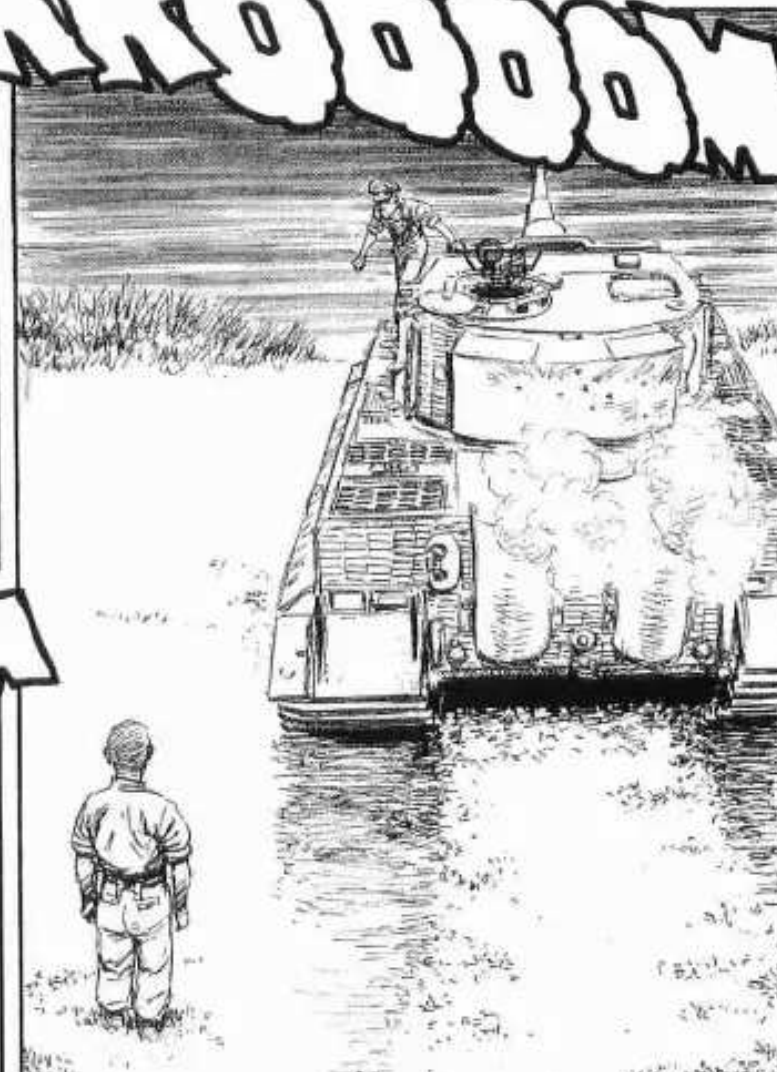
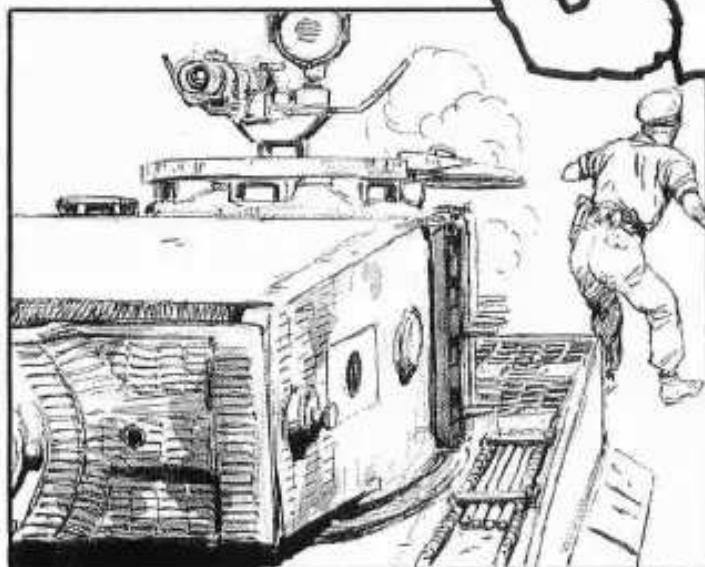
ほっといて  
くれ……







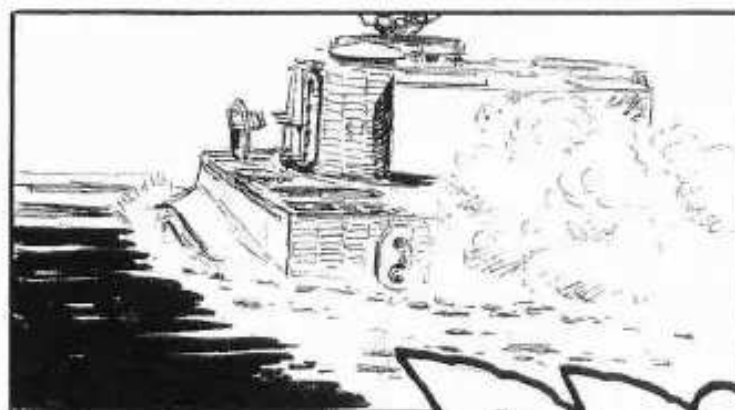
BRRROOOOM!



BROOOOOOM







中村軍曹  
君たちは  
英軍に  
降服しろ



うん  
俺たちの  
戦争もな



終わったな  
バトル











## ハッピータイガー











ハッピータイガー／完

# ハッピータイガー 登場兵器解説

文＝大久保義信（軍事ジャーナリスト）

写真提供＝「丸」



## Ⅵ号重戦車タイガー

Ⅵ号重戦車タイガーの起源は、1937年にドイツ陸軍兵器局が開発を発注した「30トン級戦車」に始まる。10～20トン級戦車が主流だった当時において、30トン級の戦車とは一回りも二回りも強力な重戦車を意味していた。

その後のポーランド戦、フランス戦において、多数のⅢ号戦車、Ⅳ号戦車が敵戦車や対戦車砲で損害を受けた戦訓から、40年、この「30トン級戦車」は「40トン級戦車」へ強化されて開発が続けられることとなった。

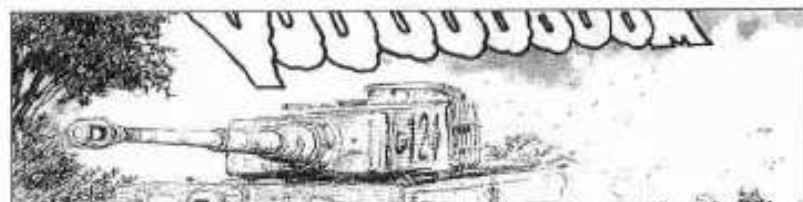
41年6月、独ソ戦が始まり、ソ連軍のT34中戦車やKV重戦車とぶつかり、40トン級戦車をさらに強化することが決定され、42年6月に誕生したのが、Ⅵ号重戦車タイガーである。

強力な88ミリ砲と分厚い装甲を有するタイガー戦車は、ソ連軍のT34戦車や米英軍のM4 シャーマン戦車よりはるかに強力であり、両者が戦った場合、ほぼタイガー戦車の一方的な勝利に終わるのが常であった。

タイガー戦車は、44年8月までに1346両が生産され、ドイツ敗戦の日まで戦い続けたのである。

### 〈性能諸元〉

重量：57トン、全長：8.45m、全幅：3.7m、全高：2.93m、エンジン出力：650馬力





全高2.55m、全長10.5m、全重40.5t、最高速度42km/時、不整地最高速度20km/時。武装:56口径長88ミリ戦車砲、7.92ミリ機関銃2挺



171

## 〈主砲&砲弾〉

タイガー戦車の主砲は、88ミリ高射砲を基に開発された88ミリ戦車砲KwK36である。56口径長（砲身の長さが砲弾直径の56倍）と長砲身のこの砲は、当時圧倒的な威力を誇っており、39式徹甲榴弾の場合、射距離500mで110ミリ、1000mで100ミリの貫徹力を有していた。これは射撃角度さえ正しければ、当時のすべての敵戦車を破壊できる能力である。しかも弾道が低伸する88ミリ砲は命中精度も良好で、射距離1000mの戦車に対する命中率は93%、1500mで74%（実戦時データ）となっている。

さらにタングステン弾芯の40式徹甲弾の場合、射距離500mで156ミリ、1000mで138ミリの貫徹力を誇ったが、ドイツにとってタングステンは稀少金属であり、支給は各車毎4〜6発に制限されていた。

他に、成形炸薬弾である39式HL榴弾（全射程で貫通力90ミリ）や、39式榴弾も用意されていた。榴弾は歩兵やトラック、対戦車砲陣地などの、いわゆる軟目標用弾種であるが、信管を短延期にすれば射距離200m内のT34の側面装甲を貫通できた。



## 〈装甲〉

タイガー戦車の装甲は、被弾経始（敵弾を弾くように斜めに傾いた形状）を考慮していない武骨なデザインである。しかし、クロムやモリブデンなどが添加された、良質の均質圧延鋼板を巧みに組み合わせた構造により、非常に優れた耐弾力を有していた。

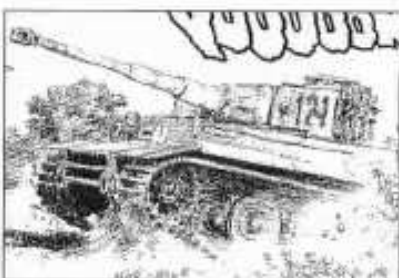
その厚さは砲塔前面で100ミリ、砲塔側／後面で80ミリ、車体前面上部100ミリ、車体側面上部80ミリという重装甲で、ソ連軍のT34/76の場合、前面装甲貫通には400m以内、側面を狙う場合でも700m以内に近づく必要があった。

東部戦線では、76.2ミリ対戦車砲弾11発、45〜57ミリ対戦車砲弾4発、14.5ミリ対戦車ライフル弾227発、その他小火器弾無数を被弾し、いったん火災を起こしたものの消火に成功、60kmを自走して基地に帰還したタイガー戦車の例が記録されている。



## 〈機動力〉

タイガー戦車の欠点のひとつが、機動力であった。本来、40トン級戦車用に開発用意されていたエンジンやトランスミッションが57トンの車体を動かすのだから、当然、多大な無理がかかり故障が頻発した。ドイツ軍の熟練戦車兵や整備兵の頻繁な点検と整備で、どうにか稼働率を維持していたのが実情だ。なにしろ路上走行でも最大速度は10km/時に制限され、しかも1時間毎に停止してエンジ





最大速度は10km/h時に制限され、しかも1時間毎に停止してエンジンとトランスミッションを冷やす必要があったのである。

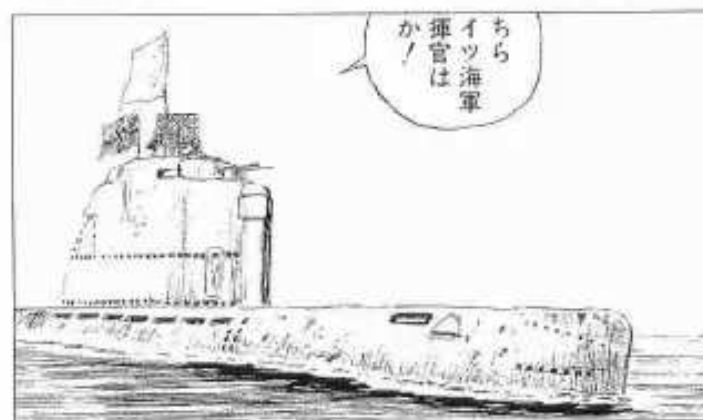
それでも、整備されたタイガー戦車の戦闘機動力は滑らかかつ必要十分なものであり、ハンドル操作も軽くスムーズだったという。

## UボートXXI型

ここに登場するUボート(潜水艦)は、水中高速潜水艦として開発されたXXI型、しかもその貨物輸送型(企画のみ)がモデルのようだ。当時の潜水艦は水上航走が主であり、潜水するのは攻撃時と、敵の反撃を回避する時だけであった。水上をディーゼル・エンジンで航走しつつバッテリーに充電、水中ではバッテリーでモーターを動かしていたのである。船体が船形なのもそのため、最高速力も水上17ノット、水中8ノット(VII型)と水上の方が速かったのである。

しかし連合軍の空母艦載機と長距離哨戒機による大西洋上パトロールが強化されるにつれ、Uボートの水上航走は非常に危険なものになってしまった。そこで、船体を流線型とし3倍量のバッテリーを収容、水上16ノット、水中18ノットと水中速力が大幅に向上したXXI型が開発されたのだ。また対空火器は、艦橋の前後に新開発の30ミリ連装機関砲を搭載する予定だったが、開発が間に合わず20ミリ連装機関砲を搭載していた(劇中では新型の30ミリが描かれている)。

このXXI型、終戦までに実戦に投入されたのはわずか数隻にとどまっているが、その艦長は「従来のUボートとは別次元の素晴らしい艦」とコメントしている。

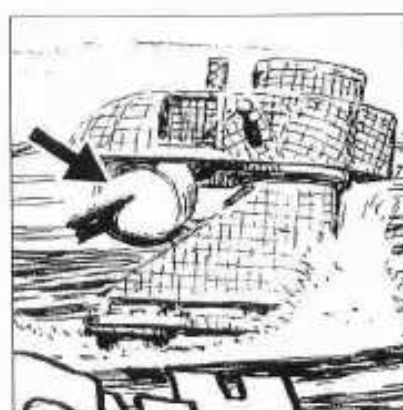


### 〈シュノーケル〉

給排気マスト。ダイバー達が呼吸するのに用いるシュノーケルとまったく同じ原理であり、艦自体は潜航したままこのシュノーケルを海面上に出しディーゼル機関を運転させるものである。

波がかぶった時は球状の浮き(右図矢印)が持ち上がって吸気弁を塞ぎ、海水の侵入を防ぐようになっていた。しかし海が荒れていて頻繁に吸気弁が塞がれると、運転中のディーゼル・エンジンが艦内の空気を消費してしまい結果、艦内気圧が負圧となって乗員は耳鳴りなどに苦しめられた。もっともシュノーケルがUボートの行動範囲を広めたのは事実で、順次追加装備されたほか、XXI型には最初から搭載されている。

ところが44年以降は機載レーダーの性能がますます向上し、シュノーケル自体がレーダー探知されるようになってきたため、装置上部を、レーダー波吸収効果のある有泡ゴムで覆うようになった。劇中、格子状に描かれているのが、この有泡ゴム・シートである。



### 〈ワルタータービン〉

水中高速追求のためにヘルムート・ワルター教授が開発したのが、ワルター機関、別名ワルター・タービンだ。これは、80%の過酸化水素( $H_2O_2$ )を触媒により分解させて、発生した高圧蒸気でタービン機関を駆動するものである。これなら、機関用の酸素は必要ないうえに放出されるのは水に溶ける炭酸ガス( $CO_2$ )だから洩れも出さず、モーターよりは









発射したか、兵士が「パンサー」などの装具一式が非常に重く、機動戦よりも防御戦向きだったようだ。

ゾーレツがタイガー戦車に装着しているのは、赤外線暗視望遠鏡ZG1221と小型赤外線投光器FG1250のようだ。こちらは雨天以外の暗



視能力は400～600mであった。

これらの赤外線暗視装置は、アクティブ式赤外線暗視装置、または第1世代暗視装置といわれるもので、不可視光である赤外線サーチライトの反射光(映像)を赤外線望遠鏡で捉えるものである。

### 〈Zis-3野砲〉

口径76.2ミリの傑作野砲。初速(銃砲弾が砲口を飛び出す際)の速度が680m/秒と速いので、対戦車砲として活用された。砲弾の飛翔音が発砲音より先に聞こえるので、ドイツ兵は「ラツェ=バム」と呼んでいた。これはドイツ語式擬音表現で、「ラツェ」とは飛翔音の「ビュン」、「バム」とは発砲音の「バン」のこと。装甲貫通力は射距離500mで約70ミリ。

現在でも、アフリカやマケドニアなどの内戦で使われているのを、ニュース映像で見ることができる。



### 〈対戦車ライフル〉

この長大な対戦車ライフルは、デグチャレフPTRDである。口径14.5ミリの単発式、全長1.96m、重量17.4キロと大柄なうえ反動も強烈だが、射距離500mで25ミリの装甲を貫通する威力があった。

タイガーやパンサーなどの重戦車の装甲を撃ち抜くことはできないが、ハッチから身を乗り出して観測中の車長を狙撃したり、視察装置や起動輪に集中射を浴びせて損傷させるなど、あなどりがたい存在だった。またこの対戦車ライフルの銃弾を砲身に受けると、たとえ貫通しなくても砲身がわずかであるが内側にへこんでしまい、主砲発射不能に陥った。それを知らずに発砲すると、榴弾が腔発を起こしたり砲身が千切れ飛ぶこともあったのである。

後方のT34/76戦車は、壕に車体を入れて防御力を高めている。



### 〈BT7戦車〉

BTとは「快速戦車」の意だが、35年から生産が開始されたこのBT7も路上最高速度52km/時という、当時としては破格の機動力を有していた。また路上ではキャタピラを外して転輪走行することも可能で、この場合は72km/時を発揮した。1～7型まで各型があるBT戦車だが、このBT7はそれまでのリベット接合車体から、溶接構造に変更されたのが特徴だ。これは、被弾時に装甲板は破壊されなくてもリベットが飛散して乗員を傷つけることが、日本軍との国境紛争を通じて判明したため。

重量13.8トン、主砲45ミリ、最大装甲22ミリ、乗員3名。

擱坐炎上しているのは、6輪式の重装甲車BA10である。



### 〈T34/76戦車〉

攻撃力、防御力、機動力すべてが揃った大戦中の傑作戦車。ソ連に侵攻したドイツ軍は、自分たちの主力であるIII号、IV号戦車がT34に歯が立たないことを知り「T34ショック」に見舞われ、それがタイガー戦車の開発加速と、新型パンサー戦車の開発開始につながるのである。ここでは、砲塔上面ハッチを従来の大型1枚から2枚に改めて、視察能力と使い勝手を向上させた1943





年型が登場している。

重量30.9トン、主砲76.2ミリ、最大装甲65ミリ、最大速度55km/時、乗員4名。

のちに、主砲を85ミリ砲に換装し装甲も強化した型が登場、こちらはT34/85と呼ばれる。

175

## ハッピータイガー

# HAPPY TIGER

(発行日) 2002年5月30日 初版第1刷発行

(著者) 小林源文 © Motofumi Kobayashi, 2002.

(発行者) 小林公成

(発行所) 株式会社 世界文化社  
〒102-8187 東京都千代田区九段北4-2-29  
電話: 03-3262-5118(編集) 03-3262-5115(販売)

(装幀) 吉川 進

(印刷・製本) 図書印刷株式会社

禁無断転載・複写。落丁本は、お取り替えいたします。  
定価はカバーに表示してあります。  
Printed in Japan

ISBN4-418-02508-1



福

福

福

福